（十二）野外劇　會場野外道　劇は教育的なる史實物を選び俳優入りを以て演劇せしむ
京の俳優團をして演劇せしむ
人に競技せしむ
一賞品（各等一人）一等三〇圓二等二〇圓三等一〇圓四等五圓
（一五）盆栽品評會　一般盆栽愛好者に於て品評會を開催し一般の觀覽に供すると共に之が獎勵に資す
一補助　共進會より[illegible]
（二〇）豐年踊り　京畿道　郡部を主として京城府近村落より十數團及水原農團[illegible]

江原道各地豪雨被害

[illegible]た情報に依れば今まで全道で發見せられた死傷者二十八名、流失家屋約百八十戶、浸水家屋約二千戶である
▲[illegible]川郡は增水三十餘尺三十一年來未曾有の洪水とて邑內のみ流失家屋五戶浸水家屋六十二戶其他家畜[illegible]
[illegible]戶流失家屋三十餘戶其他道路破損[illegible]流失と農作物被害甚大なる由
▲淮陽郡は增水十五尺にて死傷者三[illegible]
▲[illegible]郡は死傷者十一名田畓流失[illegible]道路破損あり

京城日報

朝刊　朝夕刊合せて十頁

定價　本紙一部金五錢　一ヶ月[illegible]
廣告料　[illegible]

京城太平通一丁目
發行所　合資會社京城日報社
電話光化門長距離番・長[illegible]番
振替京城三〇〇番
發行兼編輯人　泥谷良太郎
印刷人　小川三之介

差別的待遇を撤廢せよ

衆議院議員　永屋茂

我國が維新以來僅に六十有餘年の短日月の間に鎖國の狀態から脫却して新文化を咀嚼し之を同化したことは誠に驚異に値する事柄であつて、歐米列國の均しく驚歎して居る處である。其餘りに進步の著しかつた處から所謂黃禍論まで喧傳さるゝに至つたが列國が孰れも多少此の危懼に於いて日本に對して居る事は疑ひの無い處である。

現に米國の如きも、初めに於ては我國の移民を歡迎したものであるが、其後日本移民が自己の移民を驅逐せんとする狀を見、且其繁殖力の非常に旺盛なるに鑑み、遽かに前日の態度を改め其門戶を閉鎖せんとするに至つたのである。斯く邦人は其優秀なる特質を有する點から各國の嫌惡する處となつたが、斯くの如き不條理なる事はないのである。勿論日本移民が嫌忌せらるゝ理由は單に之のみと云ふを得ない。即ち其生活樣式や社會生活に於いて米國の慣習と一致せず、又一致せしむる意志なしと云ふ點も排日運動の一理由ではあるが、主たる理由は勤勉なる日本移民の驅逐を喜ばさる勞働者と、之れを煽揚して黨勢に利せんとする政治家の策動に出づる事は明かである。斯く日本の移民は到る處に於て人種的差別待遇を受けつゝあるが、現に平和を標榜し自由と平等との實現に力を盡しつゝある世界に於て斯の如き不自由、不平等が有り得べき筈がない。茲に於てか我國は戰後の平和會議に人種平等差別撤廢の主張を高調したのであるが、其際は相當の反對はあつたもの、確定議さるゝに至らなかつたのである、併し之れに就ては國力の發展上何處までも其貫徹を期せねばならぬと考へる。

本國內の方面に於ても同民族に因る差別の弊風が行はれ、幾多の弊害を生んで居るので、我黨は過般の議會に因習打破の建議を通過せしめ、之が實現を期して居るのであるが、其目的とする處は差別撤廢の具體的方法として一は少數同胞の解放一は士族稱呼の廢止に力を用ゐんとするのである。之に就いて或る地方に於ては反對の議論によつて非難され居る處もあると聞くが、士族の稱號は現今に於ては何等の社會奉仕に對する表彰的意味なきものであつて、今日に於ては士族なるが故に尊からず、平民なるが故に卑しからず、結局平等の立場にあるものであるから之は當然廢止せらるべきであらうと信ずる。

然るに議會に於ては之に贊成しながら其後態度を變じて陰に陽に反對して公然として撤廢に努むべき態度なり裡に之を阻止せんとするが如きは甚だ遺憾とする處で、吾人は同會の豹變的態度を難ずると同時に之が達成に盡瘁の努力を拂ふ考へである。」

[illegible]の室の玻璃窓も、一面に曇りて、外の海景色を眺むるに由かない。八月三日の午後、松濤閣ホテルの一室に於て（をはり）

屑屋の籠

喫煙の趣味（續譯の三）

隈汀生

故公爵伊藤博文も、煙草の好きなことは獨逸の鐵血宰相に劣らなかつた。公は食事中と、臥寢中とを除いては其手から葉卷を放したことはなく、そうして一度其火が消えると、二度其煙草を口にしなかつた。實際吸ひ差しの葉卷は、一度火が消えると、其香味を失ふものである。公は先帝の寵を受け、屢々上等の葉卷を拜領した。すると公の喜びは非常なもので『何うだ、此煙草は』など、、眤近者に見せたさうだ。

德川二代將軍秀忠の時代に『諸國に煙草作り申すまじき旨仰せ付けられ、向後御城內に於て煙草のみ候事御法度に仰せ付けられたる節、御番衆部屋に寄り合ひ、各寄り合ひ、煙草を喫み居たるところへ、土井大炊頭參られければ、何れも仰天して手に持つ煙草道具を匿せしを、大炊頭之を見て、御番衆に向ひ『唯今いづれもまれたるものを、我等にも振舞へ』と申さる。いづれも迷惑し、挨拶も無くて赤面に及んだが、再三申さるゝ故、是非なく袖より煙管を差出せば、大炊頭二三服のまれ、『存じ寄らず珍しきもの、過分なり』とて座を立たれしが、復立ち歸り『今日の儀は各々方も手前も、同然にて候』、重ねては必ず無用に候、御上にて殊の外御嫌ひ遊ばされ候』と申されしとのことが『提醒紀談』といふ書に記されてある。人に長たる者の心得は亦異つたものであると思ふ。

西洋の或る珍書に葉卷の喫み樣に、能く人の性質が知られると說いてあつた。例へば平靜な落着いた人は灰を落さないで葉卷を喫むが神經質な人は小指にて輕く葉卷を叩き、或は其手を動かして灰を落したりする。或人は葉卷をしつかりと平に喫み、他の人は之をぎざぎざに喫みて、談話中にも度々之に火を點ける。又葉卷に火を點けて、唯之を消えぬまでに止め其口より空氣の中へ煙の渦卷を吐き出して之を玩味する人は必ずのんびりした呑氣な性質で葉卷を其手に握りて、決して之れを放さぬ人は、冷靜で、打算的で、假借しない性質である。葉卷を喫んでみたり、また之れを止めてみたり互違ひにする者は容易に境遇の支配せられ、葉卷の火の度々消える人は一寸事に心物事に執着する。」

又煙草を喫むことが、果して無害なりや否やの問題に就ては、此程『大阪每日』の科學小話に次のやうな記事が載せてあつた

――『巴里のロゼー博士のニコチン中毒の作用についての實驗報告に據ると、佛蘭西煙草カポラールから抽出したニコチンの液體は、目方六十ポンドの犬を殺したが十瓦のカポラールからパイプで燻らしたものを同じ方法で液體をこしらへたところが、それにはニコチンのみではなく煙草に含まれてゐるあらゆる化學藥品がなくなつてしまつてゐて、小さな鼠すらも殺せなければ、六十ポンドの犬の內臟へも何の害も與へなかつた。其理由は煙草を燻らすと大部分ニコチンが變質して、害素の無い化學素となり、クレオソート。フイノール。ピリヂンのやうな刺戟性のものはあるが、それらは反酸性質のもので、酸素を必要とする病源菌の生長を妨げる効がある。だから適度の喫煙は、健康上よろしく、或る種の傳染病、例へば腦脊髓膜炎のやうな病氣は殆ど喫煙家を冒すことはないと』。

余はこれにて本稿を完結する。

時に[illegible]りの如き[illegible]未だ止まず　余

優秀船と我海運

野本正一

我國の經濟狀態は漸次緩和されて來る模樣であるが、併し之のみを以て我海運界の景氣不景氣を觀測しやうとする事は早計であらう。航路方面から見る時は濠洲航路などは全く杜絕して通商關係は甚だ疎遠で、平常的には無類材木等積取の爲め寄港する船もあるやうだが、總て其季節が經過すると其方面の荷動きはなくなるである又日支貿易は過般の日貨排斥に遭遇して甚だしい打擊を受けたが、就中最も損害を受けたのは日清汽船であらう。兎に角同方面に於ける汽船貿易であつても日本船に積込まうとする事は出來ないし、又日本の汽船に依つて輸出することも不可能となつて居るから海運收入は全く之を望まれず、日清汽船の打擊は一方であるまいと思ふ。而して自國內の輸出入品を自國の船で輸送するパーセンテージを調査すると米國は自國輸出入品の四割を自國船に依り、殘る六割を外國船に依つて運搬して居る。何しろ米國は船舶院と云ふやうなものがあつて無暗に大擴張を計り經營の如何に關せず損して迄も優秀船に力を注ぎ列國との貨物競爭を行つて居るのであるから、到底我國の如き競爭の出來る筈なく、我國の船舶會社等に於ても考慮はして見ても、終に優秀船の維持經營に困難を來すの外ないので、從つて我國輸出品の米、豪洲等は殆ど全部が優秀船に奪はれてゐる。我國に入る米國の優秀船は都合入港に及び、我國の大汽船會社を壓迫してゐるが、併し之は海運界全般に亘る問題でない爲めに優秀船問題の解決も左程難澁しないのであらう。」

種の話

◇始めて現れた彗星　ヤークス天文臺の觀測に依れば昨年十月初めて發見された彗星で目下大陽に向け進行中のものがあるが、此彗星は從來のそれと異なり其尾が大陽の方へ向け擴がつて居るのであつて、此不可思議な現象に對し現代の科學では滿足なる說明を與へる事が出來ぬとの事である。

◇巴里に犬學學校の設立　今佛國巴里に萬國犬學學校といふ珍學校が設立された。修業年限に制限がなく敎授科目は只良家の婦人や、愛犬家の好きさうな藝を敎へるだけである。即ち飼主が餌を與へる時ワンと吠へる事、餌を貰ふ時胴體を垂直にし前足二本を上下に二三回振る事、後足二本を以て立ち上り人間のやうに步む事、前足二本を力にし逆立ちしながら步む事、口中に入れた餌を『おアズケ』と命じた時口內よりは[illegible]き出す事、『[illegible]』と命じた時胴體を橫にする事、大小便をする時飼主に豫知を與へる事、來客があつた時御辭儀する事等である。

別天地

東京より　目黒行人

◇大石正巳居士房州の海岸から氣を吐いて曰ふ『支那に於ける排日の有樣はどうぢや、芳澤はまるで馬鹿にされよるぢやないか、マアなんのことはない日清戰爭前に朝鮮で日本人は支那人から頗る馬鹿にされたものだが、今日の支那に於ける狀況は少しもそれと變らない……果して當年の大石公使の意氣あらばモ一度政界へ踏出すべしぢや。

◇農商務省の殖產局長道家齊氏が上京した。要件は臺灣產の西瓜を內地へ移出することに關するものである。即ち農商務省では臺灣西瓜は內地で再檢查を要するが年度末でその經費の支出方法が無いと云ふし、總督府では臺灣に於ける檢查機關を擴張して徹底的檢查を嚴密にすると同時に、取締にも一層注意するから內地の再檢查は無用のことだと云つてお互に揉み合つて居るらしい。無論その裏面には內地西瓜の保護と云ふことが潛んで居るだらうが、本國と殖民地とですらこれだから堪らない。尤も役所や役人が別々でなかつたら問題は起らなかつたであらう！

◇憲政會の安達總務は災害被害支部へ出張に及んで今秋の縣會議員選擧には縣政界の局面を一變すべく政友會を一蹴せねば駄目だそれが爲には從來の如き消極的態度を捨て民衆黨を設けて官憲の壓迫に對抗すべきである。それでこそ初めて民心我黨に歸し勝利の榮冠は我黨の上にあるなど、地方黨員を激勵して居る。吾人は此の言葉を直に本部に於ける憲政會の人々殊に最高幹部の人々に返上したい――『縣政界』の文字を『中央政界』の文字に代へて……

◇仲小路廉氏は中川男との會見に貴族院の改造は輿論に先だつて貴族院自ら手をつくべきである。第四十七議會には何等かの形式に於て之を具體化することに努むべきだ元來立憲政治の眞髓は萬機公論に決することにある今日のやうに一部の人々の和議によつて議場の大勢を左右するやうでは議會政治の精神は沒却されて了ふのである……と云ふ。併し貴族院の意義ある改造は有爵議員の互選方法を連記から單記に改めるぐらゐのことで達成されるものではない（八、六）

驚クベキ特効藥
酸素丸

胃腸病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、睾丸の病、慢性痳病、慢性消渴、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセドー氏病

[illegible]
代金七日分一圓、十五日分二圓、卅二日分四圓[illegible]
酸素丸本舗　南滿洲本溪湖　中西亮　振替大連三四五三番

洋式帳簿
出來合四十餘種
京城本町　シノサキ
カタログ進呈

GH現像液

溫雅にしてシカモ趣味深き寫眞及原板を得むには尤も善良なる藥品を撰ばざるべからず本品の主藥は一般の追隨を許さざる理想的最高價藥なるグリシンあるを以て好評嘖々實に同種類中の權威なり故に初心の方も容易に優美に仕上得らるる是非直ぐ本品の御使用を推奬す

發賣元　寫眞材料直輸入商
釜山本町壹丁目　吉田由二郎商店
仁川宮町　岩瀨寫眞機店（神戶市三宮町壹丁目三四）
京城本町三丁目　澁川寫眞機店
平壤大和町　ウホリ商會
中村寫眞材料店

亞鉛引
平板ト浪板
大阪ノ御仕入先ハ
平浪板　針金釘　諸鐵材
大阪市西區立賣堀南通四丁目
松尾和助支店
電話新町長八八三番　一九九三番
振替口座大阪五七六八番

最新刊

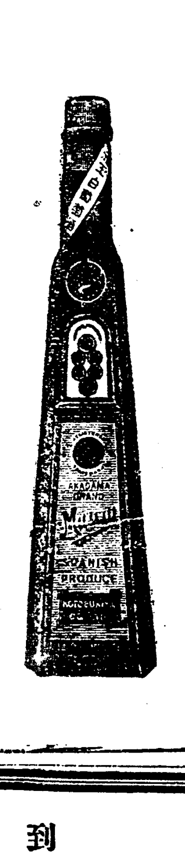
最近の金融經濟研究　河津博士著
法令對照銀行の會計　岩垂[illegible]
或小間使の日記　山根[illegible]
長編戀愛遊戲　足立欽一
勞農露國　川上俊彥
歷史家の旅から　坂口昂
度にさすらふ入道の傳　倉田潮
山谷現代商業講話　伊藤正一
趣味の英文讀本　鈴木芳松
京城　大阪屋號書店　振替京城二五七三　電話本局八〇四・二〇六

自宅職業

熟練●月收百圓迄●特約店　說明書進呈
大阪玉造[illegible]
豐國總本店

赤玉白葡萄酒

白葡萄酒として　世界の市場に最も其優良を稱せらるゝムスカトワインー　即ち赤玉白葡萄酒なり



315

羅紗と毛布と毛絲

大連ハ世界ノ自由港ニシテ直輸入品ハ全部無稅

英國第一等ノ紺サージ　不變色　一ヤールニ付　金六圓七圓八圓　ノ三種
毛糸　編物用一ポンド百廿匁　金二圓三圓五十錢　七月七日着荷

右ハ此度弊店ガ英國ノ製造工場ト『エゼント』ノ契約成立シ滿洲、朝鮮、西伯利亞一圓ノ特約販賣權ヲ掌握シタル物ナルニ付、普通ノ大連相場ニ拘泥セズ原價ニ縋リ世界的相場ニテ販賣仕候

夏の寢具は白毛布

英國產純毛輕くて柔くて暖く寢冷を拒ぐ

白毛布純毛　一等　拾二圓　巾五尺六寸長七尺　目方五百五十匁
　　　　　　二等　拾　圓　巾五尺六寸長七尺　目方四百五十匁
寢室用同　　三等　八　圓　巾五尺六寸長七尺　目方四百五十匁
旅行用　　　一等　廿五圓　巾五尺二寸
縞毛布純ラクダ　二等　廿四圓　長大尺
　　　　　　三等　廿三圓　目方六百匁
小包料　一枚に付　滿洲三十六錢　朝鮮六十五錢　內地六十五錢
小包料　滿洲四十五錢　朝鮮四十五錢　內地七十五錢

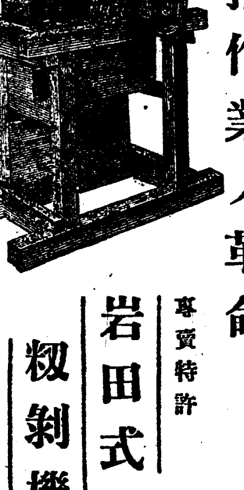
右は弊店が昨年より英國の製造工場直接に取引を開始し品質優良價格低廉好評嘖々として朝鮮日本內地迄も名聲著名なり價格は日本內地の半價にたず內地への贈物として他に比類なき實用品旅客一名に付十枚迄は旅行用携帶品として通關無稅

日本政府輸入品國定稅率　百斤に付三十圓四十錢外に織物消費稅從價の一割　五月廿五日神戶稅關調べ

英國織物　無稅輸入
品質自慢　安賣道樂
大連大山通り　白木屋洋服店
電話代表番號五一七五番
振替口座（大連）五四〇番
書信宛名大連白木屋洋服店御中　電報宛名ダイレン・シロキヤ

籾摺作業ノ革命

專賣特許
岩田式籾剝機
（登錄商標）



全國優良農具展覽會　金牌受領
朝鮮一手販賣　大東社商業部
京城府黃金町二丁目二七

京城自動車學校

運轉手收入多大晴ノ技手養成[illegible]
第二回生徒募集　八月[illegible]日[illegible]
京城府黃金町三丁目[illegible]
入學無試驗、學科教授及校外生有[illegible]
姉妹校　東京自動車學校　[illegible]　大阪自動車學校
[illegible]

勿驚（おどろくなかれ）
タツタ五分間に忽ち頭痛を治し腦を爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し

清腦新劑

チエヤー

（本劑適應症）
▲偏頭痛
▲慢性頭痛
▲腦貧血頭痛
▲逆上頭痛
▲神經性頭痛
▲ヒステリー性頭痛
▲貧血性頭痛
▲感冒性頭痛
▲醉酊後の頭痛
▲子宮病性頭痛

本劑は
▲腦病者▲神經衰弱者▲ヒステリー病者▲子宮病者▲常習便秘家等は日常懷中用意せらるべし
▲汽車汽船に乘る時▲人込の場所▲酒宴の席に臨む時は必ず本劑を用意携帶せらるべし

本舗　大連市伊勢町
藥種貿易商　合資會社　松內楠陽堂
到る處の藥舗にあり

馬克相場暴落
獨帝國銀行遂に休業

【伯林十日發電】獨逸帝國銀行は此の上の支拂を爲す事は出來ず休業した、マーク相場は米一弗、百八十萬マークとなり英一磅二千七百萬マークを唱へ恐慌狀態に陷り外國貨幣を有するものは市場を脫退しつゝあり、獨逸工の賃銀問題で各處に同盟罷業行はれ形勢日に日に險惡である

同盟罷業起る
【伯林十日發電】馬克暴落の爲めゲルセンカーヘン其他の都市にストライキが起つた

ルール交通遮斷延長
【伯林十日發電】佛國占領軍司令官デグート將軍はルール地方と獨逸の他の部分との交通遮斷を更に八日間延長する事を命じた

佛軍獨勞働者追放
【伯林十日發電】佛國は引續き膵工廠を占領し佛國の軍事的監視の下に就業するを拒絶する獨逸勞働者はドシ／＼追放してゐる

故ハ氏の埋葬に
米全土敬意を表す

【オハイオ州マリオン十日發電】故大統領ハーヂング氏遺骸埋葬の當日數千の人々は最後の敬意を表し新大統領クーリッヂ氏其他高官參列し商店其他も全米士に亘り休業した

倫敦の追悼式
【倫敦十日發電】當地に於て米國故大統領ハーヂング氏追悼式あり在留米國人外へ英國官吏、市民等多數出席した

張氏は引張り凧
盧氏は援助を求め曹氏は牽制を試む

【奉天電報】浙江方面の風雲危險となつた爲め盧永祥氏は李某を代理として來奉せしめ李某は九日來着して張氏に援助を求め此際張氏の蹶起を望みた又曹錕氏は張氏の動かん事を恐れ鮑貴卿氏を奉天に派遣(鮑氏は九日來着)し極力諒解を求め張氏の牽制運動を爲しつゝあるが張氏は無論動かぬ方針であるらしい

臨城事件對策協議

【北京十日發電】首席公使からの臨城事件の通牒に對し臨政內閣は午後から本問題の爲めに特別閣議を開き種々討議の結果顧維鈞氏に全權を與へ本件の辦理方を一任する事に決した

首相病狀
依然勝れぬ

【東京電報】腎臟病並に大腸加答兒再發の爲め靑山の私邸に療養中なる加藤首相は其後の經過捗々しからず十日の閣議には缺席したが當分靜養に努むる筈であると

世間で騷ぐ程の重態ではない
【東京電報】加藤首相の病氣は各方面に種々取沙汰されてゐるが主治醫本田博士は決して世間で騷ぐ程の重態ではない今日當り容態を發表する事になつてゐると語つた

上院改造は實行至難
林博太郎伯談

【東京電報】貴族院改造の必要なる事は予に於ても之れを認むるに躊躇しない、併しながら之を實際に就いて見る時は其處に種々の利害關係相錯綜するものがあり相當困難となるであらうから改革を一擧に遂行せんとする事は

頗る困難であると見ねばならぬ
貴族院を民衆化すると云ふことも唱へられて居るが衆議院に於て豫算其他重大なる國務の先議權を有して居るのであるから矢張り貴族院は貴族院として必要なのである、現今世界の各國中獨逸を除くの外議會政治を行つて居る所は孰れも二院制度を布いて居るのである國體の上より見ても或は又

政黨政治の上より見ても
解散の出來ない貴族院の存立は極めて必要である、右の如く實際に於ては貴族院の改革と云ふ事は頗る困難であるが此の改革と云ふ事に對しては自分に於ても相當の意見がない事はない卽ち公侯爵が二十五歲になれば自然議員に任ぜられる樣な事は甚だ宜しくないと思ふから之れは他の華族と同樣に互選したらよいと考へる、又勅選議員に於ても之れを終身議員とする事なく

一定の定年制
を設くる必要がある外多額納稅議員に就ても相當優秀なる人材の選出を見るなら兎も角現狀の樣では全然駄目である之に對しても亦相當の改革を施す事としたならば貴族院の空氣も自然一新するものあるを見るに至るであらうと信ずる次第である

勞働代表
宇野氏が最も有力

【東京電報】十日午後五時までに到著しなかつた勞働代表投票九十四票は十日夜到著十一日朝開票の結果第一候補宇野利左衞門氏、第二候補木部氏、第三候補久留弘三氏の順序となつた。

日露交涉顚末
本日午後伏奏

【東京電報】內田外相は十一日午後一時上野發西那須野に赴き同地に一泊十二日攝政宮殿下に拜謁仰付けられ御下問の上日露豫備交涉終了を告げたる顚末につき委曲伏奏する豫定である

カラハン氏は十三日着任か

【北京十日發電】勞農露國代表代理のダフチャン氏はカラハン氏出迎ひの爲め今夜八時發奉天行き急行にてハルピンに向つたカラハン氏は十三日着任の豫定である

田口氏再び入露
【敦賀電報】田口運藏氏の將來につき日本に殘るとか殘さるゝとか樣々の風說が傳へられたが同君はヨッフェ氏と共に再び入露することに決して居たので敦賀から同氏と同船浦潮に渡ることに手配りが出來てゐる

莫斯科農工博覽會視察團(十一日夜京城通過) 前方に起てるが同團長 山崎龜吉氏

勞資協調の要
國際勞働會議について抱負
我が資本家代表 山崎龜吉氏語る

旣報モスコー農工博覽會視察團一行十八名は十一日午後六時五十分著列車で京城に到着旭町の白水で少憩の上午後十時二十分京城驛發奉天經由哈爾賓に向つた團長山崎龜吉氏は所謂立志傳中の人であるだけに如何にも打ち解けた態度で永登浦まで出迎へた記者を引見した、山崎氏は九月末露國視察の終るまでは視察團の團長として赤い露國の國賓待遇を受け視察會が濟んでからはゼネヴァに赴き十月二十二日から同地に開かるる第五回國際勞働會議に日本側の資本家代表として出席することになつてゐる『貴下が莫斯科から飛行機で伯林に飛ぶといふのは事實ですか』と問へば

『そんなに急いで行く必要はないよ時日は充分あるから莫斯科から步いて行つても間に合ふ途中ゆるく步いて獨逸の樣子でも見て行かうかな』で大笑ひ、

『自分は小さい時から勞働者の仲に交り良く勞働者に付いて理解を以てゐる關係から云へば今回の國際會議にも自分は寧ろ勞働者代表として出る方が正當かも知れぬがしかし資本家代表も亦良く勞働者の狀態を知つて彼等を良く理解し得るものが選ばれる方が良いと思ふ又勞働者代表も同じく勞働者の事と許りでなく資本家の立場もヨク諒解し出來得るものが選ばれた方が勞資兩方の調和を保ち會議を進めて行く上にも利益と思ふどうしても資本と勞働とは協調し相提携して行かねば世の中はうまく行かぬと思ふ早い話が勞農露西亞の態度を見ても分る吾々外國資本家がノコ／＼とモスコーあたりへ視察に見物に出掛けることが出來る樣になつたのもツマリ勞農露國が勞働者[illegible]の共產主義が到底實行出來ないことを悟り所謂新經濟政策と稱する資本主義を加味した勞資協調の政策を執るに至つたではないか』その抱負は眉宇の間に顯はるるのであつた、一行中には外語教授鈴木於菟平氏を始め甘利四郎、[illegible]氏等の露國通が加はつてゐる尙一行は哈爾賓で七運及び浦鹽から來る團員を待ち合せ同地で旅券其他の入露手續を濟ました上で本月十五日頃モスコーへ向け出發するさうである

朝鮮感化院官制に就て
內地の夫れを參考として作成=實施期は十月一日=
內務當局者談

朝鮮總督府感化院官制設定の件は十日の定例閣議に於て決定を見たが右に付內務當局者は語る

これは朝鮮には始めての試みで最初は內地のものに則り感化院法を直につくる心算もあつたが何樣內地のものは感化院法が强制、少年審判法等と分たれ非常に複雜を極めて居るので其儘施行する譯に行かず結局是等を參考として作成したものである。從つて複雜な內地のものを一纏めにした樣なもので內容に於ては內地とそれほど大差はない。唯其年齡に於いて朝鮮は滿八歲から二十三歲までの男女と云ふ事になつて居る而して今回閣議で決定したとしたら勅令として朝鮮感化院令を發布するのは何れ今月末か來月になろうと思ふが之れが實施期は十月一日からとなつて居る。從つて其の日に總て從命等も行けれる譯であるがさすれば實際事業を開始するのは十月十日頃になるであらう、豫算としては半年分として五、六萬圓が計上されて居るのである。而して感化院は目下元山松田鄕に建築されて居るから竣功後布と共に全部これに收容する事となる譯である、云々

京日評壇

京鐵局の運賃引下げ斷行は、非常な英斷である、少しでも、例へ一厘でも儲けを多くしたい筈の此頃の鮮鐵が、間違ひも無く儲かるべき百萬圓を投出すのだ、商品の價を安くして需容を繁くすると云ふ公式には到底當て箝まらない鮮鐵、此鮮鐵道理事者の果敢を稱したい。

◇

總じ『其代りに社會事業を意味する諸施設を整理する』旨の鮮鐵側の聲明があつたが、それは一寸待つて貰ひたい。

◇

整理といふのは無論、從來注ぎ込むで居た經費の幾分を削る、の意味であらうが、能ふれば遣り切れないまでもあるまいこれ迄とても全然經離れての社會事業でもなかつたと思はれる、差當り算盤が採れずとも少しく氣永にやれば辻褄も合ふて來るかも知れない。

◇

縱し、目下算盤が採れないとしても、更に一考の餘地はある、と吾人は信ずる、何故なれば、假りに鐵道をパーソニフアイするとする、滋養物、消化のいゝ食物許り食つて居ては完全に健康を保つて生きて行けるものではない、直に便秘する、腸の工合が惡くなる、多少は不消化物も胃袋に入れることも必要ではあるまいか。鮮鐵たるもの百萬圓を投出すときめたら、きれいに投出すがよい未練がましいことは言はぬこと、倦怠ぬこと。之を爲す者は曰く、前の京管局長久保君は、事務所の大食堂で午餐を取る、上級社員の爲に訓辭される處の一つ金二十錢也?の行廚を取寄せ、『フムこれは結構だ』と美味さうに喰つたものだが、今の安藤局長は『イヤこれは不味い』と、眉を蹙める、前者は老熟して居た、後者は率直だが、それでも眉を蹙めながらも喰ふだけの痩せ我慢はする社會事業的施設の整理をすると云つても、痩せ我慢がいよ／＼續かなくなつた上のことであらうと、どうか爾うであつて欲しい。

◎

秋、莫斯科に開催さるゝ共進會を參觀す可く、何か出品もしよう、勞々日露貿易恢復の手蔓りも得たい。といふ人々と、又殆ど世界の他の部分から遮斷されてゐるやうの觀ある彼國情を、具に我國民に報道すべく、露都に支局を設置するために出懸ける日本電報通信社の[illegible]氏等の一行が、昨十一日夜、京城を通過して北行した。一行中には我國の資本家代表としてゼネヴァの國際勞働會議に出席する山崎龜吉氏及び其隨員も居た、氏は露都に於ける用事を濟ましてから、獨逸を經てゼネヴァに往く豫定であると聞く。

◇

露國がソヴヰエットの天下となつてから以來、單身、非常な冒險を覺悟して露都に潛入しようと試みた者は數多ある。而して中には、目的を達した者もあるが、皆命を賭して實際危險な放れ業をやつたものらしい。然るに今回入露の一行は、平和の使命を帶べる平和の旅行である。此數年間、閉鎖されてゐた亞細亞歐洲街道は此の一行が改めて通り初めをするのである。亞歐街道の再開は、共產露國が世界的經濟制度の爲めに通路を開いたことを意味する。

滿鐵と社會施設
運賃輕減、鐵道改善が肝要で社會施設の如きは第二次的のもの
安藤滿鐵理事語る

朝鮮線では昨十一年度に於ける貨物輸送が比較的好況であつた爲め豫定以上約二百六十萬圓の增收を擧ぐるに至つた、斯くの如く當該年度の收入が豫想外に多かつた爲めに各方面から鐵道に對し種々の要望が出たのであるが鐵道局でも其剩餘の一端を割いて所謂社會施設に手を染ることになり東萊溫泉場敷地買收、月尾島浴場の新設其他鐵道溫泉、元山海水浴場、朱乙溫泉等に投資を見るに至つたのである所が其後各地方から是等の

要求が頻出
して應接に遑ない狀態である所謂社會施設は或は地方繁榮を目的とする能はざる各般計畫に對し當然鐵の如き會社の手に依つて遂行することは有意義ではあらうが之は鐵道會社經濟に餘裕がある場合に限られるものであつて鐵道としては何處迄も其本來の使命たる運賃の輕減と鐵道そのものの改良卽ち車輛及び停車場の改良、安全設備の充實とか其他諸般施設の改善又は從事員生活の向上等に努めることを第一要義とし所謂社會施設の如きは實に其第二次施設に屬すべきものと思ふのである而して

鐵道の收支
の狀態は一定の豫算はあるけれども實績は之を的確に豫知することは出來ない卽ち夏季水害の有無秋季の豐凶等の影響其他あらゆる事情に依つて收入及び支出は常に異動を來し果して年度末に於いて剩餘を生ずるや否やと謂ふことは全く不明である、幸ひに水害もなく經費も比較的少額を以て足り一方收入は豫想以上に增收を贏ち得ると云ふ年があつた場合は先づ鐵道自體の設備を試み尙餘裕あるときは社會施設を爲すべきであらうと考へるのであるが本年度の如きは今回の運賃低減に依り約百萬圓の減收を豫想される際であるから從來提案されて居る

諸種の要望
に對し悉く滿足を與へることは到底覺束なから狀況なりと思はれるが餘力さへあれば鮮鐵全體より見て最も適當と思ふ事業に投資を敢て否むものではないのみならず或はこちらから進んで之れを爲す場合があるかも判らぬが所謂社會施設は第二次に屬する施設で地方的と見らるゝ事業に着手することは困難なりと云ふ點に就き特に諒解を望む次第である

米豆市價調査

京畿道穀物檢査所の調査に係はる京畿道管內幅要地に於ける八月上旬の米豆相場は白米特等三七、六三錢一等三六、二〇錢二等三五、〇三錢等外三三、三六錢玄米特等三二、三〇錢一等三一、四四錢二等三〇、七〇錢三等二九、九四錢四等二九、三〇錢大豆特等二〇、二六錢一等一九、九〇錢二等一九、二〇錢三等一八、八八錢四等一八、五八錢にして前月同期に比し白米二圓八十錢玄米二圓三十七錢の下値を示し大豆は保合の狀況なりと

京城小賣市場槪況(二)
―公設及私設市場―

次に是等公私
設市場取扱品の仕入に就いて一言すると直接生産者から仕入れるものは或一部のもので多くは總て大阪又は鮮內で主として京城を中心とする問屋又は卸賣商並に卸賣市場の手を經て居るこれとても正確な入札法に依るのではなく仕入先を一定する事が多い又値段も其時々の時價を標準として決定するのである鮮內又は內地方面から京城へ搬入する經路を見ると鮮人側では原產地集散場に於て數回に亙り商人の手を經て經消費地の商人は客主、居間等の

謹告

本社建築の爲め社屋取毀しに取り懸り當分の間現社屋の西半部に於て業務を執る事とし編輯、營業共夫々引移りました、從つて外來各位には尠からず不便を感ぜらるゝ事と存じますが右樣の次第故此際何卒御寬容をお願ひ致します。

大正十二年八月十二日

京城日報社
每日申報社

總監縱談
金剛丸より
徒らに無益な運動をするな

▲西鮮の水害は隨分ひどいやうだね罹災民の救濟に就ては無論出來るだけの方法を講じたいと思つて居るが、當局としては昨年の水害もあるし、一つ根本的に何んとかせねばならぬと思つて居たところだ何、それに就て平壤の有志が總督府に對して運動中だつて？、大同江の改修問題……フーム、然うかね。

▲運動と云へば、此の頃は却々運動が流行るね、運動さへすれば何んでも彼んでも成功するやうに思つて運動するのだらうが、是は大きな間違ひだ、事おのづから順序あり、物にはすべて緩急と云ふものがある、地方としては重大な問題であつても、大局から見て左程ではない場合もある、斯んな事柄は如何に運動して見たところで何うにもなるものぢやない。

▲然し、斯う云つたからとて吾輩はすべての運動を否定するのぢやないよ、運動も好い、唯同じ運動をするにしても、成る可く無駄な金を使はぬやうにすれば好いのだが何うも此の頃は兎角運動を喰ひ物にする連中が多くて困るよ、早い話が何々の問題について運動すると稱して强制的に金を集める、運動屋は其の金で盛んに飲み食ひをすると云つたやうな傾はザラにある、梅雨期の空ぢやないが實に鬱陶しい。

▲是はよく運動員から聞かされる事だが、何處其處でさへ是れ／＼だから當方も亦斯々して貰はねばならぬと云ふ、そして口を極めて、其の時引き合ひに出した土地を罵く云ふ、色敵ぢやあるまいし、何も然う貶すにも當るまいぢやないか。

▲今度は各地で官民合同の茶話會に列席したが、或る土地の如きは馬鹿に遠慮して云ひたい事も特に控へた……と云ふ風が見えたのは頗る遺憾であつた、勿論、中には直に實行の出來る問題もあり、又出來ぬ問題もあらう、然し何れにせよ、お互に隔意なき意見を交換すると云ふ事は朝鮮開發上極めて重要な事であるから、今後は斯る機會に是非とも腹藏のない所を聽かせて貰ひたいものだ。

▲聽いた事を一々覺えて居るかつて？、君も却々皮肉を云ふね、そりや無論悉くと云ふ譯には行かぬが大抵の事は覺えて居るよ、が、成るべく茶話會などでは一人一項目と云ふ事にして貰ひたいね、一人で何項目も喋舌られると人數が多いから、何うかすると一つや二つは忘れる事もある。

▲朝鮮は初めての巡視だが、多島海は却々變化があつて面白いね、それに付けても多島海開發の急せにならぬ事が切感される、官民とも大に奮發せねばなるまい、オッと話が大分理窟つぽくなつた、それよりも何うだい、此の海上の涼しい事は……全く贅澤すぎるぢやないか、アツハツハヽヽ

關聯を經た後始めて小賣商人を介して手に入り又內地商品は京城府內の內地人卸商人の手を經て居るから小賣商人は

自己取扱商品
に對して商業的智識少なく從つて商業道德の觀念に乏しく從つて商業道德の無視沒却の風が往々にしてあるので生產地價格と市場價格との値開に於て一驚を喫せざるを得ない又內地人側に於ても小賣商人は比較的地方生產者の實情に就いての智識が乏しく且つ商屋卸賣商其他仲介者の手を經て消費者の手に入るのであるから矢張り値開が大きく消費者の受くる損失が少くない從つて中には小賣市場に於ける販賣價格は生產價格に比して五割乃至八割高のものもある以上の如く市場商人も市中商人と殆ど同一の仕入經路であるから市中小賣相場と市場小賣相場との差が餘り多くない譯である始め公設市場が設立され其値段表が

一般に發表さ
れた時には可成著しい値開であつたが其後市中商人の覺醒を促すに至り大體に於て同一の步調をとるやうになつた一方これが支拂方法を見ると一定した形式はない公設市場に於ても商人各自の自由で現金拂もあれば月末拂もある中には箇荷後六十日拂といふて長期のものもあるが之は品物に依つて區々であるが大體月末拂と著荷後三十日拂が多い現金小切手手形等種々雜多である市場は從來公設私設を通じて殆ど掛賣禁止で現金賣を主とする關係上資金の回收は容易で其仕拂能力も市中商人に比べると良好な成績である

此の如く小賣市場は吾人都市生活者にとつては重要な關係を有するものであるが

現在の市場で
はまだ／＼甚だ不完全である卽ち市場の物價が市中小賣商人の値段の標準となり數年前に比し大體小賣値段の一致を見物價の調節に少からぬ功績のあつたことは事實であるがまだ場末とか又は一部商人の自己の信用又は地勢を利用して暴利に近い商賣をして居る現況から見て市中小賣商人の標準となり模範を示すべき地位に在る市場はもつと物價引下げに努むべきである

勸信臨時總會
減資案可決

朝鮮勸業信託臨時株主總會は十一日午後二時二十分より公會堂に於て開催株數二十萬株九百三十一名の內本人出席四十三名一萬九千四百九十株委任狀出席五百六十五名十三萬一千三十五株合計六百八名十五萬五百二十五株にて決定數に達し武內社長議長席に着き

第一號議案

一、買入銷却の方法により當會社の資本金を五百萬圓に減少すること

二、買入の時期及價格は取締役會の決議に一任すること

を議題に供し其理由として

信託法の實施に伴ひ大阪出張所に於ける營業に關する事項を本店に引繼ぐの必要があり一面買入金を利用して所有々價證券の減價償却其の他の整理を行ひ以て內容の充實を圖るは最も機宜の處置と信ずる、還は會社の爲めに一擧兩得の方法であつて今日の如き不況時に於て之れを利用する外適當の手段が無い

と述べ、一株主の質問に對し

當社に於ける固定擔保株は十一萬六千株あり一株に對する擔保價格七圓總計約八十一萬二千圓になる減資には株の合併と買入れ銷却の方法あるが前者は株主に損失を與ふる事となるから後者を執る方が利益である

と詳述する所あつたが更に一株主より三百萬圓に減資したしとの希望あり株主板倉氏十二萬五千株を代表し買入れ償却は當社の信託株を基礎として起算したものであるから三百萬圓減資は不可能である

と反對し其他二三株主より種々質問があつて後株主板倉氏の提議に依り第一號議案の(二)の末尾に株主より委員三名を選任し協議に參加せしむるものとす

と追加する事に決し次いで第二號議案定款第二條及第六條を左の通り變更すること

第二條 本會社の資本金は五百萬圓とす

第六條 本會社の資本金は之を拾萬株に分ち一株の金額を金五拾圓とす

を提議、採決の結果第一、二號議案共贊成多數にて可決午後四時半散會

人事消息

▲堀江農商務省水產技師 十日夜來城大邱へ
▲長友釜山水產試驗場技師 同上

銃器携帶の怪鮮人

[illegible]た鮮人が變服して官公所を襲撃する其と覺しきコルト式ピストル二挺彈丸四十餘發を所持し居り不審の點多く[illegible]マサノ(三〇)は同町五番地を通行中[illegible]勇巡した[illegible]に多少の動搖も[illegible]目下[illegible]

苦力と鮮人

[illegible]

株式競賣公告

左記株式京城府永樂町二丁目二十五番地共濟信託株式會社ニ於テ來ル本月十六日午前九時競賣ニ付ス

大正十二年八月十一日

京城地方法院 執達吏事務取扱 橋田政昭

朝鮮土地經營株式會社株式自內第〇五五號至內第〇六〇號內第二二九號及自內第二三四號至內第二四一號各拾株券合計拾五枚百五拾株(壹株五〇圓券拂込濟額二〇圓)

藥

勉强第一 親切本位 在庫豐富 出荷迅速

釜山辨天町一丁目 合資會社 大黒南海堂 電話長四〇五 三七一 振替京城四五六

京日案內 五號活字十六字詰五行一回壹圓五十錢 屋名ハ壹圓毎ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事

株券 金融 自九時至五時 日步安確實御便宜に取扱申上候 御照會次第御返信 明治町一ノ五九 電話本局二二四〇番 竹下

代診 急 選局 生看護婦入用 希望者は來談又は履歷書送付あれ 仁川宮町 松本醫院

貸家 坪五百拾八坪建坪廿坪給水專用溫突及浴室付き 住宅向き土地高燥隣家に接近せず空氣淸凉健康に適す詳細の事は御面談 場所黃金町二ノ一四八ノ一四 蒲原

外交 員至急入用內地人三十歲迄の男子月收七八拾圓位 希望者は本人來談あれ 龍山漢江通十一番地近江屋洗布所 電話龍山六四七番

賣地 住宅向借家向家屋付總坪四百三十餘坪 御希望通り分割讓渡し 御希望の方は至急左記へ 南山町二ノ四八 電話本局二七七八番 今村

店員 十五六歲永年勤續出來る者家庭的優遇す 女中 十六より三十位迄優遇す 壽町 大和屋呉服店

電話 交換手乘女給募集 希望者は午後三時迄御來行あれ 京城南大門通二丁目 第一銀行京城支店

貸家 一棟 場所蓬萊町四丁目三三番地 階下日本式二階西洋館住宅向 御希望の方は電話本局一六〇二番へ

帳場 入用 三十歲以上四十歲位の內地人方にて商業に經驗ある方希望者は夜間來談あれ 京城本町三丁目 ぺにや

外務 員急募集內地人年齡三十歲乃至四十歲位迄相當人格者を望む希望者至急來談あれ 京城長谷川町 近澤洋紙店內 朝鮮史學會

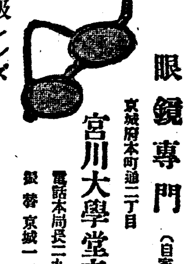
電話 京龍電話格安賣物あり 金融 勸業債券高價買入 月賦販賣電話擔保低利 明治町二ノ二 フランス教會前 電話本局一八六八番 双益商會

特別欄

ミシン 家庭用工業用並附屬品一式 最新小供洋服型紙 何方樣でも出來る 各種著商御用方を乞ふ 黃金町二丁目 シンガー裁縫機械會社 電話本局一四四二

各種金銀白金 金屬美術品 製作 德力商店 京城明治町一丁目 電話二一五七番 振替京城三四二

內科 眼科 小兒科 本田病院 京城黃金町三丁目永樂町通り 院長 本田建義 附屬 京城肛門病痔疾療院 普通病室 隔離病室 入院隨意 病院用電話本局二四四三番 自宅用電話本局二二〇九番 振替京城三二二〇八番



眼鏡專門 (自家製作)

舶來品高級レンズ

メニスカスクルックスグラス 壹ハ光線ヲ除キ夜ハ反對ニ明ルク見ル
セルレンズ 入 四圓也
メニスカスペル パグラス 貳拾圓也
メニスカスクリップトックグラス 遠近兩用鏡 四圓五拾錢
其ノ他和製品各種取揃之有又御好ミニ依リレンズノ大小變形等ハ米國製玉摺機械ヲ以テ直ニ嵌込摺合等御需ニ應ジ申可候(カタログ進呈)

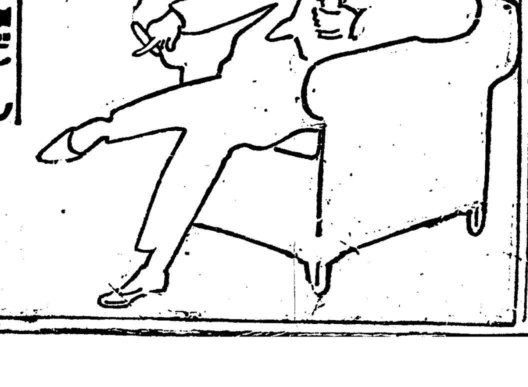
京城府本町通二丁目 宮川大學堂本店 電話本局長二九五九番 振替京城一一二九番

每月二回 朝鮮小學新聞 近日發刊

◎童謠、自由畫、綴方、短歌、笑話等兒童作品を募集します◎

◎購讀は京城日の出町二三、朝鮮小學新聞社へ御申込下さい◎

サッポロビール



(兒童保健相談所) イケタ內小兒科病院 京城三越吳服店前へ入る南山町二丁目 電話(病室二三四番 自宅參參〇四番) 院長 池田季[illegible]

漢江で川舟が顚覆して男女十一名激流に呑まる

男三名は救助八名は生死不明 きのふ雷雨中の椿事

十一日午後四時頃京城附近に起つた大雷雨の爲め龍山署管內東幕士亭里の漢江鮮岸汝矣島砂原にだいて砂風呂に浴しつゝあつた鮮人男五名女三名及附近に釣魚中の鮮人男三名合計十一名が狼狽し鮮式川舟に乘つて對岸士亭里に引揚げんとして先を爭ひ漢江中流に差懸つた際江面に吹き起つた一陣の大颶風の爲めアツトと云ふ間もなく船體顚覆し十一名は漢江に投げ込まれた急報に接し所轄龍山署よりは佐藤警部森屋警部補以下數名船游丸にて出動し附近を捜査し漸く激流中の男三名を救助し得たが他の八名は行方不明となり全部溺死したものらしい事件發生と聞くや東幕消防隊よりは消防手及青年會員等小舟に分乘し死體發見に極力努めつゝあり大慘事の報東幕部落に達するや親族知己等沿岸に集ひ泣き叫ぶ狀悲慘を極めて居る遭難者及救助された者の氏名調査中である（午後六時）

夜も死體捜査 溺死者の捜査は夜に入つても繼續して行ひつゝありて午後八時三十分消防隊の捜査に依つて更に鮮人男死體一個發見した龍佛船游丸は尚活動しつゝあり（午後九時）尚砂風呂を浴して居た者は府內竹添町三の三一番地ブライン方朴致寛（二〇）及び其家族で午後九時頃西大門署へ屆出た

軍人生活をやめる鼻眼鏡の司令官

この後の方針は東萊の溫泉に浸つてゆつくり考へる……と

鼻眼鏡の司令官、と云へば朝鮮憲兵隊司令官の前田少將を聯想する程、少將の鼻眼鏡は有名なものであつた鼻眼鏡をサツと外ひ込んでパチリといはせて語り出す處は流石に堂に入つたものである、處が此度軍縮で待命となつて十三日京城を去る事になつた—

『軍縮で休職となつたので十三日に當地を出發することになつた、此度の軍縮で吾々の休めるのは當然なる順序であると信じてゐる……吾輩が朝鮮に初めて來たのは日韓併合前即ち明治四十年六月で第三師團の高級副官から憲兵科に轉じて總督府の警務課に任ぜられたのが振り出しである、そして同地に大正六年春まで居て、其年京城の高等課長に昇進した、例の大正八年の騷擾事件の時は當面の職にあたつた譯である、それから關東州の方に轉任になつたので、もう朝鮮には來ることはあるまいと思つて居たが、緣があつたと見えて、一年後卽ち大正九年には現在の朝鮮憲兵司令官に補せられて今日に及んだのである吾輩が明治二十七年始めて軍人として世に立つてから二十八年間になるが、其中の約半分は朝鮮で居た譯で、又其半分は京城で居住した都合となる、この因緣の深い京城で吾輩の軍人生活が終焉を告げたと云ふことは面白いと思ふと共に本懷である、……退京後の考へ？いやまだ何も考へて居らぬ、實は吾輩が數年間普通警察の方に關係してゐた關係上知人も多いので京城に止まつたら何うかと云ふ人もあるが未だ何ともきめて居らぬ十三日に當地を出發し東萊溫泉に行つて見てからにしようと思つてゐる……內地に行かずに東萊から引返して京城に來るかと云ふのか……いや未だ何とも言へぬ、先刻云つた通り湯にでも浸つて考へてからの事である』

と浴衣かけで籐椅子に凭れながら往訪の記者ににこやかに語つてゐた。

待命となつた前田少將

木炭四十俵 うま／＼と騙取

府內三角地洞五六一番地米炭商孫泳夏方へ去る二日午前十時頃鮮人來り『木炭四十俵を買ひたい者があるから世話する』と稱するので店主が之を信じて件の男を同伴して木炭四十俵を店員に運搬させ明治町のフランス致命前に差蒐ると又復一名の鮮人が現れ『自分の主人が注文したが留守であるから此處に積んで明日來て異れ』とのことで云ふが儘に木炭を積み翌日行くと積んだ筈の木炭が何處か雲隱れして居たので適切籠拔き詐欺に罹つた者と其筋に屆出た本町署で捜索の結果右は竹添町二の三二番地車在德（二〇）御成町二九番地韓昌雲（二〇）の所爲と判明し此程檢擧取調べを受けて居る

洪水奇譚（下）

平壤支局

洪水は幾多の美談と哀話とをないまぜて過ぎ去つた。中には莫迦々々しい滑稽な物語りもある。これもその一つ

生命がけの氣前 藝者思の二人

◆お次は平壤に去るものありと知られたる煙銀の平田君と金物商の石川君、洪水の時最出氣前を見せるはこの時なりと一巡査と共に急造の筏に乘じ、新番方面へと出動した。

◆櫻町は濁瀨渦を卷いて物凄く今にも庇に水が達しやうとする處、艶めかしい妓が悲鳴を上げて騷いでゐる『どうした？』と聞くとお晝から御飯を一つ食べてゐないとの事で件の二名腕を叩いて反身になり『可しと突、今に握飯を澤山持つて來てやるぞ』と云と彼方からも此方からも『石井さんの旦那御ちますよ、ちよいと平田さんの兄さん僕にも持つて來て頂戴、御恩は一生忘れますわよ』と手を合せる。

◆取後を漕ぎ戻し府廳前まで來るとどうしたはづみか筏は轉覆二人はどんと俱逆樣、水深八尺のところを生命からがらとある家の軒に泳ぎつき屋上に上らうとするが瓦が崩れる許りで上がれない。あわや、溺れんとする處を、折良く通りかゝつた兵隊さんの救助船に發見され『いやどうも有難う／＼もう少しで死ぬところでした』とほつと一息。それでも男の一言金鐵よりも重いと約束を堅く守り、府廳より炊出しの握り飯を澤山貰ひ受け、再び船で運搬し、九死の中一生を得た聲を諂つて藝者達を悅ばせた。

◆生命がけて氣前を見せた勇敢な譚きに大小藝妓すッかり感激し『若しこれで死なはつたら、お祇ぐらゐ建てるつもりでゐましたのえ』。

酷熱と苦情の中に

「生の闘を續くる電話事務員」（三）

加入者に對してほんとうに氣の毒と思ふこと 彼女達の抱ける不平は何か

『全くね、交換事務員の感情はお嬢さんですからネ』と局長は言ふ『無暗に理由のない罵詈よりも理由を具してお論しが願ひたいのです』と

◆更に『加入者が五百番に申告されたが原因が判明して公平に解決された時』も嬉しければ『交換手の言葉をよく諒解して遲滯なく交換の出來るとき』も彼女等に嬉しいことの一つである

◆次に『加入者に對して氣の毒と思ふ事』の一項がある、氣の早い加入者は『あの交換手にそんな人間らしい感情の持合があるでせうか』と問ふであらう

『持ち合はして居る段ではありません、皆さまよりもつと／＼（澤山）持合して居ります——けれど——』と交換事務員の一人は答へる

一、『お話中です』と斷る時、又は幾度も掛られてお話中の時

二、夜間又はその他の時番號を間違へた時（これは加入者の方の記憶の錯誤の場合と私達の聞き違への場合があります）又は番號を間違へて何等苦情なく承知して下さつた時

三、被呼出者を何回呼ぶも出られざる時請求者に對してお氣の毒に思ふ

四、多忙の爲め知りつゝ應答の遲延するのは殊に氣の毒です

五、急用にて掛けられる時生憎障碍にて出でられざる時

六、被呼者が市外と話中にて長く接續不能なる時

さうすれば彼女等もまた嬉らしい感情の所有者である、然し交換事務員に寬ふらくば眞に『氣の毒に思ひ置くぞよ』と言ふに止めず鄭等の擬はりつゝある電話交換の事務が單に彼等の職業たる以上に、從には更に社會の有用一日も——さうだ文化の社會に一時間も一刻も缺くことの出來ぬ公器であることを彼等に銘して貰ひたいことである誠にそのかみマルコニ——に依つて發明されてから今日が月まで發達し來つた電話の效果は電信機と共に頗る甚大なるものである、彼等は單に京城中央電話局の交換事務員たるのみに止まらず汎く世界の縱橫に交渉される所の中樞を司とる極めて重大な意義ある鍵を握つて社會の協同進化の一端に參與してゐることに想到して彼等の親切な父であり叔父さんである處の局長の白髮の種をふやさぬやうに心掛けられたいことである

◆職業の爲めの電話交換であると同時に社會の公器として社會の公僕として職に當る犠牲的奉仕の觀念があつて欲しいことである

彼女等は嬉しいこともあり氣の毒に思ふこともある、然らば不服はないか、『あります、あります、待つて下さい、今申上げます』

◆この不服が交換手諸嬢の綱紀を逆だてる所以であり、延ひては關田クンの眉の眼を寄せる所以でもあり更に三千有餘の電話加入者をして中央電話局を目して瀨戶のお駒ちゃんを聽らう如くに少し出やうでも離からうなら『馬鹿——、河眾』を遊發させる所以でもあり、所以でもある、評議の海底の中に置くみるにこの交換手の不服は交換手諸嬢をして日はしむれ然し又然々謳は——忌憚なく言はしむれば餘りにも無い言話を徐々遲くさせる所以でもある氷塊を頭上に乘せて冷諍一番すれば加入者の無理解から起る無理からぬ不服もあるのだ、加は嗤いてもこの「交換事務員の不服」たるや日常輻輳する電話に對する故障抗議の解決策である

【夏瘦に】

『夏瘦にお藥が體のゆるみ易い三伏の炎暑の今日此頃夏瘦のいたましい惱みに苦しむ時ですが、夏瘦にはツマトーゼの服用が何よりも一番良く効きます、消化器が衰へていても、胃腸の消化狀態にある滋養強壯劑ですから一寸も差支なく且つ無味無臭ですから容易に服用し得られます、結核、貧弱、胃腸病患者、腺病者、虛弱、肺結核、其他の病狀の衰弱に良いらしい・有名な醫學博士を始め諸家が賞讚推奬せられて居ります、詳細な說明書は橫濱山下町バイエル會社から送る。（廣告）

きのふの雷雨

纛島と東小門外に落雷

室內に鳥渡座つて居てさへ全身に汗が滲み出る程の連日の酷暑に府民は孰れも痺れを切らして居る時十一日正午頃より墨を流したやうな黑雲が西北の空に現れると思ふと突然車軸を流すが如き驟雨沛然として襲りホツト一息吐いたのも束の間再び陰鬱な雲影より陽光を放つ斯くすること數回、午後四時過ぐる頃俄に一天掻き曇るや物凄い雷鳴さへ加はつて雨脚繁く光る鳴つて益々激しく人家は雨戶を締める音或は洗濯物を取入れる等宛から戰場の如く又道路では通行人が驟雨に追はれて濡れ鼠になる等到る處で喜悲劇の幕が切つて落された、又午後四時十分纛島四〇四番地精米業李康俊方の將被場に落雷して發火し居るのを家人が發見して大騷ぎとなり消防隊の出動で漸く消止めたので人畜には死傷なし損害五十圓の見込である、之と相前後して東小門外派出所前の電柱にも落雷したるも些したる損害もなく電戰は落雷に依り府內一齊に停電し往生した漸く十五分の後復舊した一時氣付かはれた天候も六時過ぎより漸次回復するに至つた

發砲して醉漢を捕ふ

去る八日午前一時頃平北道義州邑內料理屋巴城館板場支那人張有（三〇）は泥醉し邑內を大木を振り廻し通行人や附近の者に亂暴を働き末は出刃包丁を振り廻し喧嘩を吹掛ける等の不埒行爲があつたので義州署員出張取締めんとした處兇器で喰つて蒐り危險此の上もないので不得止巡査二三發發砲し本人の縮み上がつた處を難なく取押へ檢束したが何分にも夜中此の暴行に拳銃の音がしたので附近の者は何事かと一時大騷ぎをした（新義州）

林間教育中の兒童溺死す

漢江、汝矣島栗島で

十一日午前九時頃汝矣島栗島で林間教育の麻浦普通學校生徒三、四、五學年全部を島倉校長外二名が引率し自由行動せしめて居た所同校三年生龍江面孔德里三五三宋性憲二男福男（一三）は監視の隙に漢江にて遊泳中誤つて溺死した此事件は級長たる崔學秀（一三）より校長島倉氏に傳へられ午前十時捜査隊を組織し網を以て河底を捜査した結果六時間後の午後三時漸く死體を發見引揚げ得て兩親の實父に引渡したが島倉校長は兒童の出發前に於て呉れ呉れも單獨無斷で水泳を禁止して居たに係はらず斯かる遊泳し此慘事を起したものだと

義烈團事件被告の泣言 判決は廿一日

夕刊一部所報＝義烈團事件の公判は休憩後午後二時から開かれた、辯護士の辯論が終了すると各被告は一人々々立つて最後の陳述に泣き言を列べたので漸く同四時三十分閉廷しさしもの大事件も愈々結審となり判決言ひ渡しは二十一日の筈である

釜山稅關軍捷つ

徽文軍善戰したるも九對一にて敗る

多大の期待と感興とを以て迎へられて居た徽文軍對釜山稅關軍の野球戰は豫定の如く十日午後五時から開始松本球審、垂水、青山（大朗）の壘審にて稅關軍先攻し鮮かなる小西府尹の試球式によつて戰の幕は切つて落された途中大邱軍を破つて意氣衝天の徽文軍よく防ぎたるも老練なる稅關軍巧みに其虛を衝いて一擧三點を得たるも徽文軍少しも陣容を亂さず稅關軍の打擊を封じた井手投手の腕球をよく打つて一點を回復し爲めに應援團を熱狂せしめ二回兩軍無爲三回以下徽文よく戰ひたるも老練の稅關軍容易に名をなさしめず徽文の逆襲は回を重ねる毎に益々猛烈を加えしめ滿場のファンをして屢々手に汗を握らしめ極度の緊張味を發揮して試合を繼續したが稅關軍は更に三、四、五回に各一點六回二點八回更に一點をかち得たるに徽文は七回目より朴監督をプレートに立てたるも遂に無爲に終り八回戰にて九對一コールドゲームとなつて當日の仕合を終つたが徽文軍が終始溌剌の勇を振つた其堂々たる戰振りは觀衆をして多大の敬意を拂はしめた因みに徽文軍は仕合後ホテルに入り文尙宇氏の招待晩餐に臨み午後九時四十分發內地遠征の途についた（釜山）

商人風を裝ふ賊 平澤で取押へらる

京城府敦義洞二一林木商金曙周（二）は表面堅氣な商人と見せかけ世間を隨著し、住所不定の無職金[illegible]汝を手下につけ、本年六月十四日夜水原南門外砂器川鮮人宅に侵入し白米三斗を竊取したるを手初めに、成歡、平澤地方を荒し廻り前後九回に白米四石三斗九升餘に布團、其他雜品多數を盜み、贓品の大部分は平澤驛より鐵道便にて京城に發送したること平澤署刑事に探知され、前記の犯罪事實を自白したが、此外餘罪頗る多數の見込である、前記金は竊盜前科一犯の曲者で同人宅に臨檢家宅捜査の際などは、贓品堆積して山の樣であつたと（平澤）

麥酒箱詰の死體

山口町永井旅館で九日ビール箱詰の死體を發見した死人は同家の孫忠勝（一七）で本人は不良少年で始末におへず持て餘してゐた處此程泥棒を働いたので父親忠一（[illegible]）は嚴しく折檻し兩手を縛してビール箱に押込め裏座敷に監禁し數日を經過したが死亡し發見當時既に身體は腐敗してゐた忠一は直ちに拘引され家族と共に取調中（山口電報）

佛前結婚

住職が司會者

佛敎が未來敎として現代青年男女から疎んぜられ寺院と僧侶は葬式以外無用視せられてゐるのをキリスト敎會の如く寺院を結婚式場に用ゐる慣を作り神前結婚の向ふを張つて佛前結婚を奬勵すべく先づ肉食妻帶の眞宗各派では僧侶に其の實行に着手する事となり東西兩本願寺を始め各派聯合共和會で決議の結果此程確定する模樣[illegible]が出來上がつたので近く實行する筈其の住職が司會者となり兩者の誓約を交換させて貰らねことを表し三三九度の盃を交はすもので在家で式を舉げる場合は其の家の佛前で行ふ事となつてゐる（京都電報）

僞造貨幣百六種

僞造紙幣、貨幣の巧妙さには當局も度々手をやかされてゐるが本年四月一日から八月十日迄の間に當局に發見された僞造貨幣は全部五十錢で百六種の多數に上つてゐると（東京電報）

自轉車と衝突

府內[illegible]町一六九番地朴[illegible]三次（[illegible]）は十一日午後四時三十分頃鍾路二の七三番地先を自轉車に乘り疾走中突然横合より鍾路六の二三六番地李熙福（二〇）が飛出して衝突し頭部に治療一週間を要する負傷を負ふた

運動具騙取 敎師の名刺を濫用した學生

府內竹添洞三三二番地學生朴[illegible]（二一）は去る六日徽文高等普通學校教師某の名刺を以て鍾路通り三木運動具店より價格二百五十圓位の運動具を騙取し逃走して居たが十一日午後二時頃鍾路署に檢擧された

仁川高女庭球 選手遠征

全朝鮮女學校庭球界の覇者として再三優勝の榮を擔にしてゐる仁川公立高等女學校庭球選手一行十名は二十日內地遠征其他後援の有志に率ゐられて內地遠征をすることとなり十六日仁川發釜山で遠征の第一戰を爲し十八、十九、廿の三日間廣島高女軍と戰ひ二十一日大阪に直行二十二、三、四の三日間各高女軍と轉戰の上二十五日歸鮮の筈

西鮮水害義捐金募集

降り續く大雨の爲に七月三十日から西鮮地方は處々に河水氾濫して非常な災害を蒙りましたが別して大同江は未曾有の洪水を現じ平壤の如きは三日に亘りて濁流に浸され罹災者實に九萬に達する見込であります罹災者の窮狀は本紙に報道せる處によりて略御承知でありませうが實に悲慘を極めて居ります由で本社は大方の御同情に訴へ幾分の義捐を願ひ此災厄に遭ふて寢るに衣無く食ふに糧無き同胞の救濟の資に供したいと思ひます

規定

一、募集期間 八月三日より同三十一日迄
一、申込金額 一口五十錢以上
一、申込所 京城日報社庶務部
一、處分方法 道當局に委任

京城日報社

前大阪驛長 [illegible]

演藝案內

大正館 國活特約 日活 毎日晝夜 當る八日より封切公開
○實寫 フラフラ族生活 長尺
○喜劇 偽珠美人 クリスチー・コメディ社作 全二卷
アーヴィン・ウイラット社提供
▲人情悲劇 ダンホーム 全七卷
酒と女とサタンが人の世に在る限り人の世の荒狂ふ夜ジヨーは絕えない恐ろしい吹雪の中に一人の男が來た……永久に歸り來ぬ人となつた……娘のナンシー 其頃の入チエット組長ラリー ドウラーと金と酒と戀とそれらの[illegible]悲しい人間の現實を憎いほど[illegible]

黃金館 松竹キネマ直營 毎日晝夜 當る八日晝間より
▲特別大興行
曲藝のいろ／＼ 全一卷 正邦宏、高尾光子、林千歳、岡田[illegible]
實寫 森訓導の死 全五卷 美の森訓導の死は最近私共を限りなく感激せしめました松竹キネマ會社はこの森氏の不朽の美德を宇內に傳へる爲めに此映畫を完成しました何卒皆さんの森先生のために新たな涙をお流し下さい
○マツクセンネツト映畫 ベンターピン
○大喜劇 素人役者 全五卷
○松竹キネマ大作品 大悲史 噫無情（前篇七卷）
○賤民の一階級による女性の墮落○闇黑による饑餓による男子の退歩○子供の姿縮それら三つの時代の問題が解決せられない間は換言すれば地上に無智と悲慘とが在る間はかくの如き性質の物語りも恐らく無益ではないのであらう

喜樂館 日活直營 坂本町二丁目 電話五九七番 八日より上映 納涼特別大興行
實寫 自然の反響 一卷
新派悲劇 消息風の神
尾上松之助大一座 後藤と千代姬 全五卷 英雄豪傑の如く亂世に現れ壯絕快絕を叫ばしむる古今無比の大作品
米國パテー會社新規大映畫 猛獸界の名星ルス・ローランド主演 大自然感動物大活劇 覆面の女 全十五篇 册卷第一篇 獨身の女第二篇覺悟も鈍てり初卷上映電光の如き速さ飛鳥の如き白熱の大冒險
日活向島特作品 映畫劇 戀吹雪 六卷 脚色及監督鈴木謙作 小栗武雄 南光 譯りは秩父の山里に起るのであり源吉は土地の高利貸の總兵衛の宅へ忍び入り主人を殺つた主人は其家の息子に[illegible]

京龍座 龍山 電話三一一番 十三日より夕涼特別大興業 中京撰拔 フクベ會大一座 花形 一、藝題每日晝目新しき狂言撰新派劇 ▲入場料破格大勉強 一等一圓二等七十錢三等五十錢軍人小人各半額

浪花館 明治町 電話二六〇 當る八月十二日十三日十四日三日間 淨瑠璃大會 主催 京城淨瑠璃研究會 後援 京城[illegible]匠因會合同 入場無料 出演者數十名

そこひ目 百方治療の效なく困じ居る人は當堂の一つ特許されたる者也 明石櫻町 大師堂藥房

◎營業報告

第二十期決算報告（大正十二年上半期）

貸借對照

資產之部	
未拂込資本金	[illegible]
貸出金	[illegible]
有價證券	[illegible]
代理店へ貸	[illegible]
諸未達	[illegible]
營業用土地建物什器	[illegible]
本支店未達	[illegible]
他店へ預ケ金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部	
資本金	[illegible]
積立金	[illegible]
預金	[illegible]
借入金	[illegible]
諸未拂金	[illegible]
支拂送金爲替手形	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

損益計算

一 金拾五萬壹千五百五拾五圓七十四錢 當期總益金
一 金拾萬五千五百八拾貳圓八十錢 當期總損金
差引
一 金四萬五千九百七十二圓九拾四錢 當期純益金
一 金參千參百六拾壹圓四十九錢五厘 前期繰越金
計
一 金四萬九千三百三十四圓四十三錢五厘 當期利益金

此配當計算左ノ如シ
金五千圓 法定積立金
金五千圓 別途積立金
金貳萬九千圓 配當金（年八分）
金參千六百貳拾五圓五十二錢 再配當金（年一分）
金參千五百圓 役員賞與金及交際費
金參千二百八圓九十一錢五厘 後期繰越金

右ノ通リニ候也
大正十二年八月五日
忠清南道禮山
株式會社 湖西銀行

小兒科專門 診察 午前九時より正午迄 河野小兒科 京城壽町四十二番地 電話本局二〇一番 三四一番

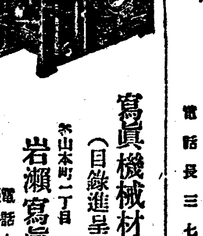
★名刺 各印刷所にあり 東京馬喰町二 櫻井大二郎商店製

鯨 赤肉 尾羽 鹿皮 專業問屋 尾羽毛（[illegible]）下關市唐戶町 平井成一商店

新案 理髮椅子 價格低廉 製作堅牢 大阪市外今宮町中開二丁目五三四 平和病院東ノ辻北入 製造販賣元 津田製作所

サクラ正宗一升壜詰 ◇景品附大賣出シ 賣出期間（自七月 至八月三十一日） 一升壜詰ニ限リ一本毎ニ レコード石鹸一個宛相添ヘ申候 各地到ル處ノ販賣店ニ有リ 山邑酒造株式會社京城支店

時計並貴金屬 糸岐商店 川本町 電話長三七〇番



寫眞機械材料（目錄進呈） 岩瀨寫眞機店 本町一丁目 電話七五五番 振替七八八番

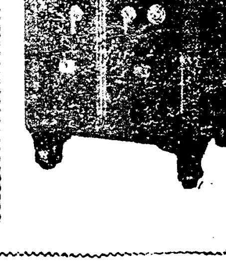
內科 小兒科 村上病院 京城府永樂町一丁目（商品陳列館前） 院長醫學士 村上龍藏 電話自宅三五六 病院七六三番

流山都 尺八指南 京城旭町一ノ二 佐藤令山 ▲出張所 ●本町三丁目 白井珍品堂 ●浪花座前 三角地東入 ●仁川宮町

瀨戶 外科 皮膚科 醫院 京城旭町二丁目八番地 瀨戶潔（電話本局二四九八番）

天辰齒科醫院 東京齒科醫學士 天辰親夫 仁川本町三丁目

實質本位 東京竹內製金庫 外觀よりも實質へ



諸士は最早や外觀のみの不安を悟りしならん、堅實なる竹內製金庫は諸士の如何に信用厚きかを社會に表徵する

株式會社 熊平商店 京城本町

魂の力（第四十回）

中川雨之助作　小寺柳村畫

濃艶の精

それから間も無く、牧田は約束を番へて歸つて行つた。

金を借るに就て、牧田がその出資者といふ婦人に彰一郎を紹介すること。彰一郎からは抵當として工場を右から左へ差入れること。双方が會見の場所は追つて牧田から通知すること。などが婦人の約束の内容であつた。

牧田が歸つた後で、彰一郎はイソ〳〵として二階から降りて來た。

「やつぱり僕は、運命の神から見離されては居なかつたんだ。京子喜んでお呉れ、何うやら金が出來さうなんだよ」

彰一郎は、牧田との話の概略を、京子に話して聞かせた。

「それは好い都合でしたねえ。皆さんも何んなにお喜びなさるか知れませんわ」と京子も心からそれを喜ぶやうに言つたが、併し彼女は、この金の話に牧田の關係してゐるのが、何となく不安に思はれてならなかつた。若や此金のために、他日夫婦の間に悲哀が襲つて來るのでは有るまいかといふ豫感にさへ脅かされたのであつた。

そんな事には一向に無頓着で、彰一郎は獨りでイソ〳〵と仕て居つた。實際その日は彼に取つて近頃になく心嬉しい日であつた。その日の夕飯はわざ〳〵二階へまで運ばせて、晴やかな心持で箸を取つた。

すると其翌朝、思ひがけに郵送された手紙が、早くも牧田からの通知であつた。

「□中お氣の毒だが、今日の午後二時までに有樂町の常盤倶樂部内の婦人社交會事務所へ僕を訪ねて來て呉れ給へ。昨日あれから例の人に通じた結果、君と會見しやうと云ふ事になつたんだ。安心し給へ契約は有望だよ。」

その葉書には、恁麼ことが書いてあつた。裏の井戸端で京子からその葉書を見せられた彰一郎は、齒刷子をくわえたまゝ、顔を洗ふことさへ忘れてゐたほどであつた。

それから彰一郎は、午後になるのを待兼ねて、常盤倶樂部へ出かけて行つた。當時帝都の上流社會の社交の中心機關となつてゐる常盤倶樂部の、その堂々たる白堊の建築を、日比谷公園の畔に仰いだ時、今日ばかりは、その白堊の五階樓閣が、希望の光りに包まれた殿堂の輝くが如くに見受けられた。

手紙にあつた、通りに婦人社交會に牧田を訪ねると、やがて洋服姿の愛らしい美少年の給仕が、ズット奧まつた三階の應接室へ彰一郎を導いた。應接室と云つても實に堂々たるもので、その裝飾の美しさは眼もくらむばかりであつた。これも竹現代富豪の氣まぐれから生れた道樂の一つかと思ふと、彰一郎はチヨツト厭な感じがした。

「やあ杉越君、此方へ來給へ」

牧田に聲を掛けられたので、彰一郎の空想は跡もなく破れてしまつた。牧田は窓に近い一つの卓子を占めて待ち受けて居たのであつた。

「色々難有う」と彰一郎は凝る〳〵感謝を、その一語に籠めて、牧田の横の椅子に腰をかけた。

窓の下には諸種な建物が、遙かにパノラマのやうに立並んで、その間の通路を自動や人が、玩具ほどの小さゝに動いて居るのが眺められた。

やがて兩人が、二語三語、話しをしたかと思ふ時、扉の外を段々此方へ近づいて來る跫音が聞えた。

彰一郎が、緊張した心持になつて思はず襟を正たりしてゐると、扉は靜かに開かれた。而して其處には、若い美しい女性の姿が現れた。

『アッ』

彰一郎は、思はず驚愕の聲を發した。

華やかな衣服、艶かしい帯、色やかな頭、涼しい瞳、その總てが集まつて作り上げた濃艶の精ともいふべき塚谷英子の盛裝した姿が、そこに現れたのであつた。

京日文苑　投稿歡迎

短歌題「赤」尾上柴舟選
俳句題「納涼」内藤鳴雪選
川柳題「裸」井上劍花坊選
締切　八月十五日（各題共）
賞金天一圓半、地一圓、人半圓
注意一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所氏名明記
京城日報社『京日文苑』宛の事
其他　各地會報歡迎

短歌　尾上柴舟選

課題『紙』――（三）――

◇ 日比　幽香（京城）
先つ日に君に投げにしひとひらの其紙ゆゑに永久に逢はれず

◇ 久津等つね子（京城）
吾子もまた紙をねだりて困まれて物叫く虫となりにけるかな
濃墨かく子等はいたづらし一枚の紙おき場なみ頭にのせつ

◇ 鈴木　千里（京城）
この思ひいかにつげむとわが心弱き悲しさいくそ度ひろげにしかどましろなる紙

◇ 坪井　迷羊（京城）
釈なれどもの寂しさに腹句など認めて見ぬ哀しき紙に
惆ましき胸のもつれの解くるかとまろめし紙を擲げては見る

俳句　内藤鳴雪選

題『暑さ』……（五）……

○ 龍山　双月
腰かける石のやけ居て暑さかな
○ 京城　竹陽堂
雨や來ん雲垂がりて蒸し暑し
○ 淸涼里　大眼
水草の池に姿るゝ暑さかな
○ 京城　松翠
降らで過ぐ雨夜に入りて蒸暑し
○ 京城　右堂
肌につく寢卷の暑さ閨一夜
○ 鎭二浦　乾雨
先達は早山越ゆる暑さかな
○ 京城　無外
沼はみなふくれ泡立つ暑さかな
○ 京城　緑山
暑き日や近道すれば喘ぐ坂
○ 京城　紫露
土手に沿ひて並錦の尾根の暑哉
○ 京城　潜舟
照り續く土用三日の暑さかな
○ 京城　溪舟
暑き日を陰なき馬の重荷かな
○ 大邱　芳子
旅衣武藏野に入る暑さかな
○ 仁川　露郷
簪飾りて客間に通る暑さかな
○ 京城　崇兒
パタ〳〵と團扇の音の暑さかな
○ 京城　休山
山項の岩の光れる暑さかな
○ 仁川　突破生
賣屋に車馬のつづける暑さかな

對座吟……八、五……

鷄頭に低く縫ひて簷ひさし　みよし
鷄頭や初雨乍ら汲む水汲夫
鷄頭雨上りて白衣干しに兎
雜草の中の鷄頭咲きにけり
鷄頭や話せば活す朝鮮語
伏せ甕の底叩き見ぬ鷄頭花
冠を脱ぎし額や葉鷄頭　番茶
鷄頭の陽に來し雨や大粒な
杜毎貼りある文字や鷄頭花
中庭にまた土塀あり鷄頭花

夏の蝶……（對座吟の下）

鈴木　吐風
折れ針の針山淋し鰡の日
串削る業ひ侘し鰡の日
燕子に親しむ我や鰡の日
影の如くに夏の蝶ある礦石
段々に赤土畑や夏の蝶
磈石の中に生ふ草や夏の蝶
トマトもぐや青春の血の色を思ふ
なま〳〵と核の青味やトマト
トマト全く熟れきつて蒸の青さ哉

川柳　井上劍花坊選

題『指輪』――四――

○ 仁川　日射
文無しの時に指輪が物を云ひ
○ 盛光　與保
かるた會指と眞珠の指と指
○ 京城　やよひ
湯出から婚妓指輪が一つ殖え
床上げの指に指輪をはめて見る
○ 本町　感鶴嚴
殺される指輪絆の皿にのり
難味噌をきたなしとする手に指輪
○ 鎭二浦　秋羊
立ちかせ帶にはさんだ指輪の手
寶石を皆入れてゐる琴の會
○ 櫻井町　赤短册
頰杖の指輪に客の灯が踊り
三ッ指をつけばダイヤは發めき
○ 鎭二浦　雨坊主
だん〳〵に指輪が消える火の車
婚話し娘は指輪もてあそび

文鶴吟社川柳會（仁川）

席題『様』
様子をば探つて歸る無心事　防習坊
嫁た様に見せ婿に呼込み　風來坊
水泳場の食公暑い様になり　虎之助
二點
如何様と合點が出來て膝を打ち　樹柳子
箸の取り様でも親子悟らせる　風來坊
出様ではきつぱり切れる腹で居る　虎の助
新參の下女殊様を覗かれる　風來坊
三點
鼻から吸はれる様な線の體　風來坊
五點
釣る人の様子見てから竿を垂れ　正樂子

新刊紹介

南滿及間島朝鮮人事情（第八號）本書は牛丸潤亮氏の編纂に係はる在外朝鮮人事情研究會の特別増大號の下卷にして『滿洲に於ける朝鮮人事情』（安東縣、遼陽以南及關東州）『間島及琿春朝鮮人事情』等正確なる調査に基く發表物又は『張作霖氏の東省關係獎勵』『張總司令の不逞鮮人在住禁止』等讀むべく歸すべき記事少ながらず尙又間島運春在住朝鮮同胞の朝鮮内地視察團代表者が齋藤總督を往訪し同地方に於ける三大要望を陳述したる内容を紹介するなぞ努むる所少くない本號は總頁數二百餘頁に亘れり（本號に限り一圓五十錢京城若草町三四同會發行）▲教育時論（八月五日）十八錢東京麴町區飯田町四開發社▲實業之朝鮮（八月）五十錢朝鮮群山府大和町一一其社▲朝鮮藥學會々報（七月）京城貴金町朝鮮藥學校内其會事務所▲朝鮮鐵道協會々報（八月）五十錢京城貴金町二其會▲稅（八月）三十五錢東京神田區仲猿樂町嚴松堂書店内國民租稅協會▲黑白（八月）三十錢東京京橋區銀座三ノ一東海堂▲滿蒙（八月）五十錢大連市滿蒙文化協會

讀者から

將來の夫たるべき人が相當の資格を得るまで嚴格な御家庭の家事見習ひに置いて下さい「（十九歳の女）▲タイプライター教授所を教へ下さい（御顧女）▲近頃盛んに、蚤が發生し大變苦しんで居ります全滅法を御存じのお方は本欄までお教へ下さいませ（苦蟲生）▲加藤秀田先生の現住所は何處ですか（新義州宮川生）▲京城驛前村文旅舘ですが目下金剛山探勝中との事です（係）▲八月五日登過ぎ頃白黑毛の牝のチンが一匹まぎれ込みました保護して居りますから御心當りの方は御受取に御出下さい（南米倉町一八二大竹商店）▲七色藥品調合、トーメー士ロ寳御のぞみ方に御傳授申候（本町三丁目日の出館内栗原）▲モシ〳〵水道屋さん午後六時の夕食前に豫告もなしに斷水は困ります一ケ月も降り續いても制限給水して置きながらタッタ二日の晴天で無斷々水は呆れる（六日一職工）▲永登浦の○井の奥様鐵様並に山○商店の奥様よ餘りペチャ〳〵おしやべりをせん方が好いですよいくら成金でも人様が笑ひますからネ（永登浦チヨコマン女）▲一肥後人生に答ふ永樂町一の二八假話（へ本局三三〇八番）に御問合せを乞ふ（山研）▲窃迫生へ現品御持ち下さい品拜見の上御相談に應じ申すべく候（京城南山町一の一假代拾次郎）▲皆様の中に羅明行道御分讓下さる方なきや（江原道平昌公立普通學校）

懸賞假裝行列

（二三）野外ダンス　東西亞人……
（二四）假裝行列　日を定……
（一七）菊花展覽會……
死傷二十八名　其他家屋流失、農作物の被害、道路・流失物等の被害甚大なり警察署郡總全員出動し盛力救助に依り幸ひ死傷者なし其他被害多大……金化郡は死傷者十一名邑内浸水家……

開業廣告

今般株式會社大連銀行、株式會社遼東銀行、株式會社滿洲商業銀行及株式會社奉天銀行ヲ合併シ左記各支店共八月一日ヨリ營業開始仕候ニ付此段廣告候也

大正十二年八月

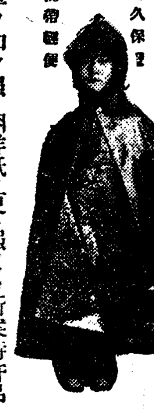
大連市伊勢町廿壹番地（舊大連銀行跡）
株式會社 滿洲銀行　頭取 中村光吉

○各支店
大連 山縣通支店　同 小崗子支店　同 沙河口支店　金州 金州支店　普蘭店 普蘭店支店　貔子窩 貔子窩支店　瓦房店 瓦房店支店　鞍山 鞍山支店　奉天 奉天支店　同小西關 小西關支店
撫順 撫順支店　本溪湖 本溪湖支店　安東 安東支店　新義州 新義州支店　安東興隆街 興隆街支店　鐵嶺 鐵嶺支店　公主嶺 公主嶺支店　長春 長春支店　吉林 吉林支店

登録商標
雨合羽　特製防水布製

▲在來品ノ欠點ヲ完全ニ補フタ理想的雨具
マント型（曲尺貳尺二寸五分）六圓五十錢
外套型（同　三尺七寸五分）六圓
小兒用（十才以上十二三才迄）四圓五十錢　十才以下 四圓
黑色以外ノ色物ハ壹枚ニ付二十錢増シ
此ノ外坎肩用前掛網打用等寸法及型狀ハ御好ミニ應ズ
▲輕クテ強イ實用向シイト馬車荷車貨車貨物用雨覆
壹坪ニ付　八圓五十錢ヨリ十五圓迄　ズック製　布製 六圓

學生用雨合羽


携帶便利

▲革ノ如ク強イ朝鮮紙ヲ更ニ強クシタ新案特許品
▲絶體◇雨漏リセズ（カバン、ポケットニ入レラレ携帶ニ妙）
特號（大人用曲尺三尺六寸 二尺七寸）二圓七十錢
一號（同 三尺四寸 二尺五寸）二圓二十錢
二號（學生用トシテ 三尺 二尺）一圓七十錢
三號（二尺六寸）一圓五十錢
黑色以外ノ色物ハ壹枚ニ付十錢増シ

京城太平通
合資會社 京日代理部
振替京城三四〇〇番　電話光化門六三〇〇番

エルネマン會社製

ミニアチュア　クラップ
ツロペン　クラップ
ペ　ロ　クラップ
ヘツグ　ボツプ　各種在庫品

ゲルツ、イカ、コンテッサーネテル、カードベレチン、オリオン、カールツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豐富に取揃へてゐます

目下上記の各社製品の内優秀なる品を特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます。是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します

ロールフヰルム
フヰルムパツク
普通、整色乾板
現像薬品
閃光粉
寫眞機械各材料
（アグファ）

直輸出入商 木村洋行
奉天浪速通六　電話三三四五番
小賣部　岡田本店
支店　大連、哈爾賓

内科　胃腸病

診察　夜九時迄
京城本町一丁目
石川醫院
電話本局（二三九〇）（三五九〇）

資本金六百萬圓
明治三十八年創立

當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

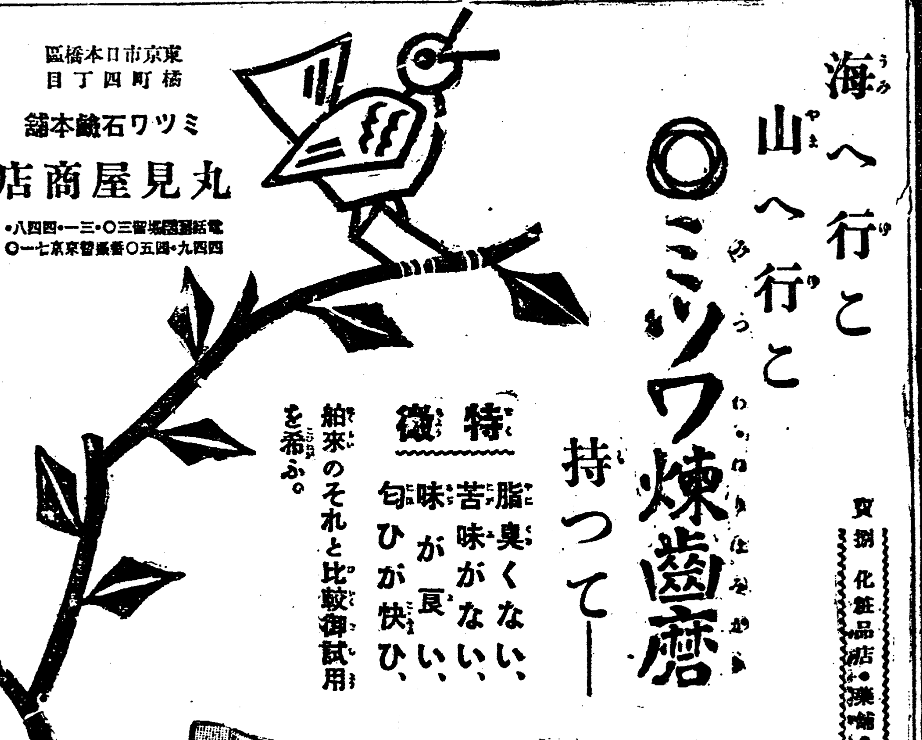
京城府南大門通二丁目十四番地
株式會社 漢城銀行　頭取 韓相龍
電話長光化門一八〇番　振替口座京城二一〇五番
支店所在地　水原、平壤、大田、開城、京城南大門、釜山、東京
出張所所在地　大阪、京城東大門、大邱、京城西大門、京城本町

府立　仁川病院
仁川山手町
電話　事務用一六番　病室一〇二四番

資本金　六百五十萬圓
積立金　貳百拾六萬圓

株式會社 十八銀行京城支店
京城府黄金町二丁目　電話本局六〇一四・一八番　振替貯金口座京城一八一番
同　新龍山支店
京城府漢江通り十三番地　電話龍山一五〇・二五〇番　振替口座京城二〇三一番
同　龍山出張所
京城府元町二丁目　電話龍山一八一番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候



海へ行くと
山へ行くと
○ミツワ煉歯磨
持つて――

特徴
脂臭くない、
苦味がない、
味が良い、
匂ひが快ひ、
舶來のそれと比較御試用を希ふ。

賣捌　化粧品店・藥舖・雜貨店・
最寄に販賣店なくば本舖より直送す（郵券代用不苦）

定價壹個
金五拾錢

東京市日本橋區橘町四丁目
ミツワ石鹸本舖
丸見屋商店
電話浪花三〇・一三一・四四八・四四九・四五〇　振替東京一七〇

老衰及腦溢血の卓効藥

○ミツワ複方人參錠

みつわ・ふくはうにんじんぢやう

定價　一百錠入金七十錢　五百錠入金參圓　内地以外は郵稅運賃を加ふ

MITSUWA COMPOUND GINSENG TABLETS. 100 tablets ¥ .70　500 tablets ¥ 3.00

This new remedy, which contains Iodine and Bromine, is prepared from Ginseng an infallible remedy from ancient time to the present. As it contains Iodine, it is efficacious for aneurism, arteriosclerosis, apoplexy and other numerous heart diseases. It is also unrivalled for hysteria, nervous palpitation, vertigo, congestion of the brain and other nervous diseases, because Bromine is mixed with Ginseng, which has in itself the wonderful effects of sedateness.

主効　動脈硬化、動脈瘤、腦溢血、神經性心悸亢進、心臟肥大、脂肪心、心臟内膜炎、心囊炎、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、榮養不良、精力減退、老衰。

本劑はミツワ化學研究所に於て、實驗的に研究し效力を確認せる人參を主藥とし、之に沃度及臭素劑を配合せるものにして、人參は鎭靜、催眠、利尿、興奮、强壯等の諸作用を呈し、沃度劑は變質作用を具へ、病的産物の吸收並に排泄を促し、健全なる細胞を新生せしめ、且血管壁に於ける石灰沈着を防ぎ、血液の粘度減少及血管の擴大を誘起し、臭素劑は鎭靜作用を有し、中樞神經系に於ける知覺並に運動神經の興奮性を下降せしむるが故に、三者相俟ちて神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー神經性心悸亢進に偉效を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血腦充血をも治し得べく、動脈硬化、動脈瘤、腦溢血及諸種の心臟疾患に卓效を舉げ、腎臟炎に於ける尿異常、浮腫等を除き、榮養不良に貧血の諸徵を回復し、尙老衰を防ぎて能く精力を增進する等の著效を奏す。

○ミツワ複方人參錠適應諸症候

一、動悸の亢ぶり易い人
一、心臟部の緊められるやうな人
一、心臟部の苦しい人
一、心臟部の痛い人
一、心臟に雜音のある人
一、呼吸の促つて苦い人
一、胸内の苦しい人
一、中風中氣の人
一、半身不髓の人
一、卒中を豫防したい人
一、動脈の硬くなつて居る人
一、手足の冷ゆる人
一、水腫のある人
一、身體の倦怠い人
一、筋肉の萎縮んで居る人
一、皮膚の弛んで居る人
一、顔色の蒼褪めて居る人
一、頭痛に惱む人
一、眩暈に苦しむ人
一、時々氣を失ふ人
一、精力を强くしたい人
一、元氣良く活動したい人
一、延命長壽を願ふ人
一、理非判斷の出來ぬ人
一、記憶の不良い人
一、神經衰弱の人
一、血の道の人
一、腎臟炎の人
一、陰萎や遺精で悲觀する人

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す。（郵券代用不苦）

京城日報 夕刊（朝夕刊合せて十錢）

本紙定價 毎號▲壹部金五錢 壹ケ月前金一圓三十錢 月▲六ケ月同六圓五十錢▲郵券代用一割增
廣告料 五號十六字詰一行一圓三十錢 二號五號同特別二圓六十錢 四號十字詰同三圓
編輯兼發行人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話光化門長四〇〇番

[illegible]よく二百十日を經へた天災期であるから當出關係と共に一番波瀾の大きい月なれば先づ開會値段は大[illegible]降雨頻繁で九州、中國地方に洪水襲時軟弱に傾き論保合の狀況にして硬出し或は北國の稻作不良を傳ふる等軟共見解を異にするが如きも要は今いよ／＼天災期念となり定期は再び稻作成育に最も關心ある土用入る向本月中に於ける仁川の在庫米は五百二石六斗で七月二十八日在庫數[illegible]其の漸次減少し從つて本月中に於け＝玄米六萬九百四石三斗で差引一萬に[illegible]る白米檢査數量に在つても客月に比二千五百九十八石三斗の減少であるを示したが不引合の折柄買氣引立た[illegible]然し同時に貿易海に強調を保ちつゝあつたが內地は益々天候の不順各地共に植付案じの聲等も殆ど一掃され[illegible]況其後中旬後に至り降雨を催し遲れ地川米沙汰に期米の奔騰を見延いて手持筋は稍買氣の氣構であつたが[illegible]

狀左の如し
▲安住丸キ三等二十七圓一、二十錢四等二十六圓六十錢▲高德丸キ[illegible]

英近く回答を發せん
─佛白兩政府に對し─

【倫敦九日發電】信憑すべき筋よりの報に依れば英國內閣は佛白兩國政府に送るべき回答に就き其本質に於いて完全に意見が一致したので近く正式回答を發送する筈であると

タイムスの批評
獨首相の演說に對する

【倫敦十日發電】倫敦タイムスは獨逸首相クノー氏の帝國議會に於ける演說を批評し、更に進歩的方針に依り獨逸賠償問題を解決せんとする努力は二個の困難に遭遇した即ち一は佛のルール政策、一は獨逸の努力缺乏であると述べた

佛獨未だ武器を捨てゞ

【倫敦十日發電】デーリー、テレグラフ紙は巴里及び伯林よりの報道に照らし佛獨兩國は未だ容易に武器を捨てないであらうとの結論をしてゐる

愛蘭議會遂に解散
總選擧は來る三十一日

【倫敦九日發電】愛蘭自由國議會は八日夜遂に解散したが來る卅一日を期して自由國全體を通して總選擧を行ふ筈であると

英獨汽船會社露國移民取扱

【倫敦十日發電】英國汽船會社及び北獨逸汽船會社並に英國のホワイトスター汽船會社は露國政府と協定を遂げ露國移民取扱ひを獨占することゝなつた、右協定は千九百二十五年一月迄有効であると

對支共同通牒全文
臨城事件に關し

【北京十日發電】臨城事件に對する列國の對支共同通牒全文左の如し
臨城事件に關し支那政府に發送せる種々の通牒に引續き外交團は次の決定に達せるを貴國政府に通知するの光榮を有す
一、暴行の犧牲に對し支那政府に向つて外交團が要求すべき損害賠償
二、將來に對し外交團が必要と思惟する保障及び督軍及び他の當局者の責任に關する主張並に鐵道保護に關する方法
三、事件に關し義務を怠り又は罪ありし官吏又は鐵道從業員の處罰
一の損害賠償に就きては旅客所有物と生命に關する二種とし一名に付き五百元づゝ、尚即死者英人ロスマンの遺族には二萬元を賠償する事
二の將來の保障に就きては土匪に對し有効なる鎭壓策を取らん事を勸告する外國陸軍武官に命じ支那政府の行動を援助せしむ次に鐵道保護方法に就きては外交團は審議を重ね支那政府の適當なる案を提出するの權利を保留す

非禮事件漸く解決
支那側の陳謝に依り

【東京電報】支那外交總長顧維鈞氏就任の際に於ける我芳澤公使に對する非禮事件は今回支那側の陳謝に依り全く解決したる旨發表された

張氏滿蒙開發を策す
窮民を移住せしめて

【奉天十日發電】張作霖氏は山東直隷方面の窮民十餘萬人を吉、黑兩省に移民せしめ森林の開發鑛山の採掘蒙古耕地の開墾等に從事せしむる計畫を立て既に兩省、京奉の兩鐵道に乘車賃割引の依頼をなしたとの事であるが入員の配當は吉林三萬人黑龍省七萬人の豫定にして目下兩省當局と協議中なりと

御慶事と社會事業企畫
東京府市商議共同

【東京電報】東宮殿下の御慶事記念事業に就ては東京府市當局に於て考究中の處今度宇佐美東京府知事の發議に依り府市商業會議所共同し何か纏つた事業をなさんと目下其相談をなしつゝあるが其規模は百萬圓位にて多分社會事業に投ぜらるべく而して右は昨年皇室から社會事業費として御下賜金もあり又諸田前助役を乏離者に存して社會事業の一般を驚嘆されしこともあるより皇室の思召をかしこみし結果なりと

新恩給法實施期

【東京電報】第四十六議會を通過せし新恩給法の施行期日は十日の閣議にて來る十二月一日と決定した

加藤首相療養

【東京電報】痔疾並に大腸加答兒再發により療養中なる加藤首相は經過思はしからず十日の閣議にも缺席せるが當分私邸にて療養する由

勞働代表は木部氏か

【東京電報】勞働代表選擧の結果臨高數を豫想せらるゝ丁學士木部一枝氏は元古川鑛業會社庶務部長を勤め現在は協調會の囑託であるが氏は以前足尾鑛業所々長にて溫厚なる學者肌の人であつた爲に鑛山勞働者とし人に知られて居る

奉天市區改正

【奉天十日發電】奉天市政公所は其事業の第一著として市區改正を計畫し道路を井の字形に改造すること、既に民間の家屋買收に從事したと又大小西關の電車は城壁の取毀ち等に相當日數を要するより完成までには七年を要すべく水道問題の如きは今後十年を經ざれば完成は覺束ないであらうと觀測されてゐる

紡績事業支那進出

最近支那各地方を視察して歸城せる某有力實業家の談次の如し
支那の排日貨運動も最近大分下火になつて來たやうだが本年以來この騷動の爲めに我綿糸布の輸出數量は減少した事は

我紡績界の一大

脅威であつた、最近に於ける支那の紡績界を瞥見するに其總錘數は三百五十二萬五千三十六錘で其の內譯は支那人經營のもの二百二十萬五千七百九十四錘、日本人經營のもの百五萬九千九百五十六錘、英人經營のもの二十五萬九千二百三十六錘であるが日本人經營の紡績工場は益々發展を示してゐる、是れは支那現在の棉作付反別は二千八百二十一萬六千四百三十八畝であつて其一ケ年の棉花收穫高は五百四十三萬八千二百二十擔の多きに及び我國を初め英、米、獨、佛其他の各國へ七十萬擔以上を輸出してゐるので支那に紡績工場を增設する事は

支那側は勿論我

紡績業の爲めにも利する所甚大であつて將來本邦紡績會社が支那の需要地に紡績工場を新設せんとするは日支紡績界の爲めに慶賀すべき事である、併し支那紡績では主として太絲を紡いで居るし我紡績工場でも太絲を紡出する有樣であるから勢ひ日支紡績の競爭となる譯だが此の競爭の結果が何うなるかと云ふと支那は勞銀も安いし且つ原棉仕入れにも多大の便宜がある爲め我紡績業に取つて不利の處が多い、ソコデ我紡績が支那に進出して工場を增設し又は事業を擴張する前に之れが

資金の一部を割

いて日支紡績聯合會の如きものを組織し其上、排日運動に對して緩和策を執るのも一種の手段であらう支那に我紡績の支那進出は[illegible]務であり將來[illegible]は一層必要であるが其以前に先づ支那業者と提携し發展策を講ずる方が得策であると思ふ尚朝鮮と支那の事業關係は漸次密接の度を加へつゝあるから朝鮮在住の綿糸布業者は[illegible]大擧して支那觀察を行ふ必要がある

地方改良講習會閉會

地方改良講習會閉會式は十一日午前十一時本府第二會議室に於て擧行先づ大塚內務局長の講習經過報告あり次いで北安郡守李慶植氏代表として證書を受けて左記の如く政務總監の訓示あり講習員總代全北全州郡守崔吉永氏之に對し答辭を述べて式は十一時四十分終りたるが當日の參列者は政務總監、大塚、西村、丸山各局長、田中監察官、有賀、大野、井上、倉橋、岡崎、矢島、富永の各課長なりと

總監訓示

[illegible]て居るのである。從つて諸君は[illegible]治に關る以上第一に法に通曉しなければならぬ。而して第二には法に通曉するばかりでなく法は其の時と場合と所とに活用せねばならぬ。これは最も大切な事で如何に法に通曉するとも此の活用がない限りは何等の效果もないのである故に此の二つの條件を充す爲めに斯くの如く諸君の講習會を開催した譯である、而して諸君は何れも郡治を司るだけに茲に一言して置きたい事は曾て內地に細井平洲と云ふ學者があつた。所が其の人の數多の著述中に牧民官と云ふのがある。これは丁度朝鮮に於ける牧民官と同一のもので其れによると有ゆる地方官は良醫が患者に接する態度で行かねばならぬと云ふのである故に直ちに診察し其の病狀如何に依つて適當の良藥を盛つてこそ良醫と云はれるのであると云ふのであるが牧民官も同一であると云ふのであるが此處に千古の眞理が潛んで居るので病氣に觀て理屈ばかりを並べて居ても決して全快するものではないのである。諸君の郡治も此の點に於て所謂法に通曉して居るばかりでは何等の效果はないと云ふ事になるのではなからうかと思ふ。故に此の點に著目して其の時に應じ場合に應じ所によつて大いに法を活用せしむる事に心掛けて貰はねばならぬ事が最も肝要である。云々

南鮮視察より歸りて
水產農業其他副業の發達の著しきものあるは洵に喜ぶべき現象
有吉政務總監談

九日間の豫定を以て南鮮地方視察中であつた有吉政務總監は既報の通り十一日午前六時十五分無事歸任、同日直に登廳したが總監室に訪問すれば記者に對し總監は左の如き視察談をなした
朝鮮の進歩發達は京城を中心として南も北も著しきものがあるが殊に今回視察した南鮮方面の米作方法の改良及び其の收穫の增加其の他總ての點に於て

完備して來た

就中其副產物たる豆、麻、棉、海產等の如きは全く驚くの外はない。之等は從來からやるにはやつて居たが其の增加等は實に著しいものがある是れは併合以來一般の朝鮮人が耕作方法とか、機械、技術と云ふ有らゆる方面に於て內地人の遣り方を模倣したる結果で今日の如き著しい發達を見るに至つた模樣であるが若し此の儘で漸進するに於ては恐らく遠からずして內地と同一の域に達し內地と對比して

決して遜色

のない所まで進むであらうと信じて居る。偏に北東山農場では朝鮮婦人を中心とした家政改良が行はれ多きものは既に一人で數百圓からの貯金を有してゐるものもある。又該地方面では中流以下の農民が集まつて瓦斯又は石油發動機を使用しそれで精米をやつたり脫穀したり種々器具によつて農事改良が行はれて居り、更に慶南では朝鮮婦人を集めて養蠶講習會や竹細工の講習會を行ひ頻りに養蠶獎勵をやつて居るが是等は

今回の視察

中最も愉快に感じた所である。亦慶南と云へば漁業の非常に旺な所である事は世間周知の事柄であるが此の漁業も併合以來內地人が中心となりそれに從ひ朝鮮人も悉くそれに見習つて居るので一般漁業法の改良、器具の改良が行はれ從つて其收獲も非常に增加して居るがこれは恐らく多島海の漁獲として今日まで數字に揚げられたものより實際の收獲を計算すれば寧ろ其の數倍以上にも達して居る事と思ふ。是等も

大いに慶ぶ

べき現象である、最後に朝鮮人は平素中流以下に餘り勞働に從事せぬと云ふ風習があり且此頃になると至る所で路傍に臥て夜を明すと云ふ傾向が多かつたものであるが、これは古來からの朝鮮の風俗であらうと思ふが、風俗の改良と云ふ事は仲々一朝一夕のよくする所ではない、然しながら斯くの如き風習は餘り喜ぶべき事柄ではないのであるからこれは出來得るだけ改良して貰ひたいものである。要するに今回の視察で最も

痛感した事

は以上の如くで特に著々として堅實なる發展を遂げつゝある事は爭ふ可からざる事と倶に亦大に慶ぶべき現象である。云々

晉州の總監
非常な精勵振

十日早朝自動車で馬山を出發晉州に向つた有吉政務總監一行は途中咸安郡東洋拓殖會社の成安農場を視察し十一時半晉州着、炎暑を冒して例の精勵振を發揮し種苗場、竹細工講習所、蠶業講習所、警察、法院出張所、郡廳、道廳等を巡視したが竹細工の講習は餘程興味を惹いたらしく作業中の職工に對して「お前は何處から來て居るか、お前の所には竹が澤山あるか、竹細工は面白いか」など精細な質問を試み最後に『仕事を勵えて所へ歸つたら外の人にもよく敎へてやるがよい』と訓告する所があつた
斯くて午後一時半から官民（外國人一名）四十餘名を招待し道廳會議室に於て茶話會を開催し數名の有志から治水問題、內鮮融和問題、道廳移轉問題等について陳情あり總監は是に對し頗る明快なる口調で
地方の開發については總督府に於ても常に考慮しつゝある所で既に南江改修の計畫も樹て居るが何分是は帝國の財政問題に關係せる事柄なるが故に當局の意の儘にならぬのは頗る遺憾である道廳の移轉問題についても當局は未だ何れとも決定して居らず唯今移轉を見合せたものゝ如く云つてお禮を申されたが是は聊か早過ぎる
と述べ二時四十分閉會、それより文祿の役の記念たる義妓祠を見て晉州を出發再び馬山に引返した

水害善後策
第二期計畫遂行
米田平南知事語る

未曾有の大洪水で平壤を中心として大同郡、中和郡等に亘つて大水害を蒙つた爲め一時非常に多忙を極めた平南米田知事は一先づ應急の策を講じたので更に第二期計畫として其善後策を講ずる爲め十一日夜入城したが列車中に出迎へたる記者に對し左の如く語る

今回の大出水

は實に三百年來の洪水と云ひ被害の區域は平壤を中心として甚大であつて損害は實に深刻である。從つて罹災者の程度等に至つても未だ判明するに至らぬが大體左の如き見込みである、田畑の損害が五百萬圓それに道路橋梁等地方費支辦に係るものが二百萬圓を下るまいとの見込みで

倒壞又は流失

したので家を有しない同情すべき人々に至つては實に三百名である。然し乍ら此の短日月にこれまでにも漕付けたのは全く地方民が此の義捐金の救濟に貢献を通じての義捐金あり又は其他血あり涙ある寄附金の救濟に外ならぬので大いに感謝に堪へない次第である特に水害中困つた事は飲料水のない事であつたが十日以後の飲料水も漸く恢復し其他に於いても先づ應急の處置だけは濟いたので本日出府したのであるが用件は第二期計畫を總督府に依頼する爲めである其

第二期計畫と

云ふのは外でもない今度の水害に遭つて耕地を荒され收穫期まで喰ひ繋ぎの出來ぬ窮民が約三萬人もある見込みであるから是等の人々に職を與へて貰ふと云ふ事でそれさへ遣つて貰へばそれ以上我々は決して法外のお願ひをするのではないのである。罹災窮民は今日喰はねばならぬ問題である、是等の窮民を救濟する最も良い方法は職を與へる方法であると云へば其手段方法に至つては種々あるであらう。然しながらそれも理想を陳べても仕方がないから總督府として最も

可能性のある

事をお願ひしたいと思つて居る。それに就ては平壤府も大正十二年から著手して居る下水工事の繼續を繰上げて貰ふとか、此の工事を遣つて貰ふとか、道路等是非とも遣らねばならぬ土木工事等が目前に横はつて居るのである。これさへ繰上げて貰へば窮民救濟には充分であらう。故に此の方面の事業を一日も早く著手して貰ふのが第二期計畫の主眼をお願ひに來た譯であるがこれだけは實に目前の急務である。

然るに幸ひに 總督以下各局部も非常に同情してくれて居るので此際是非とも以上の事を實現せしめたいと思つて居る。云々

南滿麥作不良

【奉天電報】南滿洲地方は本年降雨非常に多き爲め麥の作況不良にして遼陽太子河附近一帶の如きは一天地に付僅に三四斗位の收穫であると云はれて居るが該地方も亦不作にして本年の麥相場は異常に騰貴し一月先物一袋少年五圓四十錢見當を唱ふる有樣である

朝鮮線貨物運賃及料金規則改正に就て（二）
安藤京城鐵道局長談

それから小口扱の復活といふことに就て今尚二三希望を申上げますが元來小口扱貨物はその數量が比較的に稀少なものであつたといふの外

小口扱貨物と

輸送上何等異る點がありません即ち貨車の効率を減殺する點及び取扱上手數を要する點に於て全く小口扱ひと同じであります故に大正八年十一月運賃改正の機會に於て之を廢止したのでありますが急激なる變化を與ふることは避けねばなりませんので可及的之を緩和する方法として（一）內地行穀物に對しては省線貨物扱ひとの連絡一を斷慮し二口又は三口で二十四噸乃至二十六噸に達するときは其各口に對し車扱ひ貨率を適用し（二）從前噸扱ひで輸送された數量の多き穀物外五品に對しては車扱ひ貨率の三割增を以て十噸扱を設し（三）一車混載扱ひを設け品種に制限なく混載を許したのでありますが大正十一年十月から

主要貨物に對

し小口扱ひ貨率を特に二割五分低減して元の噸扱ひ貨率の割合と等しく致しました（（一）は此の結果不必要となつたので廢止）ので實質に於ては噸扱の存續されてゐるのと殆ど差異を見ぬのであります、又大正八年噸扱廢止以後に於ける輸送貨物數量に就て觀ますと全體の八割餘が車扱、殘る一割餘が小口扱に依つてゐる狀態に在りまして此の點から申せば朝鮮に於いても大體取扱は離讓に行はれてゐると[illegible]必ずしも大に過ぐるとは言ひ得ないとともに小口扱に於きましても前述の通り種々の緩和方法が講ぜられてありますから格別不便を感じて居らぬと言ひ得ると存じます斯樣な次第で將來小口扱なるものを

復活させると

いふ必要は認められませんし殊にこの噸扱なるものが一段と貨車の効率を著しく減殺したり積卸して驛列車を遲延せしめ延いて一般運輸系統を混亂せしめたり又は積卸が遲等を多からしめたりする等作業上少からぬ缺陷を伴ふことに想到しますれば今更その制度は採るべき途でないと信ずるのであります、今回改正の結果生ずる減收額は年額約百萬圓（大正十二年度）に達するのでありますが昨年度朝鮮線に於ける營業狀態が稍好調を呈しましたので斯の如き減收は朝鮮線の經營にさまで影響なきやに見られるかも知れませぬが

經濟界の前途

を察するに容易に樂觀を許されませんまだ短からぬ不況時代を持續するものとするが穩當なる見解と思はれますから叙上減收は年々減殺に取りては經營上相當の影響を蒙るべきものであると存じますが行詰つてゐる經濟界の實情に鑑み運賃の引下げが直接間接に幾分にても其回復に貢献する所のあらんことを期待して之を斷行する次第でありますから會社の微意の存する處を深く諒せられんことを希望して歇まないのであります
尚序に申添へたきは世上往々運賃の引下に因つて貨物が增加し從つて收入の增加を生ずると做す說もありますが朝鮮の如き農業に依りて殆んどその經濟が支持せられてゐる土地柄に於て併も異常なる人口の膨脹と產業の發達とを見ることを得ぬ現狀では運賃の引下に因つて收入の增加を來す程度の貨物の增加は期待し難いのであります又滿洲線との關係に就て附言いたしますが滿洲線は朝鮮線又は鐵道者線とは大に趣を異にしてゐるものがあります即ち滿洲線は支那に於ける鐵道であつて鐵道目的に就ても純然たる國內鐵道と同樣に見得ざる種々の點があり又四國の鐵道關係に就ても支那鐵道との關係に重きを置く必要がありますから從て運賃や取扱方に就ては之に考慮する必要が存ずるものと信ずるのでありますから今回の改正は朝鮮線のみに止め滿洲線には及ぼさぬことに致しました
今回の改正の眼目と致しまする處は
第一 貨物等級表の改正
第二 貨物運賃及料金計算方の改正
第三 貨物一般貨率の引下及特種貨物に對する割引
第四 貨物特定貨率の整理
であります是より順次右改正の要點に就き說明することゝ致します

私鐵貨物運賃引下急務
連帶輸送上

鮮鐵今回の貨物運賃低下發表は行き惱める現在の經濟界救濟の上には最も時宜を得たるものであるが更に一步進めて鮮鐵の連帶輸送に缺く可からざる鮮內各私鐵の貨物運賃の値下げを斷行し併せて始めて鮮內鐵道運賃の低減の實を擧げ得らるゝ譯であるが各私鐵の運賃は各會社の經濟に制限されると言ひ鮮鐵より遙かに高率であり加ふるに鮮鐵運賃値下後の運賃と比較すれば甚だしき懸隔あるものとなり此の儘に放置せざるに於いては折角の鮮鐵運賃低下も其効果は半減せられ一部地方の需要者は依然として不利なる運賃を負擔せざる可からざる狀態にあり目下當局地方運送業者からも其の手數料の低下の必要を認めつゝあるので現在の運送方法に於いては或は現在の手數料は至當であるかも知れないが低に於て營業方針を改革し研究したならば幾多の良策を生む事が出來るであらう運は今後實際問題として時に社會の一部に擧がりつゝある聲である

山崎龜吉氏朝鮮通過

【釜山電報】來る十五日より開催さるゝ京城府朝鮮商工業會議所聯合會に出席する山崎龜吉氏以下八名は十一日朝關釜連絡船にて釜山著同九時急行列車にて京城に向ひたるが一行は滿鮮觀光團を兼ねたるも一行の四十餘名にて十五日哈爾賓に於て[illegible]哈爾賓發新潟へ向け直行の豫定であると

全鮮大豆作柄

全鮮新大豆の七月上旬に於ける作柄は大要左の如くである
▲南部（慶尙南北道） 天候適順にして作柄良好
▲中部（京畿、忠北、江原道の一部黃海道一部） 六月中の旱魃と最近各地に於ける出水の爲め被害多し殊に平壤及び中和を中心とする地方と長湍及び漢江流域とは其被害最も甚だしく目下開花時であるだけに恢復覺束なし
▲北部（平北、咸鏡南北道） 多少旱魃に見舞はれたが其後降雨にて十分見直したから先づ平作と見て可なり
右の如く朝鮮大豆の主產地たる中部地方の被害殊の外甚大なるを以て今後餘程作柄を見直さない限り本年度の朝鮮全體の作柄は樂觀を許し難い

舒川郡民の喜悅
裁判管區變更から

忠南舒川郡は從來公州地方法院江景支廳の管轄區域に屬し交通不便の爲め民刑事々件等にて裁判所に出頭する場合は旅費を要すること少からざるを以て貧困者等は之に苦しみ貧困者に非ざるも農繁の季節には之を事情の傾向あり、自然訴權を抛ふを受くるもの多く、その中には往々事實と相違するものあり自己の抱き居る有利なる供述をも爲す能はず遂に敗訴を招く等の事あるを免れざりしが今回當地方は交通の便を有する群山支廳の管轄に屬することなつたので郡民の享くる福利は多大であらうと歡喜を以て迎へられつゝありと

內鮮海底線不通と疎通方法

朝鮮內地間電信回線は京城東京間に二回線、京城大阪間、京城下關間、釜山大阪間、釜山下關間、元山松江間各一回線合計七回線にして之を以て一日約一萬通の電報を授受してゐるが本年五月より釜山下關線は不通となり今回又釜山大阪線も不通となりたる結果釜山對內地線は全線不通となりたるを以て京城東京線二線の內一線を以て釜山下關大阪三局接續一回線を構成するに至りしが更に釜山內地間電報は一日三千通に上り輻輳を免れざるにつき別に京城大阪線に釜山を加へ釜山內地間電報の疎通を圖つてゐるが勢ひ一般電報は海底線復舊まで多少の遲延を免れぬであらうと

政務總監歸任

有吉政務總監は既報の通り南鮮視察中なりしが中村秘書官田中遞信局長の兩氏を隨へ豫定の視察を終へ十一日午前六時十五分著列車にて官民多數の出迎ひを受け無事歸任した

醫專の衛生講演團歸城

京城醫學專門學校生徒三年生六名と西村尙志氏を團長とし本年の夏休暇を利用し金剛山探勝の途次地方民衆の衛生思想の開發を目的とし七月十四日より同廿六日まで江原道內の各地に於て衛生講演を試み歸校した

學費戶別割委員會

京城府學校費戶別割調査委員會は十日附加等級五十等迄の審査を終り十一日引續き右等級の審査決定を見たるが最高六等三千二百六十六圓四十錢最低五十等一圓六十錢であると

內國電報發着數

七月中京城郵便局取扱ひの內國電報通數は發信二萬七千四百五十一通、中繼信卅六萬一千二百九十七通、着信四萬二千五百五十通合計四十三萬一千三百九十八通にして之を前年同期に比し三分九厘の增加であると

出張命令【十日附】

平南道知事 米田甚太郞
出府を命ず

正誤 十一日附夕刊人事消息欄安滿中將、原田大佐、隈岐大佐構少佐は十日午前十時八分發赴任とあるは十六日午前十時八分龍山驛發各赴任の誤植に付訂正す

人事消息

▲和田純氏（慶南知事）十一日午前六時十五分著列車で入城天眞樓へ
▲小西釜山府尹 十一日朝入城
▲志岐京城商議會頭 內地旅行中のところ十一日朝歸城
▲鈴木孝雄中將 入城中の處北鮮方面諸部隊視察の爲め十一日夜十時半退城咸興に向ふ
▲安藤袈裟一氏（平北警察部長）入城中の處十日夜歸任
▲飯島電通取締役 十一日午後六時五十分京城驛著少憩後十時二十分發列車にて奉天經由莫斯科に向ふべし
▲米田甚太郞氏（平南知事）十日夜入城天眞樓へ

茶話

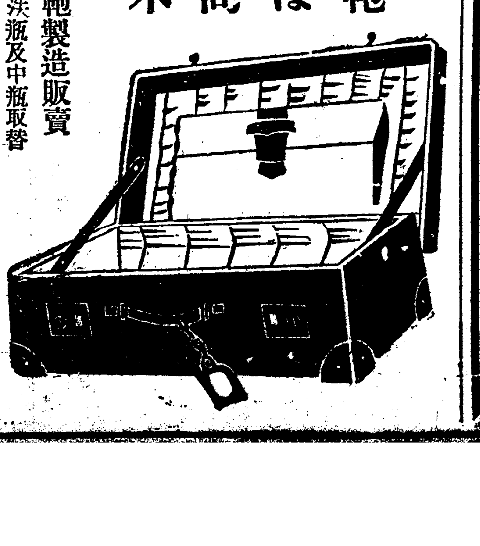
旅は憂いもの、辛いものと云ふ昔の通り相場は數分崩れたが、デモ矢張り、旅は辛いものだ▲雨季も未だ離れない月の初めに、暑くとも暑氣と名のつく厄介なものを攜帶に及び、南鮮巡視の途に上つた有吉政務總監▲切り詰めた上に聯擬したやうな日程を、寸分も狂はさずに十一日朝歸任▲日程君、再度の炎暑の中を曳きずり廻され、追ひ廻され、ヘトヘトになつて京城驛で『左樣ナラ』を告げた譯だ▲處で政務總監は何うかと見ると元氣がハチ切れさう▲炎天に曝され、潮風に吹かれた顏は赭くから頰の邊りテラ／＼と輝く、それをヘルメットとの此の影に調和し、長驅をリネンの大分緩になつた背廣に包むで、大股にノッシ／＼とプラットホームを步む姿は、十日前の總監とは見違へる程、健康らしい▲これで旅はなるもの、憂い辛いといふ通り相場は殆ど權威が無くなつた▲總督府の中村秘書官など、きては、それで無くても健康といふものを凝縮して鍛へ出したやうな身體の上に、日の暑色が思ひ切り見事に出來たので何處の煙突に連れ出しても立派に一人前で通れさうだ

お寺と教會

[illegible]を廢止してゐた後藤烈氏は六日來城南山本願寺[illegible]十日午後九時[illegible]小學校に於て講演會を開催又八日[illegible]
▲日本基督教會京城教會 十日（日）午前十時半後八時說教（秋月牧師）

可溶性 銀ワギン
婦人科に推奬せらるゝ改良膣球
專賣特許
醫學博士川添正道氏 醫學博士吾妻勝剛氏 賞讃
本劑には全く脂肪を含まざるにより粘着性ならず藥物作用は完全なり。これ婦人科に推奬せらるゝ所以なり。
子宮內膜炎、特に淋毒性子宮內膜炎、膣炎、實質炎に適應す
▼著名藥店にて販賣す若し無き時は直接御註文を乞ふ。
說明書進呈
東京市日本橋區本町 友田合資會社
▼36

キングドロップスデー
擧行日 八月十二日雨天順延
目的 全市の皆樣へキングドロップスを御馳走するのであります
方法 當日はキングドロップスを自動車にて市內隈なく[illegible]販の方は御近所の菓子店にて引替に美味しいキングドロップスを御受取被下い
自動車通過時刻 午後一時から同四時迄の間であります御見のがし無い樣に願ひます
引替期日 其時日限りであります
御注意 キングドロップスには色々の名稱がありますが其中で一番品が良くて美味しい皆樣のお氣に召すのがキングドロップスであります其御求の際は特にキングドロップスと御示名を御願ひます
東京菓子株式會社

鞄は高木
鞄製造販賣
魔法瓶及中瓶取替
京城府本町一丁目
電話 二三四番 二五四番
高木鞄店

朝鮮總督府專賣局製造 食卓鹽
特約店 釜山 あづまや 京城 池尻 木浦 仁川 群山 中村嘉
發賣元 京城 富田商會
特約店 平壤 桑田 新義州 貝沼 清津 元山 小山 鏡城 羅南 赤岩

千松になつた有吉總監
南鮮巡視中のエピソート 折角の御馳走も見るばかり

有吉政務總監の元氣な事は今更云ふまでもない、今度の南鮮巡視は酷暑の折柄殊に病後であつたにも拘らず至る處健勵振りを發揮して官民を驚かした、十一日歸仕した總監に『隨分お忙しかつたでしやう』と云ふと『イヤひどい目に會つた、あの日程では少々無理だね、暑い事も暑かつたが、然し京城に燻つて居るよりは増しだつたかも知れぬ』と相變らずの元氣旺盛……所が其總監が何うしたものか腹水に障いた爲め、輕くはあつたが下痢を催したので翌朝は用心の爲め朝飯を拔きにすると云ふ始末それでも豫定の行動だけは變更されず空き腹を抱て方々を驅け廻つた爲め流石元氣な總監も此の日ばかりは本當にヘトヘトの體であつた、乘艦金剛丸に歸るとお粥を啜つて一やすみ午餐は日本料理で種々の御馳走が運んだが總監は殆ど箸をつけず又してもお粥を啜る、隨行の人が『折角の御馳走も閣下は唯御見物になる丈ですね』と云へば總監は『差向き先代萩の千松と云ふ所だね、けふ御馳走するなんて全く思ひ遣りがないよ』と苦笑する、其中に鯛のつくりが出たが總監は是も矢張り見る丈で喰べる譯には行かず唯『うまさうだなア』を繰返して居るばかり、隨行の人々はと見ると頻りに『うまい〳〵』と云ひながら喰つて居るので總監は羨ましがる事一方ならず『諸君は人が惡いなア』でドッと大笑ひになる、然し千松の役も時には有難いもので統營をすぎ鎭海を經て馬山に着く頃には總監も再び元氣を回復してケロリとして居たさうな。

峻烈を極めた檢事の論告
義烈團事件第二回公判 主魁等に懲役十年の求刑

義烈團第二回公判は十一日午前九時半から例の通り第七號法廷で開かれた先づ其當時黄鈺と一緒に勤務してゐた刑事巡査の鉞鐵鳳を證人として訊問せられると同人は『黄鈺の云ふ通り十三日以後に於て大事件を敢行するから朝早くから道警察部に來てくれと云ひ渡された、そしてこの事は誰にも云つてはいかぬと云つた』と黄鈺の爲に有利なる證言をなした。後平山檢事は立つて『被告等の此度の行爲は普通の制令違反と異つて事が重大である、特に爆彈十數個を密輸入して官衙を破壞せんとした如きは不都合である』と峻烈なる論告をなして

懲役十年 金始顯
同 黄鈺
同 劉錫鉉
懲役八年 南寧得
同 柳秉夏
同 柳時泰
同 洪鍾祐
懲役七年 李賢俊
同 六年 白英武
同 五年 趙晃根
同 三年 趙東熙
同一年六箇月 李慶熙

と求刑した次に原、金(炳魯)李(仁)其他の辯護士の辯論があつて午後一時休憩となる

有島氏の母堂比叡山に入る
浮世を離れて山僧生活

有島武郎氏の母堂幸子刀自(七〇)は事件以來自邸の門札をはぎ一心に念佛三昧に日を送つて居たが兩三日中に比叡山に登り一小寺に入り浮世を離れた山僧生活に入り心身を籠ふと(東京電報)

府當局の民衆化
財務課の窓口に上級官吏を置く

府當局で府民と最も接觸の多いのは財務課員である、就中窓口に居る者と出張員とは更に接觸が多いのである、而して從來出張員や窓口に居る者に對しては世間一般が往々侮蔑的態度に出づる傾向があつた、之れでは甚だ面白くない結果を生ずるので府當局に於いても相當考慮し今月一日から可及的上級者を之に配する事にし府民との接觸を一層圓滑に且民衆化を期する筈であると。

兩班の末路 靴泥棒となる

府內船橋町三一二番地兩班無職方熙鎬(三七)は嘗て鑛山業を營み相當信用もあつたが財界の不況に依つて損失を招き擾へ加へて昨年二月頃よりモルヒネに中毒した爲家產は全部倒潰したので同年十一月頃より府內數十ヶ所で靴專門の賊を働いて居る處を鍾路署に檢擧されたが餘罪ある見込み

寫眞班と警官 東京驛で大格鬪

十日夜ヨッフエ氏出發に際し江口日比谷署長は東京驛長の命令だとて寫眞の撮影を禁じたので各社の寫眞班は同驛長に掛合つたところこんな事を云つた覺はないとの事に日比谷署長と寫眞班との間に議論が始まつたが結局官憲の威力を以て撮影したものは檢擧せんとしたので寫眞班と刑事との間に殴る蹴るの暴行が演ぜられたが何れ一問題となるであらう(東京電報)

弟に金を強奪された と虛僞の訴へ

高陽郡漢芝面上往十里七八林鳳澤(□)は九日午前二時頃泥醉して往十里を徘徊中同人の財布(現金十圓五十五錢入)を何處へか落した之に就き實弟は同人の實弟なる林相德(二二)が懐中の布を縮めてポケット內の上記財布を強奪して逃走したと東大門署へ虛僞の申立をなし殴に依り同署へ檢擧された

横須賀工廠職工淘汰 千四百名馘首

横須賀海軍工廠は遂に退職希望により自然淘汰の結果各工場の淘汰數は平均を缺ぐ爲に工場に依つては極端に減少し却て作業の奇觀を呈し當局は今回の淘汰について相當苦慮してゐるが其數は最初八百名內外とし二回に亘る方針であつたが諸般の關係から一時に斷行するらしく其數は約千四百名と內定した(横須賀電報)

妻と子供家出

府內東四軒町一二九番地盧重洙の妻梁常德(二三)は十日午後四時頃夫婦喧嘩の揚句長男某(一)を連れて無斷家出したので盧は東大門署へ搜索方を依賴すると共に百方搜索して居る

月尾島の潮湯
將來は民間に經營依託 東萊溫泉の設備も中止 鮮鐵の社會施設整理

朝鮮鐵道が十日限り貨物運賃値下を發表して其値下に依る收入減一百萬圓を補ふ爲めに自然增收や經費の節約の外に社會施設の整理を以て充當する計畫である事は既報の通りで現在京城局が社會事業の主なる物は久保前局長の仕來たるのみであつて內東萊溫泉は敷地の買收は完了せられてあつたがそれ以上の設備は豫算の餘裕を生ずるまでは一時中止し當然滿鐵の經營者に對し資金の貸出しをしてあるのみで其儘とし仁川月尾島潮湯は滿鐵が引續き直營し遊園の方針である、而して滿鐵の社會施設費としては十年度の六十萬圓支出を最多とし毎年二三十萬圓を支出して居り本年度は例の朝鮮俱樂部に對する十五萬圓支出があるがこれは久保局長時代取極めをした關係上今更後へも引けずさりとて安藤理事の主張する『朝鮮全體から見て適當な社會施設』とも見られず出來得る事なれば中止したい考へがあるらしい尚安藤理事の手許へも既に一二の社會施設に對する希望があるが『何れも一地方的のもので考慮する餘地のないものばかりだ』と云つて居る

水害罹災民へ慰問袋

府內本町開教院では十一日稚尾博士の婦人講演が終つてから會衆の婦人達へ布地を交付し水害罹災民のために慰問袋を縫ふた、十二日の講演會までに各自慰問品を詰め込んで持參し開教院で一纏めにして平壤へ送る由

新しい村の妙な掟
祝祭日に國旗を掲げぬ 杜翁祭には男女が踊り狂ふ
房子夫人はよく美青年の寢室を訪れた 附近の人達は淫蕩な娘をたしなめる爲『こんな女郎は新しい村にやれ』といふ

日向國兒湯郡新しい村の主人公武者小路實篤氏に飯川安子(二二)といふ新しい愛人が出來て安子は既に五ヶ月の身重だといふが、新しい村の消息を精細に知つてゐると稱する某氏の話を聞くと安子さんは一見弱々しく見える美人であるが

お轉婆 の方で淸楚な浴衣の門に居た頃には男裝をして東京市中を歩いた事もあるといふ程の女である。武者小路氏に連れられて新しい村に入つたのは一昨年の十月頃だつたかそれから間もなく房子夫人は懇意と言つて東京の本邸に歸り本年四月まで東京に居たのだが其間武者小路氏の食事、衣服、沐浴等總て安子さんが世話をしてゐた、當時武者小路氏の居宅は玄關の兩側に一室づゝあり右側が

寢室で 左側が暫く應接間となつてゐた安子さんは其頃から此寢室の同じ蚊帳の中に武者小路氏と居るのを見受けたといふ、新しい村には常に四五人位の獨身女が居る

し農中休暇などを利用して暫く滯在してゆく女學生風の女も來る、此獨身女の住居に充てある雛小屋は武者小路氏の居宅から隨分離れたつて居るので毎晩のやうに同じ村の男達が遊びに來ては尺八、鍬舞、蹴躅と思ふくに夜を更かすのであるが安子さんは最初から此獨身女達の家には入れられず武者小路氏の居宅に同居した、氣の早い附近の村人は

其當時 から房子夫人を離緣して新しい奥さんを連れてこられたのだなどと噂して居た位であつた、そんな評判が立つて間もなく安子さんは昨年の盛夏に新建築が出來て其新宅に移つたが是とて外の家の際に距離がなく窓と窓から手を差しのぶれば握手も出來る位の處にあつた房子夫人にも種々な評判がある、夫人は美少年が好きで幾人かの美しい青年を可愛がつて居たが、或夜更けに一人の青年の部屋を訪ねられたことがあつたさうだが其の後といふものは村にある時も旅に出る時も必ず遠慮勝ちな一人の

青年が 隨從して居た、此の青年は一昨年末近衛師團に入營したので昨春來の夫人の東京滯在にも疑ひをかけた人さへある。何しろ新しい村の掟は一風變つてゐてあれが國の自由共產といふのかも知れぬが國の祝祭日にさへ國旗一片翻らぬのに杜翁の誕生日たる八月三十日だけは男女打ち交じつて酒宴を開き俗は踊狂ふといふ有樣である、附近の村落では娘達の淫蕩をたしなめる爲めに『そんな女郎は新しい村にやれ』など言つてゐる位である、

二村洞に大堤防
を築造すれば龍山津が危險 府當局も思案投首の態

府內二村洞五百八十九番戸の代表富田兵藏氏以下數名の有志は水害豫防の爲め堤防を築造して貰ひたいと再三府尹を訪問陳情した事は既報の通りなり、府當局も該地住民に對しては深甚なる同情を有して居るが併し住民側の要求して居る程度の堤防即ち高さ六尺巾一間總延長三百五六十間位のものでは甚だ不完全で若し一朝大洪水が出て堤防を決潰するが如き事あれば却て現在よりも危害が甚だしい憂ひがある、且該計畫も住民側の豫算の如く一二萬圓では到底出來る見込みが立たぬ、されば完全に近い堤防を築造するには水位三十五尺程度の洪水に備ふる爲には少くとも十九萬乃至二十萬圓を要すべく又四十尺程度の大洪水に備ふる爲には二十五萬圓を掛けねばならぬ由である、しかのみならず二村洞に斯かる大堤防を築造する時は龍山津方面の受くる水勢は更に甚だしくなる憂がある ので何れにしても一問題であると

敵は七名殪さる
被害金は全部奪還 淸城鎭襲擊事件續報

淸城鎭を襲擊した賊四名即死し二名重傷を負ひ後に死亡更に當部隊援隊に於て一名を殪し露國式長銃二、モーゼル及びブローニングピストル各一挺押收した、人民の被害金全部及び駐在所被害ピストル一挺奪還す、對岸に逃走せる賊は約五名で其他は逃げ場を失ひ鮮內にあり依つて沿岸一帶は勿論天摩山の通路を扼し搜査中(警務局着電)

盧刑事の名を騙り 盧刑事に捕はる

府內黄金町四の六九番地無職孔敬澤(三三)は十日午前二時頃勸農町一四一番地金漢濟方に到り『俺は本町署高等係の盧刑事である』と欺き酒食を強要して居る處を正眞正銘の盧刑事に逮捕された

大盡客は黑鼠 遊廓から警察へ

府內本町二の一〇三番地吉岡嘉三郎方店員岩井嘉作(二二)は昨年十月頃より本年七月頃迄數十回に亘つて得意先よりの集金を横領着服し或は依託された物品を詐取したり店頭の大島紬等を盜んで孰れも賣り飛ばし新町遊廓に登樓して大盡客を裝ふて居る處を鍾路署刑事に十日檢擧されたが既に白狀せる金額は五百圓に達して居ると

神戸高商 滿鐵軍 對抗野球試合

期日 八月十八日(土曜)十九日(日曜)午後正四時
場所 龍山滿鐵グラウンド
會費 二日券金八十錢 一日券金五十錢 【軍人學生】二日券金五十錢、一日券金三十錢
主催 京城日報社 每日申報社
後援 朝鮮體育協會

屋內百十一度 佛蘭西ツウルッズ市最熱最高記錄

【巴里九日發電】佛蘭西ツウルッズ市では九日正午寒暖計百十一度に上つたが右は屋內の溫度として佛蘭西では最高記錄である

軍隊に水平運動
陸軍當局は警戒中

最近水平運動が勢を加へて來るに連て軍隊方面にも運動者が入込んだ形跡があるので松本聯隊區管內の在鄉軍人小山某を中心とし高崎方面と連絡を執り群馬水平社と提携して何か畫策しつゝある間諜である斯くの如く水平社大會に在鄉軍人を誘導すれば恐るべき大運動と化するので當局は警戒中である(松本電報)

滿洲浪人刺さる

十日夜八時半牛込區揚場町臭化俱樂部を訪問した元滿洲浪人三原黑稚は俱樂部の壓長竹本某と口論の結果三原は壯士の爲め短刀にて右肋骨を刺され生命危篤である(東京電報)

十五萬の信徒
を糾合して回教寺院を建設 滿鐵ク氏を中心として

滿鐵調査課に在職するバシキール族のクルバンガリエフ氏を中心とし一部日支人協同の下に計畫された在滿回教徒十五萬人を糾合し大連に回教寺院を建設せんとする計畫は其後非常の進捗を告げて在奉天の支那人信徒張德純は目下京津地方に佐久間、山岡の二氏は內地京阪地方で夫々資金の募集に奔走してゐるがク氏は大連の會堂が竣功の上は逐次支那本部にも手を伸ばして四百萬の信徒を糾合し一面各地に寺院を建築して東西回教徒の糾合連絡を圖る心算だと近頃耳新しいパンイスラミズムの爲に萬丈の氣焔を吐いてゐる、因に此の計畫には滿鐵本社の如きも相當に腰を入れ會堂建築費の一部を寄附する約束もしたと云へば相當根據ある計畫と考へられる

神戸高商チームを迎へて滿鐵と野球試合
十八、九兩日滿鐵グラウンドで擧行

今シーズンに入つて京城の球界は非常な混亂振りを見せ殊に大阪に遠征し、東俱は非常な期待を持たれて意想外の不成績を見せ、慶應大學は各チームを蹂躙して全勝を見せて苦戰し東俱を破つたが京城の勇滿鐵はチームに稍々の欠陷があり慶大には齒が立たなかつた中でも同軍が最も遺憾とするは投手がたつた一人ぷかつきり九人と云ふ苦しい處であるが慶大との二回戰では然し深い經驗を積んだ、斯うして京城球界に一段落が着いたが本社は其間に感ずる處あり今回主催して此處に關西の雄神戸高商のチームを京城に迎へて球界に向つて何等か貢獻する處あらんとするものである。同チームは十七日夜一行十六名入城の筈であるが京城に於ては十八日、十九日の兩日午後四時より滿鐵グラウンドに於て滿鐵軍と試合することに成つて居る。神戸高商軍は全專門學校大會に優勝して盛名あることは既に知悉されてゐる事實であるが全く同チームは現在黄金時代に迎へてゐるので深い經驗を積んで一戰しやうと云ふ滿鐵軍とは好取組と云ふべき試合を見せることであらう。觀入場料は一日券を五十錢二日券を八十錢として學生軍人は一日券三十錢二日券を五十錢と定めた。因に神戸高商軍の一行は次の如くである。

▲投手西村、寺戸▲捕手木村▲一壘岡田▲二壘寺戸、川島▲三壘岩下稻田(主將)▲遊擊安江▲外野藤尾、佐々木、樋口、河谷、▲部長小川教授▲副部長佐藤教授▲マネージャー鞆本高津

本社新築中に付左記假營業所に移轉營業致して居ります

太平通一丁目三一番地
本社裏手新築場横手 キリスト青年會向ひ側

京日代理部
電話光化門 六二二番(會計、白米、諸商品部) 四〇〇番(構內一九番、二五番 チアテルミー課)
振替京城 三〇二〇四番

阿片事件公判 辯護士の無罪論

關東州阿片控訴公判は八日午前八時四十分開廷された、此の日辯護人は大井、龜山、立川、小野、大內にして被告人は古賀、中野、堀井、小島の四氏で辯護士側は主として前日來の檢察官の論告を痛破して無罪を力說し午後零時二十分閉廷した(旅順)

家を建て科料

府內梨花洞一三三朴承天(六〇)は五日頃から無許可にて同人居所に於て化粧場及び貯藏所を建設し現に化粧丁事從事中を東大門署員に發見され化粧場及び貯藏所取締規則違反として科料二圓に處せられた

横領犯人 京城で捕はる

北滿洲濱州區市場町穀物商金思忠(三二)が殖銀支店より現金一萬三千餘圓を横領拐帶して逃走した事は既報の通りであるが本町署を視察の結果府內光化門通り一七番地金東旭方に潛伏して居る處を十日難なく檢擧された

一中亭半額日

例月の通り來る十一日十二日二日間毎月定期式食時別賣出し料理各定食半額デー 夕涼みの御散歩旁々是非御立寄試食の程願います
A食十品付金貳圓
B食八品付金壹圓五十錢
其他一品料理を各半額
本町貳丁目(明治町入口) 一中亭 電話本局三六〇八番

小切手で七百圓騙取

平壤府倉田里一九四番地に居住する勞働總同盟會主幹康一成(二三)は鉉晃(二〇)と共謀の上京畿道高陽郡崇仁面□方で小切手一枚を竊取して漢城銀行平壤支店より現金七百圓を引出し八日午前零時二十分發列車で京城へ高飛びしたが平壤署の手配りに依り府內黄金町二丁目首陽旅館に潛伏中を本町署に檢擧された

妾の自殺 本妻と衝突して

府內孝子洞一七六番地朴興烈の妾張某子(二二)は十一日午前四時頃自宅奥室の軒に腰紐を吊しブランコ往生を遂げて居るのを家人が發見し應急手當を施したが蘇生するに至らなかつた原因は家計困難の爲朴の本妻との折合が惡いので厭世自殺したものと判明死體は檢視の後朴へ引渡さる

當面の問題

○全米國を支配してゐた大統領のハーデング氏が死んだ。彼の最後の壯擧に依るプトマイン中毒の悪化したものだと云ふ。彼程の人物も、死の前には脆くも降伏した。ウイルソンを倒した彼は、自分の領地のアラスカの旅に倒されたのだ。

○ヘ氏の親友で帝國ホテルに滯在中の米國上院議員カーペンター氏は『全く人間の生命は解らぬものだ。私は日曜の朝で氏に別れたのは未だ百日前のことだ。ヘ氏位に健康で快く活動する人は、永久に死などに見舞はれるとは豫想も出來なかつた』と云つてゐる。

○だがヘ氏は、斯うした人間の果敢ない運命を、疾くから考へてゐたのではあるまいか。果然彼が死去すると、五百萬圓の生命保險が附せられてあると云ふ事が傳へられた。

○東京驛に刺された原敬氏は、平常から遺言狀を認めて置いた程の用意周到な政治家であつた。ヘ氏は生命保險をつけてゐた。彼我人情の相違が現れてゐる。

○『原敬氏は遺言狀に止めず保險金の證書も……』……てゐる八千代生命社長の小原氏は斯う云つて皮肉な微笑を泄した。

脫走した強盜 西大門署で逮捕

京畿道驪州郡佐賀面山川里生れ丁永□(二二)は……檢擧され大邱地方法院へ押送中監視巡査の隙に乘じて軍威附近で手錠を外し逃走した者であるが府內西大門署に……

竊盜常習の不良少年

自稱京畿道富島郡生れ當時京城仁寺洞九五遞信局小使松本利八(一八)は……窓口を騙取し仁川署に拘致された、同人は昨年以來今年五月頃までに京城府內で數十回に亘り竊盜を働き其……

機械製造販賣業共龍社工場より發火

……同工場を殆ど全部焼き今曉祭時十五分鎭火した損害は約三十萬圓……

佛教徒の起 水害罹災民慰問

……と決し直に各佈教管者の檄文を各地へ發送した尚各宗附屬の婦人會が主體となり慰問袋を募集寄贈する

【華盛頓九日發電】九日故大統領の葬儀中ハーデング氏の葬儀中哀悼の爲め……

【市俄古九日發電】日本對濠洲のデビスカップ戰第一回試合は清水軍がホウクス氏の……六、六對一、六對一でアンダアソン……つたが第四セットから疲勞し始め清水氏は反對に益々健實味を増し樂々と勝つた

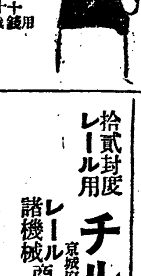
ホウクス波勝

實際的 避姙 產兒制限法

最新刊 ▼從來の著書と異なり實際を主とせるを著者自ら斷言せり
子寶より食べる方が衣食に事缺いては惨めな思ひをするばかりだ、血と汗に雜れるお產は眞平だと今や產兒制限問題の痛切なる必要は議論の時代を過ぎ實行時期に達した、本書は產兒制限と避姙に關する事項を實地に就て委しく、解りよく詳述し近來弊社の著名を眞似て現れたる金子出版部の如き僞物にあらず、實に著者終生の苦著として誇るに足る獨今回多數多產者より集まりたる悲痛なる叫びに基き數十頁を增補し一層實際に於て徹底的の改訂をなし更新して諸氏に見ゆ幸いにして諸君をして、幸福に導くを得ば本懷是に過ず
▼本書中にて了解し難き事は何に限らず遠慮なく 質問券 にて御問合せになれば著者自ら親切に解答す
特價金壹圓七拾錢(四六判洋裝フリガナ附) ▲代金引換送料廿二錢 ▲前金注文送料八錢
內容の一部 ▼多產多子と生活難▼成業迄子を望まざる夫婦▼避姙不姙=墮胎=一時避姙▼阻斷法=壓迫法=搏位法=洗滌法▼殺法▼精法▼卵法▼閉器用法▼遊勞働▼永久避姙法▼保護器使用法▼姙娠月數法▼流產▼年齡及法▼其他十章▼金玉の文字を滿す附錄として
新夫婦の文化生活 進呈 希望者は新聞名記入しハガキで注文略號(新刊書)送れと申込次第代金引換にても急送す
東京麻布富士見町六 ▲振替東京一五八番 正文社 本店

●僞物 に御注意を乞ふ 現る正文社發行 性學大家 澤田順次郎 最近著 質問券 無料進呈

羽衣はだぎ(完全汗除) 高價なお召物に汗が絕對に浸まず著て肌さわりよく涼しく盛夏の季節是非本品の御試用を乞ふ



特價 男 女兼用 上製金四圓二十錢 並製金三圓二十錢 わき汗除帶金八十錢
市內は御報持參御覽に入れます地方送料三十錢を要す
特約店 京城本町一丁目 山岸天佑堂藥局 電話本局二〇一四番
發賣元 京城本町一丁目 高野製作所 電話本局一二二六番

京城永樂町二丁目 入院隨意 酒井婦人病院 酒井一郎 電話三三〇番

拾貳封度レール用 チルド車輪 在庫豐富 レール諸機械商 藤野商會 京城府太平通二丁目九五 電話本局二五一九番

外科・內科 皮膚花柳病科 エッキス光線及電氣科 京城府旭町二丁目四 島﨑病院 院長 島﨑龍一 (入院隨意)(普通及隔離室) 電話 病院本局三六九三番 院長本局二七三六番

代表商品 ソウル ユーニツク 自轉車發賣元 附屬品一式 及各國自轉車並ニ 猶修繕ハ親切ト神速廉賣 大高自轉車商會 京城明治町壹丁目 電話本局三〇〇四番

時計と寫眞機 貴金屬 寶玉石 銀器 銅器 錫器 活動寫眞機 幻燈機 各種材料 株式會社 大澤商會京城支店 京城本町壹丁目 電本二六二番 三三九番 振替貯金口座京城二三〇二

魚釣具 投網 捕鳥用各種カスミ網 京城永樂町二丁目 吉備商會 チエロ化粧料卸專門 卸商 電話本局三二四番 振替京城四三二八番
投網四分目二寸巾入百匁一張拾四圓 同五分目二尋半岩一メ匁一張拾五圓 前金送料五十錢代金引換九拾五錢 ...

◇文化的建築材料◇ リグノイド ◇耐火、耐水、耐久◇理想的防床張材料品 專賣特許品 アルストン 代理石タイル等優秀代用品 ◇美觀、衛生、低廉◇
大連 南滿鑛業株式會社
特許セメントー手販賣店 特製瓦株式會社

市民大會の一隅より
噫其の醜態や洪水に劣らず

◆騒々いやらこな如來さんだつて餘り御謹嚴が過ぎると有難味が薄らぐものだ。如何に市民大會がデモンストレーションの意義たるものだつてさう騒々しく開かれちやうんざりする。又かと云はれるといふ事は聽きられてゐる事を意味する。聽きられるやうでは政治家の運命も末である。

◆今回の市民大會は水害救濟の對策を講ずる重大な催しであつたにも拘らず、又かの感が起こえた。而も開會から閉會まで徹頭徹尾醜態を暴露するに至つては愛想もコソも盡き果てる。平壤は永久に、紛擾の都の代名詞を受けねばならぬか

◆當夜壇上に立つて獅子吼つた有志の中、果して眞に平壤を懷ひ民衆を愛するもの幾人ある？二三の人を除けば醜名の徒か然らずんば我利々々亡者の實利本能主義者のみ。

◆玆に於て意見の相違を來し、紛擾に紛擾を重ねる事となる。それに五色團子や御都合主義者が加はるんだもの、一瀉千里の勢で決議文を朗讀と行くべき筈がない、果して混亂錯雜紛糾して大會は結局無意義に終るの醜態なきに至らしめた。見ツともない事夥しい、主催者側に眞に實力あるものゝゐなかつた事を悲しまざるを得ない。統一は偉大な手腕を有してゐるものでなければ出來るものでない。

◆發企人の一人たる毛利實業會長の如きは形勢非なりと見るや決議文を握つた儘姿を晦ました。何たる醜態ぞ市民を愚弄するも甚だしい。聽衆が頭いても今しばらく支持する事は出來なかつたのか、さりとて力の乏しいのに吾身を顧みざるも甚だしい。

◆冠老松非氏の影に秘そむもの、ち第三階級者のみではあるまい。不知背後より絲を手繰れるの人。相顧みて苦笑するところ無かつたらうか

◆ブルヂョアに媚び、プロレタリアに迎合するものあらば眞に憎むべし群衆の顏色のみを見て洞ケ峠をきめるもの又憎むべし、「民の洞ケ峠」や噫識者の如きは寧ろ稚氣愛すべきのみ

◆眞に平壤を憂ひ、平壤を愛するの士果して幾何ぞ實利本能主義のみには輿論を動かし得るものでない。偉大なる力は眞劒であり正直であり熱誠である。それが欠けてゐたればこそ纏まるべきものが却て破壞されるのだ。洪水の慘害も前代未聞なら市民大會も市民大會有史以來の大醜態であつた。（夢如意生）

清城鎭事件を顧みて 支那官憲の誠意を望む
寬甸縣奧地の不逞鮮人と支那兵 同僚に等しき彼等の平常を觀よ
平安北道知事 生田清三郎氏談

平北義州郡清城鎭を襲擊した不逞漢は七名が死亡し七名が對岸に逃走殘り二十餘名が附近の森林に潛伏した譯で道警察部から應援の爲め急行した六十名の警官は引續きこれを極力搜查中である右に就いて生田平北道知事は語る（新義州）

襲擊された時は警部補駐在所員十一名中三名は管內巡廻に出掛てゐたから結局八名の警官がゐたのである、八日午前二時半頃鴨綠江對岸寬甸縣長甸河口から支那官兵の正服を著した鮮人三十八名が船で清城鎭から下流一里の處に上陸したが其際二名は逃走行方を晦まし殘る三十六名は附近の良民を脅かし一名を案內者となし夜陰に乘じ清城鎭附近に來り機を待ち午前三時半頃二隊に分れて可なり組織立つた方法に依つて最初駐在所、稅關出張所等を襲ふたのであるが其目的は先づ駐在所を襲擊しこれを沈默せしめ後郵便局、金融組合に闖入して金錢を强奪するに在つたのだが駐在所員は少數の人員なるにも拘らずよく防戰したので計畫がはづれ遂には算を亂し統一を缺いだ模樣である尤も從來の如き無鐵砲ではなかつたが烏合の衆とて訓練された警官に敵し兼ね午前五時半頃に至り勝算の無い事を知つて我勝ちにと高粱畑で對岸に引返す處を斯くと見て六名の警官は附近の小丘から一齊射擊をなしたので賊は徒々狼狽し七名が高粱畑に飛込んだ許りで大部分は船內に逃げ込んだのである此の襲擊の首魁は金昌淳と稱して同じ義州から數里隔たつた龍岩浦方面の生れで駐在所襲擊の指揮者である

清城鎭の監視所長方に押入り其家族から軍資金の名義で現金七百圓を强奪したが該金を懷中の儘逃走の際對岸で重傷を負ひ逮捕され我救護班に應急手當を受けたが殘念ながら死亡した、此外一名の重傷死亡があり遺棄された死體五個と合して賊は七名の死者我は內田巡査戰死松尾巡査負傷其他人民にも何等の死傷なく加ふるに駐在所稅關出張所の全燒郵便局事務所等の小火で民家に類燒なく僅かに强奪金は全部奪取したから結果に於て賊は從來の如く計畫失敗に終つて逃走したのであるが我も生者を逮捕しないのが重ね重ねも殘念である然し新義州署長以下の搜査班は近く吉報を齎してくれる事と信じてゐる、要するに今回の賊は前述の如く頗る組織立つてゐた、然も全部官兵の正服を著用し喇叭士を率ひ堂々と對岸長甸河口に勢揃ひをなしたなぞは言語道斷も甚だしい、支那官憲が少し口先許りでなく、眞に日支親善を加味してくれたならば賊はこんな大袈裟な行動に出でなかつたであらう兎に角もう少し誠意を以て遣つて貰ひたいのである、聞く處に依ると寬甸縣の奧地では不逞鮮人が盛んに軍隊訓練をなし堂々と支那軍服を著し武裝してゐて支那兵と行き合ふ時は敬禮を交換してゐるといふ噂に徵するも斯る行爲を平氣でやつてゐるといふ、それで今回の賊の正服姿を一々證據として動かす事の出來ない證據となし對岸官憲に嚴重なる交涉を進め此の後斯かる不埒行爲のない樣にする決心である

大同江改修の急務
平壤の輿論今や一致す 會議所よりも速成懇願

【平壤】本紙に屢報せるが如く大同江改修の必要が有識者間に唱道せらると、忽ち平壤を中心として平安南道の重大問題として之が速成の凡ゆる運動が熾烈となり今や燎原の火の如き勢ひを以て輿論が沸騰して居る矢先前古未曾有の大洪水に遭遇して愈々改修の必要急なるものあり平壤府及び五大會社等本事業に直接大關係を有するものから夫々設計圖陳情書を提出して一日も早く實現せしめられんとを期待し居るが今回又復平壤商業會議所から別紙の如き大同江改修速成に關する請願書を提出した・

大同江改修に關する件

朝鮮產業開發防止及び大同江氾濫のため速かに同江本支流を改修せられん事を懇願す

理由

大同江は朝鮮五大河川の一にして流路延長百十一里流域面積一千九方里に達し平安南道の大部分と黃海道の一部を抱括し流域內に於ける耕地面積二十九萬二百七十二町步、山林面積百十七萬六千三百卌六町步を有し又此流域に存在せる無煙炭田は鮮內有數の埋藏地帶にして今や總督府の試掘部數十里に亘り埋藏し鐵、鐵鑛、石材等も頗る豐富にして且つ上流には幾多の森林あれば恐らく大同江の如く天與の物資に富み經濟力の充實せる河川は朝鮮は勿論內地に於ても殆んど其比を見ざる所なるべし

斯くの如く無盡の富源を有し常時水量豐富にして本支流の航行區域百三十餘里に及ぶ大同江か今日迄何等の改修施設を見るなく天然の儘に放置せられ富源の開發に參與する所甚だ少なきのみならず年々雨期に際しては河水氾濫して沿岸居住民の生活を脅威するを例とせり就中我平壤の如きは朝鮮第二の都會たるにも不拘地勢の關係上屢々之れか慘害を蒙るにより速かに相當の對策を講じて高水防止施設を完成せられん事は當市民の多年熱望して止まざる處なりしが果然去る七月三十一日より八月一日に亘りて前古未曾有の大洪水來襲し河水氾濫して殆んど當市の全部及對岸工場地帶一面を濁流渺々たる泥海と化し人畜の死傷、家屋の流失、倒潰等夥しき數に達し其慘憺たる光景眞に名狀す可からざるものあり斯くの如きは國民生活の根據を脅威するものにして民力の充實伸張の如きは得て望む可からず數千年來燦然たる文化の地として光輝ある歷史を中外に誇り居たる古き都も將又全鮮第一の工業地として其將來を期待せられし生產都市も或は徒らに蘆荻繁茂し水禽の群れ遊ぶに委するの時なしと言ふ可からず

翻つて大同江に於ける舟揖の現狀を見るに平壤より下流約二十哩の地點迄は數千噸の汽船溯江し得るも夫より平壤には僅かに數十噸の艀と雖も滿潮を利用するに非らざれば航行する能はず若し夫れ平壤より上流に至りては實に五六噸の河艀により辛ふじて水運を利用するに止まるのみ、平壤は實に朝鮮に於ける大工業の中心地として汎く內外の認識する所、而して其上流には噸數の無煙炭田の寶庫を抱へ加ふるに豐富なる鑛產、農產、畜產物數百方里の流域を有する大同江が斯くの如く原始的狀態に放任せられ年々河水の氾濫に委し而して單り朝鮮產業の開發促進を阻碍するのみならず實に國策上の一大缺陷なりと言はざる可からず一の慘害を繰返すが如きは國家の責務上一刻も放置すべからざる所に在り乍ら今日に於て大同江を利用し居る貨物は僅々、且つ三十七萬噸を超過し居れり今假に鎭南浦より上流參田附近及支流南江三登附近迄を改修して相當の艀を自由に運航せしむるの設備を施したる場合を豫想すれば尙は新に水運を利用す可き見込ある增加貨物は概略百八十萬噸なりと推定し得へし而も此の增加貨物の大部分は現在に於ては交通機關の缺陷に因り自ら其の力を阻止せられ極めて消極的に作業を持續し又は全然休止し居るものなれば河川改修の曉には低廉なる運賃を以て市場を世界に開拓し得べく且又從來原始的經濟生活に甘じて醉生夢死の狀態にありし部落民か外界の刺戟により近代的經濟生活に覺醒し其生產力を遞增すべきは明らかなる所にして是れ實に國家經濟上重大問題たると同時に朝鮮併合の大精神を徹底せしむる者と云ふを得へし惟ふに我朝鮮は未だ消費國の域を脫せす莫大なる輸移入額に對して僅かに米穀三百萬石を移出するに止りて民力は漸次枯渇に瀕せんとす年併我朝鮮には無盡藏とも稱す可き平壤の無煙炭田あれば其開發を誤らざるに於ては一躍して消費國より生產國となる可きは實に易々たるのみ是れ吾人が朝鮮統治の要諦なりとして夙くより主張して止まざる所なり雖然大同江水運改良に於て果して幾何の運賃を低減し得べきかは容易に決定すること能はすと雖も別紙運賃算出の基礎により出來得る限り具體的に各鑛山別に調査したる處に依れば一ケ年間に於ける輸送費低減額合計は實に四百卅萬圓（別表參照）を突破するの狀況なり、此の一事を以て見るも大同江水運改良事業が如何に經濟的に有利なるかは推知するに難からざるべし、加之此の事業の爲に各種の工業は翕然として興り沿岸都市の發展を促進し地方部落を開發して農產物の收穫を增加せしむるは勿論國家の資庫とも稱すべき保留炭田開放の曉に於ては出炭額の增加し伴ひ東洋市場に於て殆んど無限の需要を喚起し得べく從て莫大なる一般物資の增加と共に招來すべく自然貿易の增進と共に玆に始めて生產工業國として國礎を樹立し得べしと信ずるものなり以上之れを文化政治の德義上國民生活を其の脅威より脫却せしむる點よりするも朝鮮に於て最も將來ある大都市を荒廢の危地より救濟する國家の實務より見るも又は朝鮮產業の發展促進上より論ずるも或は又國家經濟上より考究するも將又朝鮮併合の大精神に鑑みるも所有點に於て大同江改修の事業は眞に重大なる意義を有するものにして一日も忽諸に附す可からざる喫緊事なりと信ず依て當局は速かに本計畫を確立し是非共大正十三年度豫算に計上して本事業を遂行せられんことに切望して止まざる也

右謹んで請願仕候也

大正十二年八月九日

平壤商業會議所會頭 福島莊平

朝鮮總督男爵 齋藤實閣下

米豆檢查成績

【大邱】慶尙北道米豆檢査所に於いて去る七月中檢査したる玄米數は總計三萬八千百九十三叺なるが之を等級別に擧ぐれば

二等三九四二叺、三等二五、九八四叺、四等四、六三四叺、合格計三四、五六〇叺にして不合格は三、六三三、再調八、五二六叺なるが之を前月に比する時は五千三百二十叺の減少なり次に白米の檢査數は一萬一千三百七十五叺なるが內合格品は

一等一一、三三九叺、二等三六叺、再調三九叺

次に大豆の受檢查數は五千五百六十八叺にして內合格品は

一等二六叺、二等三二七叺、三等三、六三八叺、四等一、〇二九、再調三、四〇四叺

にして之を前年同月に比する時は千八百四十叺を增加せり

慶北の小作爭議
と地主の新施設
慶北道農務課調査

【大邱】慶北に於ける土地小作の慣行は旣報の如くなるが尙ほ道に於いて調査する處に據れば從來地主と小作人の間に小作爭議を惹起したる件數は最近まで百六十九件の多きに達したるが其の內地主が小作人の要求に應じたるもの四十九件、小作人の要求を撤回したるもの四十二件、相互の協議により

圓滿に解決

したるもの三十四件、郡面當局の調停に依り解決したるもの四十二件、民事訴訟及び刑事問題となりたるもの各一件ありて尙ほ小作組合が地主に對抗する運動の反動として地主が小作人を他より移住せしめんと計畫したるものあり其の地主は慶尙南道蔚山郡農所面內なるが同小作組合は創立以來地主に對する態度急に變り小作人は地稅を納入せざるのみならず定額の小作料をも滿足に納付せざるを以て地主は

自己の利益

を擁護する爲め自分の地元民を讓渡に移住せしめんと計畫し其の代表者として先づ一戶を移住せしめたるに小作組合長及顧問等協議の上其移住民に對しては一切交際せざる事を宣言し其の宣言を嚴守したる爲め態々移住したる代表者も永住の念を棄て元の故鄕に逃げ歸りたる事あり次は地主の小作人を指導保護せし施設の一般を述べんに大邱府在住の慶尙北道內に對しては七年以前より優良小作人に對しては小作料の減額を實行し且從來小作人をして納入せしめ來りたる

小作料決定

の際立會收穫より地稅に相當する額を控除し殘餘を折半して小作料を徵收する事とせり然して大正十年よりは畓四分の三は公課金を地主に於いて負擔し且肥料の供給、肥料の貸與をなし傍ら農事講習會を開き小作人を保護獎勵せり又慶山郡安城面吉長は大正三四年中定租を全部に對し實施したるも小作料の決定方法不完全なりし爲め支障多かりしを以て再び執租を採用したるが越て大正十年度よりは再び全部定租となせり又は小作人の自覺に甚き各地に

小作人團體

を設立するもの漸く多きを加へんとす其主なる動機は地主が利己の爲め小作權を任意に解除し小作人に不合理なる稅金の負擔過剩なる小作料又は種々の負擔を强ふる等自己の慾を恣にし小作人の利益を顧みざるが爲に其惡弊害を除去すべく小作人の蹶起したる者と認むべき點あるも其最大の原因は時代の進運と人智の發達に伴ひ自己の利益を保護する爲に一致團結をなすにあるもの多し小作組合の主なるものは遂城郡嘉昌面協同會、同郡靈山面、同郡熊城面、淸道郡角南面、慶山郡南山面等の各小作改良組合等とす

其の規約は

何れも大同小異なれば其共通點のみを摘記する事左の如し

一、小作地の地稅及之に附課する諸公課は地主の負擔とす

二、小作料は小作地上の全收穫の二分の一とする事

三、小作地に生產する主產物以外の一切の副產物は全部小作人の收得となす事

四、小作人は小作料以外に何等の名義を以ても各種の負擔を爲さざる事

五、小作料運搬距離は往復三里以內とする事

六、小作權異動の場合は小作組合と協調する事

七、舍音の爲め生ずる移作料斗貫酒食代の一切の手數料を支給せざる事

八、農事懇話會を開催する事

全南鐵道期成會開催
松汀里靈光法聖浦の各地聯合して

【光州】八日午後五時より松汀里小學校に於て松汀里靈光法聖浦各地の鐵道期成會の聯合會を開催し左の諸件を決議した

一、名稱を全南鐵道株式會社

二、鐵道期成同盟會を松汀里に設置の件

三、專用線によらす大部分を從來の道路を使用し五十萬圓以內にて完成する樣敷設する件

四、經濟調査擔當者二名選定及聯合期成會事務掌理の有給者一名を傭入の件

五、建設に關する準備費用の件

六、出願準備に對する測量費用の件

七、創立費一千五百圓割當の件

八、聯合期成會々則の件

九、各地代表委員を選定の件

十、會長推選

因に會長には野島氏委員長に宮脇丈八常任委員には國田武三郎の諸氏當選した

水組設立協議

【平澤】振威水利組合設立期成同盟會の事業は山田、小川の兩氏熱心努力の結果著々進捗し、地主の同意調印も大半完了したるを以て、來る十九日（日曜）振威郡廳會議室に於て主なる地主及評議員會を開催し、左の議案に就き協議會を開催する筈

一、期成同盟會の經過報告

二、會計報告及之が承認に關する件

三、水利組合設立に關する豫備協議に關する件

南浦局客月成績

【鎭南浦】客月中に於ける鎭南浦郵便局取扱事務の概況を見るに特殊通常郵便引受二千二百七十八通配達三千五百六十五通、小包郵便引受四百八十一個配達一千二百七十二個、電信發信四千七百五十通着信五千十八通中繼信九百七十通、爲替振出口數一千百五十五口此の金額四萬四千三百八十圓四十錢同拂渡口數八百七十八口此の金額三萬三千四百三十六圓九錢、貯金預入口數一千三百五十七口此の金額一萬三千二百九十三圓八十八錢同拂出口數八百八口此の金額八千九百四十一圓六十五錢、振替貯金拂込口數六百三十一口此の金額一萬六千百五十圓十八錢拂渡口數百十三口此の金額八千八百五十七圓二十五錢、歲入印紙收入七千十一圓六十六錢官業及官有財產收入一萬七千八百二十一圓三十二錢市外電話通信道

屈業島へ（上）
仁川 朱柑生

八日午後十二時半T君外三名と共に稅關監視船鵠丸に便乘して屈業島に向ふこと、なつた此日天候快晴、海面は恰も油を流したるが如く極めて穩かであつた。船は折柄の干潮に乘せられて進る。一行は甲板上に横はりて凉を納めらんながら眼前に展開する活動寫眞其儘の海の風光を賞でつゝ知らず〳〵目的地に送られて行く、T君は確實な二十五節の速力を持つてがせて發動試合で獲られた向ふ膽を蹴く、頻りに嘯生流の奧義を說くAA元老は聲き立ての甕器宜しくといふ格好の臨嘯に夥しく汀の玉を泛かせもの知り顏に島の歷史などを語く S君は榎合より茶々を入れて話頭の轉換につとむ。T君は頻く時にいふ島（仁川の南西廿三浬餘の地點（附近））から南の方一帶には海豹が生息す人は海豹の生血を飲めば精力が增すといつて多額の島目を齎ますといふ此の話が短絡となつて一座は時ならぬザワめきを見せた。やがて雜興、紫月、伊作などの島影を左手に見送りつゝ眼を轉じて右手の沖合を眺めげ白雲が際限もなく次第々々に現れてくるかくて船は夕陽を浴びつゝ德積島の間を縫ふて進む。此邊は潮流交流して、滔々流く風さへ加はりて船體動搖甚しく時化の折などは難所の一つであるといふ事だ。遙か行手に當つて蝙蝠のひろげた翼の如き島影を認む、これなん屈業島であるこゝから約一時間餘りで島に着ひた一行は上陸の準備を整へ傳馬船に乘り移つて艀舟に出かけた。一週り棧橋を經へて船に歸り持參のビールにメートルをあげて晩餐を共にす午後十時すぎ寢に就いた當夜風凪へて淼しく稍々凉しさへ感ずる程の暑氣をうけて醉ひかならず終夜若鬥のうちに夜が明けた

全鮮縱斷マラソン
大邱にて選手負傷
豫定の時日を變更して 再び壯圖に就く

【安東縣】本社安東縣支局及び同業釜山日報社との後援に係る釜山安東縣間全鮮縱斷マラソンは既報の如く大邱に於て選手負傷二日間の休養のため豫定を左の如く變更して更に擧士重來の勢ひを以て決行する事となつた、沿道各位に於ては負傷しつゝも尙此の壯圖を敢行しつゝある選手の意氣を酌まれ幾分の援助を與へられたし

九日大邱－金泉、十日金泉－大田十一日大田－成歡、十二日成歡－京城十三日京城－土城瑞興、十四日瑞興－平壤十五日平壤－新安州十六日新安州－宣川、十七日宣川－安東縣

新米初商內

【全州】全州穀物檢查支所では九日同地東五八商店より新玄米一叺移出米檢查請求ありて四等に合格し同時に岡野商店よりも同樣二叺之又四等に合格し東商店は群山の鹿津商店へ岡野商店は中新商店へ何れも直に發送したが本年は昨年よりも約一ケ月早く而も從來稀なる共品質乾燥も昨年に比し稍良好で今後も引續き出廻る見込みであるが今年の新米初商內であらう

春川電氣設立

【春川】各種の設備と市街の進展は漸次隆盛を來し目下戶數は五百餘戶を算し逐日增加する狀態であるが日常の生活上必須缺くべからざる電燈の設備なく有志は速かに實現の方策を攻究すべく盛に倧原春川面長は電燈事業の視察の爲め七月中旬各地に出張し大體調査を爲し去る六日午後一時當地小學校に於て內鮮有力者四十餘名と具體的協議した結果株式會社を設立するに意見一致し創立委員內鮮人各五人を選びし倧原面長を委員長に選んだ會社は春川電氣株式會社と稱し株は二千五百株每株全額拂込二十圓とし大體の決議を爲し午後六時半散會した委員の氏名は左の如し

山中友太郎、村上九八郎、荻野新助、今泉善夫、佐々木喜市、崔鎭浩、李東根、金永模、李元榮、太應天

李埈公妃 溫陽溫泉へ

【天安】九日李鍝公殿下御歸省中出迎への李埈公妃殿下は李王職屬二名女官三名を隨へて午後一時天安より自動車にて溫陽溫泉に赴かれ溫陽館に於て御晝食少憩の上午後四時天安より特急にて御歸城せられた

豆油商の恐慌

【營口】廣東商人多數が營口に來り豆油を買ひ占むる額は每年多額であるが本年も多大の額に達し目下相當として彼地に輸送せんと準備中の處去る三日『廣東地方の時局不穩移送を廢止せよ』との電報ありために全部停止したされば廣東を唯一の顧客として居る營口商人は大恐慌を來し目下相場も之がために顚落の兆があると

大田副業奬勵

【大田】大田郡にては今回副業を奬勵する事に決定した、卽ち大田郡內に於ける年々の所要叺は約二十萬枚にして之れを他より移入せず自ら自給の途を講ずる事とし殊に婦人の職業としては好適であるので各農家に獎勵すべく豫算の許す範圍にて機械は郡農會にて購入し之れを貸與する方針であると

副業共進會と 江原道の出品物

【春川】來る十月五日を以て京城に開催の副業共進會は全鮮を通じて多數の來會觀覽者あるべく此の機會に於て江原道も大に紹介し宣傳する必要ありと認め出品物は副業各種類を網羅し出品分類第一類より第二十七類迄總點數七百二十點以上に達し尙參考品としても出品する事に確定した其外的參考品として木工藝作製實況を宣傳的紹介する爲に又本道の特產物を出品する筈である尙ほ賣店も設ける計畫である

北鮮寫眞展覽會

◇期日 八月二十一日より同二十五日迄五日間

◇會場 元山府仲町高野小間物店樓上

◇締切 八月十五日迄に到着する事

◇出品方法 印畫は凡て無記名とし裏面に畫題及び匿名暗號を明記し、別封にて暗號と住所氏名を記し元山泉町京城日報北鮮支局へ送附の事

◇條件 キヤビネ形以上、畫題材料制限なし

◇審查員 伊藤秋畝氏、武井天羊氏

◇賞品 一等より十等までの入賞者に呈す

主催 京城日報北鮮支局

後援 元山每日新聞社

同 元山光波會

意外に多く特別會員並に正會員としての申込者既に滿鐵側二百餘名、合計五百餘名に達して居るが尙本會の趣旨を期する意味に於て各係員は目下極力奔走中なれば月末までには約八百名に達する見込で如何に安東市民が運動に對する趣味の濃厚なるかを表徵するに足るがこれと共に野球庭球其他各部選手は此理解ある市民の聲援に激勵され今や猛烈なる練習を續けるなど安東運動界は爲めに面目を一新した

鴨江煙火大會

【新義州】新義州の年中行事の一つである鴨綠江川開き煙花大會は例年の如く鴨江日報社主催で十五日夜稅關構內廣場で擧行される事に決定したが今年は煙花も前年に比し斬新なるもの多く餘興には活動寫眞映寫の外餘興もある

沙里院棉作組合及 地主會總會

【沙里院】鳳山郡棉作組合及地主會總會は十日午後二時より沙里院公普校で開催前年度決算、事業報告及十二年度豫算の附議等で長時間に亘り審議の上原案可決し次で米實武田西支場長の農事の改良肥料製造等に關する有益なる講演と池田道農務課長の訓辭ありて閉會夫れより校庭樹の下で立食の饗應に餘興の福引等も催され午後八時頃閉會した

鎭海灣大隊異動

鎭海灣要塞砲兵大隊長水川光氏は今般大佐に昇進の上待命となり其の後任には砲兵少佐中島正常氏中佐に昇進の後任である又同大隊附江澤、大塚の二大尉は何れも少佐に昇進し江澤少佐は深山砲隊に大塚少佐は舞鶴重砲兵大隊に轉出した（馬山）

執行官交代

大邱步兵第八十聯隊附步兵中佐角田政之助氏は簡閱點呼執行官として慶尙北道內各郡へ出張中の處今般大佐に昇進と共に第七十九聯隊長に榮轉近く出發赴任に付其の交代として同聯隊附步兵少佐戶澤正夫氏任命せられ十日慶山郡に出張せり（大邱）

安東分隊長後任

當地小山憲兵分隊長の後任は現名古屋憲兵隊副官齋藤春吉大尉と決定し不日著任の筈（安東）

殖銀群山更迭

朝鮮殖產銀行群山支店長として群山地方經濟界に多年盡瘁された戶津學氏は今回全州殖銀支店長に轉任となつて後任は鳥致院殖銀支店長であつた若林男氏來任すると（群山）

木浦簡閱點呼

木浦に於ける簡閱點呼は八日午前七時半から小學校で執行官中川少佐之れを執行したが當日の點呼人員は百十六名で全部參加し遲刻者も僅三名で執行官も士氣の嚴肅振に良好であつたと喜んで居た（木浦）

慶山簡閱點呼

慶北慶山郡內の在鄕軍人の簡閱點呼は十日午前九時より慶山公立普通學校に於て執行した、執行官は大邱聯隊の戶澤正夫少佐であつた（慶山）

滿鐵衞生展覽會

滿鐵主催の滿鐵衞生展覽會は豫定の通り去る十日より三日間當地小學校に於て開催せるが實際的標本類其他時節に適する參考資料多く衞生思想の普及上裨益する所尠からずであるが尙開期中十、十一日の兩夜は特に同校講堂に於て衞生活動寫眞を映寫した（安東）

煙耕組合會

全州煙草耕作組合では十二日總會並に評議員會を十三日午後一時卅分から完山町商議所に於て開催す（全州）

委託講習員會同

振威郡に於ては、曾て內地模範町村へ委託講習せし面書記九名を會合せしめ、左の件に對する各人の意見を求めたるに成績頗る見るべきものがあつた

一、面に於ける事務並に實務改善に關する意見

（イ）面經費（ロ）土木、（ハ）地方改善（ニ）產業指導改良（ホ）米穀檢查所設立（ヘ）稻拔穗普及

（二）面事務の實際

警官精勤證書授與

【春川】江原道警察部に於ては管下各警察署勤務巡查にして三年以上精勤したるものに對し精勤證書授與に關する各種試驗を行ひたる處資格者百十九名の內合格者は百十二名であつた

李建鎬氏葬儀

全州の兩班李建鎬氏は去る（陰二十四日）逝去したるが同氏は多年公共のため盡力內鮮人間に信望と厚かつた葬儀は十日午前八時多佳亭廣場に於て執行したが會葬者官民有志其他約一千名にて頗る盛儀であつた（全州）

地方集會

▲澤田知事張宴【大邱】澤田慶北道知事は在大邱の新聞記者通信員を九日午後七時より料亭原竹に招待して一夕の宴を張り本秋大邱に於て開催の全國特產品陳列大會の宣傳に就て懇談する處あり先づ知事の挨拶に次ぎ久納民報主幹の謝辭ありて大に飲み且つ喰つて散會したり

地方人事

▲番場京南鐵道東京店長 九日安東天安旅館に投宿（天安）

▲立川京南鐵理事新取締役 十一日東京より來天（天安）

▲藤平滿銀支店駐在常務取締役 十日新任挨拶の爲め市內及新義州各方面を歷訪（安東縣）

▲角田政之助氏（步兵大佐）簡閱點呼執行官として出張中の處九日任不日龍山へ赴任（大邱）

▲太田精松氏（羅南憲兵隊長）十五日出發赴任の豫定を變更し十六日夜行にて出發赴任（大邱）

▲多田榮吉氏 多獅島築港問題で總督訪問の爲め十一日出城滯在一週間の豫定（新義州）

朝鮮信託株式會社
◎營業科目
信託金 預金信託 證券信託 不動產ノ信託 代理貸付 擔保貸付 其他一般信託業務
●營業案內進呈
京城明治町電話一五九九番
仁川本町電話一三二番

特製 サクラビール ミヨシノサイダー
敢に優良美味なる品質本位

音響隔離病室設備アリ
京城府西小門町二十一番地
田中丸病院
院長 醫學士 田中丸治平
副院長 醫師 上野和夫
電話光化門一八三八番

醫學博士岡崎唯一郎先生創案 人體營養の素
ヴイタミン ABC含有
ウイタシユム 壹瓶 百瓦入二圓五十錢 半瓩入五圓
釜山辨天町 藤田藥舖 電話長一八一番

仁川本町一丁目 朝鮮銀行仁川支店 電話（二二）番
仁川本町四丁目 朝鮮殖產銀行仁川支店 電話（六八・四〇九）番
仁川本町二丁目 百三十銀行仁川支店 電話（一五〇・八二）番
仁川本町二丁目 十八銀行仁川支店 電話（九一・一八）番
仁川本町三丁目 朝鮮商業銀行仁川支店 電話（四九八）番
仁川海岸町 朝鮮實業銀行仁川支店 電話（三三二）番

痔疾專門 京城久枝肛門病院 入院隨意
京城明治町二ノ三 電話本局二一〇二番病院用 三七二二番宅自用

典型的御女性良子女王（十）

御丹精の稲が實を結ぶ時 告期の御儀は行はる

十一月下旬に嚴かな御成婚の御儀がある

新嘉坡迄で未來の東宮妃たるべき女王の御生立の一端は述べたつもりであるが、昨年の九月二十八日には兩宮殿下の間には御婚約の御儀（結納の儀）が交された。そうして本年の春、女王は悦び多き二十一歳を迎へさせられたのである。恰度攝政殿下が遠く臺灣御巡啓の途に上らせられる四月十二日の朝には、御成婚の御日取りも決定されて、宮内省からは十一月の下旬に行はせらるべき旨を發表した。時は日一日と全國民が待ちに待つた最上のよろこびへと急いで行くのだ。

◇

五月の四日には思ひ出多い御獨身の日の御かたみに、女王は御兩親宮初め御兄弟宮打ち連れさせ給ひ、關西及び四國九州路への御旅に上らせられた。御旅行先の到る處に於て女王がその地方民に暁した感銘の如何に深く貴かつたかは、未だ我々の耳に新なることである。

◇

月餘の御旅行から御歸りになつた女王は、六月十一日の夕べには、邦彦王殿下に連れさせられて、霞ヶ關の東宮御所に御無事歸朝より御歸り遊ばされた攝政殿下をおとなはせられた。この

御對顔 は御成婚勅許後に最初の御會合で、兩殿下には打ち解かせ給ひ二時間に亙る御快談を遊ばされたのであつた。女王はそれからは、社會事業の御研究等を遊ばされるかたはら、御熱心に御學問を御研鑽あらせられた。詩の樣な美しい文學に浸たされた。

澁谷御殿 の御學問所には無邪氣御懷かしい女王の御姿を拜する事が出來た。御學問所は階下兩部の御室で御質素な御床の間には「一慶々後進の戯を要せんや、和光同塵早く已に天眞あり」曰く近江聖人」中江藤樹先生の遺像にあの志士の様な高風を常に慕へた天案杉浦重剛翁が右の様な賛を書いた御額が掛けられてある

◇

これは重剛翁が東宮と良子女王兩殿下の爲に特に揮毫し献上したもので女王は好んでこの額を御かけになる。御殊勝しい女王の御心はこゝにも拜察される

最近の良子女王殿下

七月に入らせられてからは暑中の御休みで、女王も御學問所を御休みなされた。さうして折々はピアノ等をお弾になられる外、石州流の家元松浦伯夫人等を御召しになつて茶の湯等の靜かな御氣持を樂しまれて居る承はれば女王は八月九日頃は赤倉温泉にお暑さを避けさせられ、伊香保へも御成りあらせらるゝと云ふ事である。今澁谷御殿の女王の御學問所のほとりには女王がこの春御手づから種子をお蒔きになつた秋草の數々が咲き誇つて居るだらう。水田には女王の御丹精の稲も、もう可成丈け高く伸びて、サラ〳〵とした黄金の實を結ぶ時も近い。――黄金の實の結ぶ時、――その時はもう告期の御儀が行はせられ晴れの御成婚の日が愈々近づく御頃である。告期の儀が御すみになると一月餘りで十一月下旬御成婚の御儀があるのだ嚴かな賢所大前の御儀よ!!この日兩殿下は皇太子旗擁として輝く中を御同列で儀裝馬車に召されて東宮御所へ御歸還になるのだ。記者は今其の日の光景を想像しつゝ靜かに筆をおく。＝終＝

婦人講座

自由畫の生命（上）

子供は繪を描くことによつて何を學ぶか

山本鼎氏談

最近圖畫教育の活氣を帯びて來たことは恐らく日本に圖畫教育が初まつて以來空前のことであらう、殊に著るしい現象は

自由畫 の普及とクレオン畫の流行である。圖畫教育界の問題は此の二つが正しく行はれてゐるか何うかを考察して見ることが急務である、先づ自由畫の興りに就て考へて見ると、大正七年に提唱されて既に六個年を經過した今日其結果は何うかと言へば圖畫教育が著るしく活氣を持ち研究が盛んになり甚だ喜ばしい現象を呈するに至つたがさて根本に溯つて繪を描いて何を學ぶのかと云へば、審美的感念の養成である、即ち繪を描くことは美術教育の一部である、然らば美術教育として圖畫教育がどれほど理解されて居るか

如何に 取扱はれてゐるかと云ふと夫れは極めて曖昧模糊たるもので未だ美術教育としての自由畫の精神が少しも顯つてゐない、却て樣々な誤解を招き随つて一般の輿論が文部省の方針を變へすまでになつてゐない

文部省 でも圖畫教育界の趨勢に幾分動かされた爲か此の頃圖畫教育に對する新しい案を立てるさうであるが而し夫れ等に參加する人々は從來我々から攻撃を受けてゐた時代遲れの人ばかりで依然圖畫教育を美術教育と見てゐないのだから碌なものが出來上る筈がない、斯くの如き狀態で未だ一般の意氣込が力弱いのである殊に私の不愉快に思ふのは自由畫否定の聲が田舍の自由畫贊成者から出ることである、勿論之等の徒は附和雷同の

贊成者 で眞の贊成者でないとは明かであるが自由畫教育を無指導、無目的無理想のものと心得て生徒を簡單にはふりつぱなしにしてゐる、或は子供の稚拙な畫風其のものを自由畫と速斷してゐる、之れは甚だ遺憾なことで自由畫と云ふものは總ての畫風に反對し

形式を 以て教へることに反對して立つたものもある、此の自由と云ふ名は餘りよい名ではないが現代の如く不自由の存續する間は夫れに對して斯く呼ぶことは當然なことであつて、もつと一般に自由が徹底し普及したらたゞ繪畫と呼んでもよい、而し從來の圖畫教育は非常に不自由で繪を描く最初に必要なモチーブ（課題、契機、誘因とも譯される）に對する力、即ち如何なるモチーブを選ぶかと云ふ其選ぶべきモチーブが初めから定められモチーブに對する子供の働きが全然滅却されてゐるため子供の活動に對する最初の芽を摘はれた形になつてゐるのである、次には構圖をすることも奪はれてゐる、

構圖は 表現の初まりで其の技巧に決定を與へる大事なものである、即ちモチーブをスペースの中に如何に表現し繪を生かすかと云ふとは非常な大切なことであるのに其自由に構圖し表現する働きを押へられてゐる斯の如く從來の方法は不自由ばかりであるが自由畫ではモチーブの最初から出來上るまで一切を

子供に まかせるのである即ち仲介のお手本を排してお手本の代りとなつた種々のモチーブを子供自身に選ばせるのである、第三者の手を借りずに直接モチーブにぶつかるのだ（つゞく）

幼兒の奇病

ハイネメジン病

夏の子供の病氣といへば乳兒の消化不良の筆頭に疫痢、赤痢、其他胃腸障害が何といつても多い、中でも危險なのは消化不良でこれには何處の病院も醫家も全く手古摺つてゐる、代用乳で育つ小兒はまだしも、母乳の小兒になると危險性が甚だしくしかも暑さが加はれば加はるほど惡性も酷くなるのでこの際赤ちやんを持つ家庭では不斷の注意を要する、それにこの頃ハイネメジン氏病といふ小兒の手足が麻痺して動かなくなる病氣が大分流行してゐる、ハイネメジン氏病はずつと以前から夏時にはよく現れる病氣であるが今年は流行的に現象を呈して居るとのこと、不意に發熱したかと思ふとその翌日には手足が痺れて動かなくなるのが一般的症状である、生命には係る樣な病氣ではないが用心が肝要で變だと思つたら直に醫師の診斷を乞ふことを忘れてはならぬ、汗疣もこれから酷くなる時で放つて置くと化膿したり、おできになつたりするから厄介だ、お湯へ入つた後で、てんか粉を十分に撒布することを怠らず、若し化膿したら潰してあとへ硼酸軟膏を塗つておくやうにするのが適當であると

血液の循環を良くする 變つた泥浴療法

神經疾患に特効がある

東京帝大講師 眞鍋嘉一

夏になると遊山や避暑を兼ねて温泉に行く者が多い。獨逸奧太利では温泉の外に泥浴といふものがあつて、恰度温泉に行くと同じやうに盛んに人々が出かける。泥浴といへば說明するまでもなく

泥を浴る事 だが、然しこの泥は普通の泥ではない。ずつと昔地中深く埋れて居た植物が泥炭になつた時代より少し新しく、矢張り地中深く埋沒して居た植物が、大地の壓迫と濕度とから、恰度石炭に化するやうな經路で段々泥に化して行つた。これをモールと云ふが、此のモールを堀出して來て、田舍などにある泥肥のやうに空氣によく觸れるやうにして一年程積んでおくと次第に酸化して黒褐な色になる。これを

肌觸りよく するため目で篩いて細かくし、温泉の湯で溶き道路のやうなドロ〳〵なものにする。次にこの氣持のいゝ暖かみを持つた泥を温泉の浴槽のやうな槽に入るるのである。この中に入つて體を充分につかるのが泥浴即ちモール、バードである。このモールは湯よりもずつと長く温度を保ち、又湯と異つて身體がキチンと入つて動かないので、宛かもフクフクした綿の蒲團に包まれて寢て居るやうで、一度入つたら其の心よさは忘れられないのである。さて此のモールバードはどういふ病氣に効くかといふに

血液循環の 鈍つて居る者殊に婦人病、慢性のリウマチ神經痛などによく、モールの中に含まれて居る植物性成分や、鑛物性成分、殊に鐵などが皮膚を刺戟して、以上の病氣をなほすやうな一種の作用を行ふのである。湯のやうに、入るといきなり暖まるものと違ひ、漸々に暖まるので効力が非常に穩かである、又泥が體を抑へつけて居るから、丁度[illegible]布した樣な具合でもあり、又滑らかさて、マッサージされて居るやうでもあつて、鈍つた血液の運行をよくするのである。獨逸奧太利では此モールバードのあるのは皆温泉地であつて

午前は温泉 なり或はこのモールバードなりにつかり、午後はスポーツ若くは遠足に遊び暮し、夜は音樂や芝居を見て樂しむと云ふやうに、日課がきまつて居るのである、さてモール、バードから出た時どうするかと云ふに、バーデ、マイスアルと云ふ日本の三助、或は湯女に當るものがあつて高い所から小桶に入れた湯を浴客の體に吹きつけるやうにかけて泥を落すのである。下手なバーデ、マイステルだと、何杯もかけなければならないが、上手なものだとタッタ一杯の湯ですつかり綺麗に流し落して了ふ

泥を落して 了ふと浴客は暖かいシートで全身を被いて置ひ、暫らくの間ベッドで休み香りの高い紅茶を啜つてからさつぱりした氣持で、此の浴場を去るのである。モール、バードは前に云つた通り獨逸とオーストリーとで盛んに行はれて居るがイタリーなどでも火山灰のやうなものを練つて、それを局部に塗り其處の障害を除くといつたやうな一種のモールバードをやつて居るとの事である日本では別府の『血の池地獄』附近で一寸やつて居るやうだが効果を理想通りに上げて居るかどうか自分は知らない。

主婦の常識

これ丈けは是非心得よ

電燈の知識 電球は永らく使つてゐる中に光力がだん〳〵弱くなつて來ますから、不用の時は成るだけ消し置くやうにし、光りが本來の八分に減じた時は中の線が切れなくとも新しいものに取換へる方が良いのです、電燈の壽命は、一日五時間點燈するとして、カーボン球は二百日目、タンタル球は二十日目、タングステン球は八十日目で光力が八割に減じます、それから家庭用の一般照燈なのはタングステンで、瓦斯入り、晝色光などは眼の爲にも宜しい、普通六疊位の座敷へ一個の電燈を少し高めに點けると座敷一杯平均に明るくします、何れの電球を求めるにしても、手で極めて輕く叩いて見て線の切れないのを選ばねばなりません。

書籍の大さ 近頃の雜誌は殆ど洋紙を使用してゐます、そしてこれを呼ぶに菊判（縱七寸横五寸）四六判（縱六寸横四寸）三六判（縱六寸横三寸）菊倍判又菊二倍、四六倍判、半截などいろ〳〵の名が附いてゐます一般の雜誌は大抵菊判です。

寫眞の汚れ 寫眞が古くなつて汚れたのは、アンモニヤを十倍位に溶いて柔かな布切に浸して輕く擦り、後を乾いた布巾で輕く押さへて乾かします、どんな汚れたのでも見違へるほど美しくなります。

飯の防腐法 米を洗ふ時釜に入れて濟ますまで水を交へること、水は井戸なれば汲み置きの水、水道なれば汲立ての水を使ふこと、米の中へ梅干一個か酢を入れて炊くこと、飯櫃の飯は攪ぎ混ぜぬこと、飯櫃は空氣の流通よき處へ置くこと、防腐法として一番簡單に行へるのは是れです。

豆腐の良否 豆腐はその組織が緻密で粘り氣のあるものが良品で、硬くて脆いのや柔かくて粘り氣のないもの、焦げ臭いもの等は不良品です、氷豆腐は淡黄色を呈し、乾燥が充分で孔隙に大小なく臭氣の無いものが良品です、豆腐皮は黄色を帶びて光澤あるのは最初に凝固したもので良品であります。

眞珠採る海女の生活（上）

松風生

海女の起源は可なり古いもので古事記垂仁天皇の頃にも既に居つたやうに書いてあります。即ち倭姫命が、志摩國國崎で、伊勢神宮の贄のために鮑貝を蛋婦に採らせたと云ふことがあります。また萬葉集には『伊勢の海の海女のしはざにあこや玉とりての後もか戀のしげけん』と云ふ歌があります。どうして志摩の潛水業者が女であるかといふと狹い志摩は一面の山嶽で、おまけに禿山だらけと來てゐます。で結局この國の人々は、生活の資料を海に求めなければならぬやうに、運命づけられて生れ落ちてゐます。そこで男達は、沖に出て魚漁を營みますが、女の大部分は實に巧みなもので、女の爲めには淺海の底深く眞珠貝を蔵して、女達の職業を與へてゐます

× × ×

志摩の國の娘は、もう五六歳になると、淺瀬に出て水泳をなし、十五六歳にもなると、立派な潛水夫の資格を拵へあげる。現在働いてゐる海女といふものは、何れも十七八から二十二三までの娘盛りで、嫁いで了ふと大抵それを限界として、廢業をするのですが、嫁さんの年齡が二十二三歳であつたら、まだ働きます。この國の慣習として村長さんの娘でも、お醫者さんの娘でも、一と通りの潛水が出來ないやうな女は、一人前の女の資格がないものとして、仲間からは排斥され、嫁には貰ひ手がなく、到頭故郷にも居られず、放浪の旅に上るのです。そして大阪、名古屋、津などのやうな都市に、女中奉公に出て行きます。先日、記者が宇治山田の油屋旅館に投宿した時、志摩の御座所村の生れといふ女中が居りましたが、この女も矢張り潛水が出來ずに、故郷を逐はれて、神戸や大阪などを轉々して、故郷近き伊勢の國に流れて來たといふことです

しかし志摩の國全體の娘が、斯ういふ譯ではありません、たゞ眞珠の主なる海村の村だけのことで、志摩の主都鳥羽町なぞには一人の海女も居りません。大正三年の調査に依ると志摩の國の女の總數は一萬六千八百九十人で、其內海女專門の女が二千四百九人ですが、現在は三千人以上もあらうといふ見込ですから、割合からいへばなかなか多い方です

× × ×

一と口に海女と云へば如何にも武骨な、荒つぽい女のやうに想はれますが、彼女達の肉體にも熱い血潮が通つてゐます。殊に十七八から二十二三の娘盛りです『鬼も十八蛇も二十、番茶も出花』とあります。新な空氣と綺麗な潮水の中で十分な運動をする彼女たちの肉體は、四肢が均整に發達して豐滿な肉は白い潛水服の下に、細かい曲線を描いてゐます、若しそれ、彼女たちが海から上つて青松白砂の中に思ふがまゝの姿態で、休んでゐるのを見たなら、或の國の弱い男は、昏倒して斃れるかも知れません。ズバ拔けた體質を有つた畫家があつたならば、如何にこれを美化することでせう

御料理 安東縣 由良之助 電話二五九 五九二番

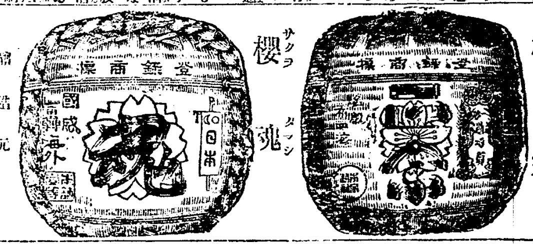
御料理 安東縣 太陽樓 電話七三番

最良香油

本舖 東京 井筒屋香油店

奉天 ミヤコホテル

櫻正宗（サクラマサムネ）



櫻魂（サクラダマシ）

醸造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣武庫郡魚崎

發賣元 山邑酒造株式會社 京城支店 京城明治町二丁目

にきびとり 美顔水（びがんすゐ）

心ある家庭には是非常備せられたき皮膚衛生藥

（一）ニキビ、吹出物――婦人は固より男子方でも、ニキビや吹出物の多いのは見よいもので御座いませんが、この藥は頑固なニキビや吹出物にも確かな効能がありますので、信用を博して居ります。

（二）蚤、蚊、南京虫――その他毒虫のある虫にさゝれた時、この藥を附けますと、不愉快な痛さや痒さが止まり、さゝれた跡が腫物などになる事が御座いません。蚤や蚊で夜お子方のムヅかる時など、この上ない重寶な事がおわかりになります。

（三）皮膚を美しくす――新らしい藥ですから、常用すればニキビ吹出物を防ぐは勿論、皮膚は次第に磨きこんだ様に綺麗になり、顔の美しさを増しますので、心ある家庭に常備せられて居ります

發賣元（東京・大阪） 桃谷順天館

本店 平壤 株式會社 大同銀行 電話 三七四・七二三・一八三番 振替 京城七七九七三番

頭取 横山直稙

平南鎮南浦三和町 鎮南浦支店 電話三六〇番 振替京城四一五八番

平南府鶏里 鶏里出張所 電話八六二番

黄海道載寧 載寧支店 振替貯金京城一七五五番

品質本位

ホーコクセメント

京城南大門通五丁目 豊國セメント株式會社出張所 電話本局六四七番

山（やま）の季節（シーズン）!!

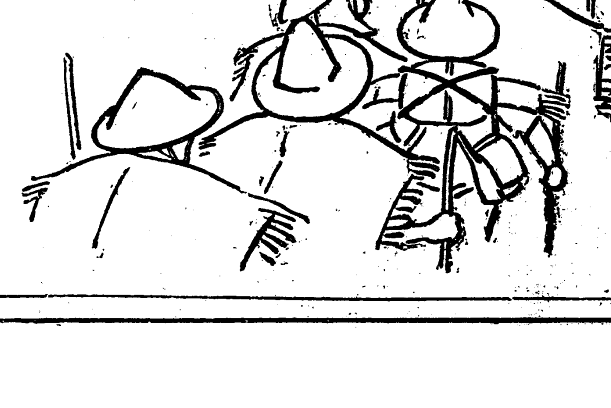
炎暑去る 山嶽の壯快! 元氣復す ラクトーゲンの偉力!

サラ〳〵としてカルシウムを含む粉末純乳

ラクトーゲン

何時何處でも即座に新しいお乳となる

藥餌的營養の消極的意義を超越して滋强保健の積極的意義を有つ 最高科學の蘊蓄を傾倒せる幼兒、老衰者、病弱者、姙婦及産婦の營養飲料……



發賣元 乾卯食料品株式會社 大阪市東區伏見町二丁目 東京市丸ノ内ビルディング内

殖銀社債

九月一日七百五十萬圓の償還

殖産銀行の債券發行高は來る二十日拂込むべき第三十回八百萬圓を合して總計一億一千二百十萬圓であるが其內既に償還された八百二十五萬圓を控除すると二十日迄に一億三百八十五萬圓を殘存する事となるが同行の債券は二十日發行を以て三十回に達し總額一億一千二百十萬圓の內千五百五十萬圓は大藏省預金部の引受其他は公募又は銀行等引受に依るもので此外に殖産工業銀行より承繼した債券三百萬圓あり創業以來各期に於ける債券發行及償還高を示せば次の如し（單位千圓）七年は繰越高三百萬圓あり

	發行高	償還高	期末殘高
八年上半	三,〇〇〇	—	六,〇〇〇
同下半	一一,五〇〇	—	一七,五〇〇
九年上半	七,〇〇〇	—	二四,五〇〇
同下半	九,〇〇〇	五〇〇	三三,〇〇〇
十年上半	九,〇〇〇	一〇〇	四一,九〇〇
同下半	八,〇〇〇	八〇〇	四九,一〇〇
十一年上半	一三,〇〇〇	一,〇〇〇	六一,一〇〇
同下半	二三,五〇〇	三,三〇〇	八一,三〇〇
十二年上半	八,三〇〇	一,三〇〇	八八,三〇〇
同八月末迄	一六,〇〇〇	一,六〇〇	一〇二,七〇〇

殖銀は九月一日七百五十萬圓の償還を行ふ筈であるがこの償還額は既往に於て十數回に亘り償還したものと相匹敵する大償還であるが之は來る二十日拂込みの八百萬圓を以て大部分の償還を行ふものらしい、目下內地市場は公債濫出のため資金狀態となり募集上困難多きに拘らず殖銀社債は相當好成績を收めてゐる、利率は初七分にて募集容易であつたが最近は八分見當に上つてゐる

綿糸伸惱

目下一般に聯の賣行きが濟んで金市に移るから賣行きは邪々と云ふ處相場は該地の綿業界が不安ないので伸び惱みの狀態であるが早晚安定を見るであらふ三品は可成りの高値から安値に落いて二百七十圓から二百三十圓臺の安値に下げたか最早これ以上の下げはあるまい殊に盛況を前に控へて居るから今日までの買控も漸次買進みである其主なる相場は左の如し

▲粗布＝三Ｅ一二百五十六圓、九龍二百五十三圓、大Ｅ一二百四十五圓、金剛山二百卅五圓、金魚二百三十五圓、煙管二百二圓、白頭山百九十九圓▲細布＝飛犬（十三手）十三圓十錢、世樂島十二圓十錢、金鼎十二圓十錢▲晒金巾＝進軍十三圓二十錢▲綿絲＝扇面（十六手）二百二十八圓、双女二百十圓▲晒木綿＝竹一圓十二錢、椿一圓七十五錢

東拓貸出增加

東拓六月末現在總貸出高は次の如くにして前月に比し百三十七萬三千圓前年同期に比し一千五百四十二萬圓を增加したり

	千圓
朝鮮	五五、六〇二
滿洲	五〇、五九〇
支那	一一、九〇〇
本店（南洋）	一一、二〇四
計	一二九、二九九

滿洲粟强氣配

昨年になき輸入増加の爲め或は消化困難となりて關係者に大打擊を與へたる滿洲粟が近時更に安價に强調を呈し加ふるに各地方共稀薄の折柄とて一層强氣味を現しつゝあるが最近の入荷狀況は七月中一萬八千五百四十噸前年同期一萬一千百五十一噸差引七千三百八十九噸の增加を來たせる上八月に入りても八日現在にて五千百六十噸前年八百六十噸にて六倍の輸入ありたるに拘らず此の趨勢步調は如何に輸入の…

に適したりとは云へ前途し難き憾なるが本七月中に於て各地に水害等ありたる爲め自然輸送上圓滑を缺きたる所あり加ふるに平壤方面に於ける水害は殊に之に於ても食糧缺乏の際に鑑み極力之が輸送に努めつゝあれど未だ充分なる能力を發揮するに至らず然か地方的品拂底の結果この氣配を誘致したるにあらざるかと觀測されつゝあり

勸信臨時總會

朝鮮勸業信託會社臨時株主總會は十一日午後二時より京城公會堂に於て開催の筈なるが會議事項左の如し

第一號議案

一、買入消却の方法により當會社の資本金を五百萬圓に減少すること

二、買入の時期及價格は取締役會の決議に一任すること

理由

（一）信託法の實施に伴ひ大阪出張所に於ける營業に關する事項を本店に引繼ぐの必要あり且（二）買入益金を利用して所有々價證券の減價償却其他の整理を行ひ以て內容の充實を圖るは最も機宜の處置と信ずるに因る

第二號議案

一、定款第二條及第六條を左の通り變更すること

第二條本會社の資本金は五百萬圓とす

第六條本會社の資本金は之を十萬株に分ち一株の金額を金五十圓とす

小麥昂騰原因

北滿小麥は一時に三十角を釣上げたる爲め再び思惑熱を增加し製粉界に恐慌を興へんとしたが其原因はハルピンに於ける思惑筋の買占めに基因するものゝ如く某消息通の語る所によれば北滿一帶は小麥豐作を豫想されて居たが降雨多かりし爲め害蟲發生し成育充分ならざりし處急に照り込來り連日烈風あり爲に頓挫となり收穫半額を豫想されると共に農家の賣惜みと一部の思惑が行はれたるものである而して小麥收穫は大豆同樣害蟲の發生と天候不良とにより平年作以下であらう

重要債券利廻

最近一ケ年に於ける重要債券利廻りは左の如し（但し每月初の相場に據り算出）

	國債 分	勸業債券 分	社債
十一年九月	六、三六八	七、〇三三	八、五〇
十月	六、一九三	七、一七八	八、六八一
十一月	六、一八六	七、一六四	八、六九九
十二月	六、一〇七	七、一六六	八、七三二
十二年一月	六、一一五	七、一七一	八、六七七
二月	六、〇四五	七、〇八八	八、六七五
三月	六、〇〇七	七、一八六	八、六四一
四月	六、〇〇六	七、一〇九	八、六三三
五月	六、一一一	七、〇〇〇	八、七八六
六月	六、一三六	七、〇二三	八、七六六
七月	六、〇〇三	七、〇三三	八、七三三
八月	六、一三六	七、六〇一	八、七七九

横濱生絲相場

總督府入電左の如し

八月十日 見送り勝にて染みたる商談なし安ければ當用口にて買入るべき模樣あり信州武州格一、八五〇圓見當

家畜創立總會期

十日午後二時より京城家畜株式會社創立總會の打ち合せ會を開催したが總會は來る十八日擧行の筈である

商品市況

洋紙（上向か）輸入品の內地物に對して値段は三四月以來伸びず益々現狀を維持して居る賣行も又少量ながらに相當續れて居るが增加とは言ひ難い最近は所謂夏枯期であるが九月頃から相當需要加はり同時に値段も稍々上向くかとも云はれて居る此間にあつて不景氣知らずで相場强調を見せて居るのは板紙で最近の相場は横濱封度二十錢ザラ一連五圓と云ふ處で板紙はボーである

…圓九十錢段ボール一枚七錢マニラボール二百十迄四十八圓である

昆布（保合）目下は捗々しき賣行もなく相場も保合つて居る利尻一等二十九圓同二等二十一圓五十錢、西昆布上一貫七圓五十錢上等トロ、三圓五十錢、上刈昆布九十錢背切昆布八十錢異め大百袋十二圓である

セメント（釘付）當地倉渡一袋二圓四十錢にて此の邊に目下の相場は釘付けられて居る需要は相當にあつて居る

綿絲布（高保合）米棉一圓二十錢安なれ共一般落付きと押目は買氣もあり大阪三品市場材料逆高保合現物相場不變保合なり粗布三Ｅ一二百五十八圓九龍二百五十五圓大Ｅ一二百四十五圓金剛山二百二十七圓金閣二百十五圓煙管二百百八十圓白頭山百八十圓細布飛犬（十三手）十三圓二十錢世樂島十二圓二十錢晒金巾進軍十三圓二十錢金鼎十三圓十錢

鮮魚（不動）市況前日と變らず相場も全く變りない入荷の主なるものはやはり釜山元山である、たい四十五圓小たい五十圓もえび百圓ひらす十五圓さわら十五圓さごし十四圓あら十三圓たこ二十圓すゞき二十七圓はも二十五圓あわび三十圓にべ二十圓

雜記帳

▲商品界は極度の閑散、地方筋の買氣が日每に衰退するので商人も弱つてゐるやうだ▲唯最近栗が目立つて動いてゐるやうだが是は一部分を潤してゐるだけで大勢に影響が無いやうだ▲海運界も目下荷不足で不振、海產物資金の融通も極めて少いらしい▲先づ財界は目先き閑散狀態を持續し購買力も起らぬだらうが九月は物の仕入れ季節に入るので多少氣が加はるかも知れない▲不況の底入れは一體何時だらう

日銀帖尻（二日）

發行高	一、二〇四、四三九、〇〇〇
正貨準備	一、〇五二、九二五、〇〇〇
限外發行	三一、五一四、〇〇〇

大阪財界近信

操短は結局不成立乎

紡績の操短贊成否の分かれ目は十四日の日の前に迫つて來た、小紡績は十日今橋ホテルに武藤氏を訪問した相告會を兼ねて勢揃ひをなしたが今度は出來るだけ多數を網羅して從來は十七社の會合に過ぎなかつたのが、當日の巨頭會議には和田豐治、宮島淸次郎の操短贊成の巨頭は目下神戶鐘紡會議を開く事が東上勢揃を勸誘して居るから必然參列すべく之れに對し關西側では絕對反對を聲明して居る武藤山治、谷口房藏の兩氏を顧して四氏共議しと云ひ出したが最後一步も後へ引く事の無い連中とて當日の會議は頗る緊張を呈する事と豫想されるが關東側の和田、宮島兩氏共工場法問題に結び付けて來るべき深夜業禁止に備へる爲めに操短を豫備行爲として行はんことを力說すると武藤谷口兩氏とも絕對に反對するものと觀測されるから此の點から見ても武藤、谷口を除いた關西側には贊成も反對も明瞭した會社なく從つて關東側に贊成するものとも云ひ難い、由來各會社の利害關係がある以上には重大問題に於ては全部の贊成なき限り成立せしめざる慣例であるから今回は如何に小紡績多數がデモニストレーションをやるにせよ和田、宮島の兩巨頭が贊成するにせよ武藤、谷口兩氏の反對の爲めに葬られるだらうと見て大過なき模樣

株式（十一日）

現株中値出來値

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	寄	三八、一〇	三八、二二	三七、四〇	三七、七〇
同	引	三七、六〇	三七、七〇	三七、一〇	三六、七〇
仁取	寄	一〇九、五〇	……	一〇九、五〇	……
朝新	寄	四〇、〇〇	……	四〇、〇〇	……
朝取	寄	八二、〇〇	……	八二、〇〇	……
同新	寄	三一、八〇	……	三一、八〇	……
殖銀	寄	四八、八〇	……	四八、八〇	……
朝新	寄	三一、一〇	……	三一、一〇	……
武銀	寄	……	……	……	……
殖鐵	寄	四七、五〇	……	四七、五〇	……
同新	寄	三三、〇〇	……	三三、〇〇	……
奥銀	寄	三九、五〇	……	三九、五〇	……
同新	寄	九、二〇	……	九、二〇	……
朝銀	寄	三七、五〇	……	三七、五〇	……
東拓	寄	二四、二〇	……	二四、六〇	……
同新	寄	二〇、四〇	……	二〇、四〇	……
鮮土	寄	二八、五〇	……	二八、五〇	……
朝紡	寄	一三、一〇	……	一三、一〇	……
滿毛	寄	三四、五〇	……	三四、五〇	……
京電	寄	五四、〇〇	……	五四、〇〇	……
同新	寄	二六、〇〇	……	一六、〇〇	……
電興	寄	二一、七〇	……	二一、七〇	……
釜電	寄	一九、五〇	……	一九、五〇	……
朝郵	寄	三三、〇〇	……	三三、〇〇	……
殖鐵	寄	七、八〇	……	七、八〇	……
中鐵	寄	三一、〇〇	……	三一、〇〇	……
同新	場前	八、八〇	……	八、八〇	……
國門	寄	……	……	……	……
京南	寄	一〇、〇〇	……	一〇、〇〇	……
金剛	寄	三二、〇〇	……	三二、〇〇	……
南鮮	寄	七、八〇	……	七、八〇	……
滿鐵	寄	一〇六、〇〇	……	一〇六、〇〇	……
同新	寄	三二、〇〇	……	三二、五〇	……
東電	寄	一〇、八〇	……	一〇、五〇	……
同新	寄	一三、〇〇	……	……	……
鮮火	寄	八八、八〇	……	八六、八〇	……
現信	寄	……	……	……	……
勸信	寄	三六、八〇	……	三六、八〇	……
朝信	寄	七、六〇	……	七、七〇	……
敷信	寄	八、八〇	……	八、七〇	……

乙の部

銘柄		前場		後場	
安取	寄	……	……	……	……
奉信	寄	……	……	三二、八〇	……
大新	寄	……	……	……	……

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	七四、四〇	七三、五〇	七四、六〇	七四、三〇
	後	七三、五〇	七三、二〇	……	……
仁取	前	一〇九、三〇	……	……	……
	後	……	……	……	……
同新	前	三六、〇〇	……	……	……
	後	三六、八〇	……	……	……
鮮紡	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
中新	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
功新	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
安取	前	一六、四〇	一六、七〇	……	……
	後	一六、三〇	……	……	……

大阪長期取引

銘柄	十一日前場寄付	十一日後場大引
大株	九二、六〇	九三、二〇
同新	七一、一〇	七二、二〇
郵船	……	……
同新	三一、九〇	……
商船	四一、五〇	四一、六〇
同新	一一、九〇	……
鐘紡	二九五、〇〇	二九五、九〇
同新	二七〇、五〇	二七一、六〇
東紡	一一五、六〇	一一六、二〇
日魯	一〇七、五〇	一〇七、七〇

銘柄	十一日前場大引	十一日後場寄付
大株	九二、六〇	九二、六〇
同新	七一、二〇	七一、〇〇
郵船	……	……
同新	……	……
商船	……	……
同新	……	……
鐘紡	二九五、七〇	二九五、〇〇
同新	二七〇、九〇	二七〇、六〇
東紡	一一五、七〇	……
日清	一〇七、五〇	……

大阪短期取引

銘柄	〇十一日前場 寄	引	〇十一日後場 寄	引
大新	七〇、六〇	七〇、五〇	七〇、五〇	七〇、五〇
鐘新	二六六、六〇	二六六、九〇	二六六、七〇	二六六、九〇

安東株式

	〇十一日前場 寄付	大引	〇十一日後場 寄付	大引
安取當	一八、六〇	……	一八、六〇	……
安取先	……	……	一八、八〇	一八、七〇

鎭平銀

	〇十一日前場 寄付	大引	十一日後場 寄付	大引
當限	一二、五一	一二、五八	……	……
先限	一二、六〇	一二、六七	……	……
當限	一二、七五	一二、七三	……	……
先限	一二、八〇	一二、九〇	……	……

▲前場低落

昨後場不氣乘保合に打止め引跡の氣配も軟弱を免かれなかつた氣先の今朝大阪大新は米棉安に因る紡績株再崩落から七十圓六十錢の低落を入れ大新は一圓二十錢方崩れ七十圓三十錢と打止め京取は主として買方の投物から當物七圓六十錢先物七圓七十錢と低落其他は見るべき手口なく閑散に大引した

長期▲京取當八十錢安、先九十錢安、殖銀當十錢安、殖新先保合、鮮火當八圓八十錢寄九十錢引

短期▲大新一圓二十錢安、仁取百〇九圓三十錢、仁新保合、安取保合

▲後場保合

前場低落の氣先後場は大阪變らず大新は寄引二本の保合に終り京取は前場の小戾しに高値は敵派小口の利喰に下支狀態となり仁新安取も保合の一本にて著しく不氣乘閑散に大引した

長期▲京取當十錢安、先物保合其他は出來ず、

短期▲大新十錢安、仁取出來ず、仁新安取保合

賣氣尚去らず

京取は提供株一掃を氣構へられた丈に受渡後の提供が案外多い模樣で買方の氣待外れとなり聊か買氣を阻害されると共に賣氣は相變らず優勢である只値頃觀からすれば此處から賣る事も果してドレ丈け得る處があるか寧ろ手平に買下る策が結局の勝利であらうとの見解を抱きマバラ乍ら此處値付いて來るものも斯くないが周圍の狀態を眺めて決して買ふ氣にならないと共に此邊で一と腰入れて進む外はないとの見解が依然優勢である殊に受渡し後に於ても京取に對する賣人氣は少しも變らず株不足を見越されても主力筋は絕へず賣進んで居る殊に過般の高値も買物の利喰で高かつたのであるから高いと云ふても其原因は積極的ではなく消極的である即ち賣派の利喰乃至客筋薄の關係に依るもので新規買物の發動が然らしめたものではない此一點に於ても賣方の優勢を物語るもので同時に買方の弱點でもあるが其一面株不足は買方の目標であると同時に敵派の弱點でもあるが從來買方中で頑强に買玉を維持して居た某筋が今朝に至り投げ出したる爲め如何にも賣方が勢力を張つて居るかの如くである此の點から見ても今後の相場は…

共にこうした賣方の投げ物が出盡したならば其邊が相場の底の近いものとも見らるゝのであるが昨今の實情から見ると左樣に簡單には見解を下し難い節もあつて相場は目先尙軟調を續けるものゝ樣に觀られて居る

賣れず買へず

當分保合か

京取株は別記の如く亦も軟調を續け再び七圓臺に落ちて更に六圓臺の出現は當然のやうに見られて來たが昨受渡し後の喰合を見ると當限取組六千七百十枚に對し提供六百二十先限取組千九百十枚に對し提供千九百十枚にして豫想の如く提供株が尠く株不足の人氣を益々濃厚ならしむるの傾向を生じ前場のタレ足から安値を氣構へられたに拘らず後場は敵派の利喰買に下げ澁りとなり仁新も二十錢高の弱の觀を呈した從つて戾れば賣られ易く下れば利喰と小口の買物に支へるの振合を呈し玆當分は賣れず買へずで七圓八圓所中心の小往來を演ずるものと見られ易い

初旬貿易如何

前旬貿易の狀態は入超僅に百萬圓臺に低下し漸く出超期に接近したかの觀を呈するに至つたが今初旬貿易の結果は市場の一隅では一千五七百萬圓見當の出超を算するに至るであらうとの說もある斯は素より信賴し難き推測であるが兎に角若干の出超は明らかであらうとの見越しが多い若し初旬の結果が出超とならば什うであるか現に今の買方は只値頃觀よりも以外には何等の材料がない折柄として斯は右の出超實現は最有力の買材料として買方の元氣を幾分たりとも回復し得る動機となりはせぬかとの唱へもある果してどうか

株界小言

◇相場は賣入氣優勢であるが今一步の所で下迄りとなり堅い振合を見せるも併し此邊で堅くなつて戾りに轉ずるには背景が今少し何とかならなくては至難で其が株不足許りでは物足りなとは一般の見る處である

◇何分にも賣方が大事の上にも大事を取つて安値は透かさず利を喰つて居るから賣込過ぎに因る反動の場面を演出せしむるには時期尙早のやうである

◇反動を起すべき素因も作られ居らぬ上に株不足見越以外には買氣を鼓動すべき背景も動いて居らぬとすれば戾りに大した望みも掛けられぬ道理で此際ナマナカの戾りは却て徒らに好個の賣場所を提供する事になる

◇買方は深場を負つて居るに反し賣方は利喰々々で實力も相當に蓄はれて居ることだから戾したら無論賣叩いて來るものと見なければならぬ

◇買方に取つては油斷のならぬ大敵ではあるが斯くして反動の素因が漸次作られて行くものとすれば今後の相場は寧ろ押目買に妙味ありと云はねばならない

諸株喰合尻

▲京取當限組高六、七〇〇提供六二〇賣方十二店買方十三店

▲同先限組高一、九一〇提供八四〇賣方十四店買方十三店

▲大新組高四、二五〇代引一三〇賣方十三店買方十店

▲安取組高二、四八〇代引六六〇賣方七店買方十店

▲仁取組高一、一五〇代引三一〇賣方十四店買方六店

▲仁新組高三、〇二〇代引一、〇五〇賣方九店買方十店

主要株手フリ

前場▲大新定岡、季青賣、白樂、三崎買出來高三百七十枚▲仁取大島賣、中村買▲安取新田、中村、新田買▲同先山崎、市川、野口買出來高七百枚▲京取中西賣、中村、定岡、買百五十枚▲二州、遠藤買、市川賣、中村、定岡、田中買出來高四百三十枚

出來高▲甲部二千七百七十枚▲乙部二千二百四十枚▲乙部出來高累計十七萬八千二百四十枚▲短期九百五十枚累計十萬六千三十枚

日步 仁取四十五錢、仁新二十錢、朝紡五錢、拓新十錢安取十錢、大新三十五錢

算定▲仁取百〇九圓、仁新四圓、安取十八圓、大新七十圓

米況（十一日）

仁川期米

前場活氣薄

昨日後場阪地の止め高に牽制されて引跡の氣配の高移りに今朝は一層賣氣を刺戟したが當中出來ずに先三十圓五十五錢と十二錢高にて寄付

▲第二節 當中出來ず大阪寄三十五錢と氣配ボケに先四十九錢

▲第三節 當中出來ず先四十一錢と三十二錢と押し引

▲第四節 當中出來ず四十錢より四十七錢の移りに三十四錢と押し强氣の買狙いに四十錢と疏返して引

▲第五節 當中出來ず先三十九錢上り四錢と戾せしも活氣乏しく三十五錢と押し四十錢と持合ひに引

▲第六節 當中出來ず大阪藤四十錢の移りに先三十八錢より二錢と押し三錢と安持合いに引

▲第七節 當中出來ず大阪止め三十錢の安移りに先二十九錢と不勢に大引

此の邊取組か

相場騰落の激しい時代なら利喰ひや亂れの早い丈けに取組の增加も容易でないが斯くの如き持合ひとなつては買方非に退くに退かれず自然頑張る向きが多い其の爲めに取組は漸次増加の傾きとなつて來るのも又た無理としても玆急に變化があらうとも思はない

双方腰入が深し

昨今の强弱兩者の態度を觀ると弱氣は財界の不況を覺り强氣は天災を買つて居るが果して今後どう終るか若し强氣の理想通り今後に大きな天災が殘つて居るとすれば今日でさへ平年作は闘の山といはれて居る折柄で意外の高騰を見るであらうが天候が此の儘順調に過ぎ作柄も案外に良好となれば敵材料無視に下過つて居るのと天災見れの買過ぎ反動も又た恐るべきものがあらう然し其れは天意に任すとして双方腰入れの深い處は大に注目すべきである

金太盆賣募る

先限に對する賣方主力の羽を中心とせる京城淺野新田一派は財界の不況と好順を振據に乘して居る丈けに少々の高値位には容易に氣退かず吹値は益々浴せん米り今前場の根入れに於て二萬餘石の賣建となり頗る腰入れか深い樣である

飽く迄頑强

天候は愈々固つて氣溫も減切り易つたので順氣としては申分ないが相場は依然頑强である勿論今朝邊は買方の嫌氣振も大分手傳ふて居たが押さればはんの人氣が潛んで居るのと其れによつて深く押し得ない事を見透した賣方が順氣を辯めて叩場を叩かんよりは惡目を見せたら利喰ひせんとする小掏手筋が多い爲め斯く皮肉高を改めないのであるが天候が良くて相場が堅いのを眺めては地合惚れで釣込まれた買物も起つて來る效兩三日間の天候が如何に經過するか亦其の人氣は總體に强張つて來るのでそれから後の行きに依つて相場其ものゝ順逆何れに向ふか頗る興味の多い處である

結局どうか

昨今の定期が好順を無視して依然硬を失はないのは正米事情より來て居る事は否定し難い處で其に前後の差こそあれ正米と期米は常に相關聯して進退して居るが殊に昨今の樣に正米の賣物が著しく減少に傾いては新正の間は益々密接となるから此勢或は正期の循環的高進を見るやも知れないと云ふ强觀も行はれて居る然し乍ら宅期の所謂時季買人氣が其れ相當根據のあるものでなく亦正米に對する思惑も之れから先は成可避けるべき時代に移る今日循環的昂騰說も必ずしも當を得たとは云はれない朝鮮は兎に角內地の產地には未た澤山な米が其儘貯蔵されて居るといふから米は一年草として早晚市場へ賣出されて之れまで貯物が米に推移されて來た斧めが無いに限らない

後場不勢

▲第一節 當中出來ず先三十圓二十一錢寄付

▲第二節 當中出來ず先二十一錢上り二十八錢と不勢に引

▲第三節 當中出來ず中三十圓〇二錢の高止め先九圓九十二錢より九十七錢引

▲第四節 當出來ず先九十八錢より九十錢引

▲第五節 當出來ず中三十圓二十錢の寄止め先九圓九十錢より九十三錢

▲第六節 當中出來ず先九圓八十九錢引

米界閑餘

◇七百五十六から七の高氣配か內鮮も容易に寄りつけなかつたが起つ末てだ容易に此好物が緻くいのであらうと云ふ樣には此までは▲此頃の暑さの樣に每日九十度以上の高遇では賣方も一寸ケチはつけられないが然かも其れで相場が非强味を失はない處を見ると相場自體の行く道も略ば察せられるし目標は四十圓だと却々强しい勢ひだ▲强氣の或者はこの天氣が續いても惡化しても買いの一途だと云ふ其れは此の堅い相場に若し天候でも惡ふにある▲然し相場と云ふ奴は政府の力を以てしても成るやうにしかならないのだから天意に任する外ないとして買方も餘り先の天災許りに目をつけてると持ち呆けを喰はされるかも知れない▲其れよりはかう蒸し暑い時には午睡でもして時期到來を待つのが安全かも知れない

賣買差引殘

賣方		買方	
㊁	一八〇〇〇	㋕	八〇〇〇
木	五八〇〇〇	㊦	三六〇〇〇
松	八〇〇〇	ス丸	一五〇〇〇
丸タ	一四〇〇〇	㊐	一九〇〇〇
鹽	一〇〇〇〇	㊂	五〇〇〇
丸大	一〇〇〇〇	丸久	二九〇〇〇
丸張	一〇〇〇〇	金谷	七〇〇〇

	〇十一日前場	十一日後場
寄付	三〇、五五	三〇、二一
止値	三〇、二九	二九、八九
高値	三〇、五〇	三〇、二一
安値	三〇、二九	二九、八八
	▲前場公定値	▲後場公定値
一節	三〇、五五	三〇、二一
二節	三〇、四六	三〇、〇五
三節	三〇、三九	二九、九五
四節	三〇、四〇	二九、九五
五節	三〇、三八	二九、九一
六節	三〇、三三	二九、八九
七節	三〇、二九	……

限段入 當中限 三〇、三五 先限 三〇、二七

取組高 當中限 千五百石 先限 四萬二千八百石

出來高 六萬八千四百石

後場各地下放

後場は電信故障にて內地情報は本續締切り迄には各地一節の入電ありたる限り以降の各節未着であつたが後場寄付は各地を通じて五七十丁方の下放れを移した

京城穀物

正米現物

精米は相變らず當用の外買ひ進まざるが手持筋も安値には强いて手放しの意なく自然捗々しき取引行はれず今朝は一部の必需買にて四等品の氣配は三等三十圓二十錢迄取引行はれたるも一三十圓二十錢迄氣配は三十圓五十錢四等三十圓揃みを持合ひ唱へにて地摺四等は三十圓二三十錢迄辨入あるらしく二十九圓五十錢は仁川地摺改良物は二十九圓五十錢迄入込めるも採算は合はず見進人なく大體に於て高値は安しとて强は高しといふ狀態である

延 八月中限二九九〇▲八月末限三〇〇五▲九月末限二九 出來高五百石

大豆

內地は益々不況の傾きにて新規口は龍山物三等にて二十九圓以上は引合はずとかにて商談進まず昨今東慮惑筋も揮れを切らして投げ退かんとするも相手はしき相人なき爲め意の如く運ばざるものゝ如し

仁川米豆取引所仲買人 ㊁松田慶之助 電話[illegible]

仁川正米

九十四等二十九圓五十錢地摺玄米二十七圓五十錢見當の唱へにて前日と變りなきも取引は必需小口の外々賣にて取引は益々閑散である

釜山正米

期米の持合ひ移りに多少賣氣を催はしたるか今朝は相當强保限ひの賣物出でたるも庭透き口の買望みもありて結局弱持合ひの數良都三十圓五十錢神力三十圓臺にて二千八百俵出來 延 八月中限三十圓八月末限三十圓九月末限二十九圓八十八錢より七十錢出來高一萬石

群山正米

大豆 十八圓三十錢唱へ 現物二十九圓三十錢九月中限二十九圓二十八錢より二十九月末限二十八圓四十五錢より三十錢出來高二萬二千五百石

大邱正米

現物二十九圓二十錢九月中限二十九圓八十錢九月末限二十九圓五十二錢出來高一萬七千石

京城株式現物及米市場仲買人 ㊇定岡仲買店 京城府黃金町二丁目一九九 電話本局長八二五番 市場專用三三〇四番

東京期米

	〇十一日前場	十一日後場
先寄	三六、六九	三五、七一
二節	、六〇	……
三節	、五二	……
四節	、五二	……
五節	、五二	……
六節	、五二	……

大阪期米

	〇十一日前場	十一日後場
當寄	三四、四一	三三、六〇
止め	三四、二八	……
中寄	三五、一七	三四、五八
止め	三五、〇七	……
先寄	三五、五七	三四、七三
二節	、五七	……
三節	、五〇	……
四節	、四七	……
五節	、四七	……
六節	、四九	……
七節	、四七	……
八節	、四五	……
九節	、四〇	……
十節	、三〇	……

兵庫期米

	〇十一日前場	十一日後場
寄付	三四、八九	三三、九〇
止め	三四、四九	……

下關期米

	〇十一日前場 寄付	止め	十一日後場 寄付	止め
當限	……	……	……	……
中限	……	……	……	……
先限	三三、七〇	三四、〇〇	……	……

桑名期米

	〇十一日前場	後場
寄付	三五、〇一	三四、三四
止め	……	……

各地期米

〇十日後場止め

東京三六、八〇 大阪三五、六〇 兵庫三四、九二 下關三四、三五 桑名三五、〇一 名古屋三四、八三 熊本三三、九七 金澤三四、三〇

大阪三品

	〇十一日前場寄付	前場大引
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]

	〇十一日後場寄付	後場大引
八月限	[illegible]	……
九月限	[illegible]	……
十月限	[illegible]	……
十一月限	[illegible]	……
十二月限	[illegible]	……
一月限	[illegible]	……
二月限	[illegible]	……

藥舖へ行つたら必ずミツワ家庭藥とお尋ねなさい
一度用ふれば藥はミツワ家庭藥に限ることが分る

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の內
齒病の原因となる鼻病を治癒せしむる
小平理學博士監督製劑

◎ミツワ鼻病液（みつわはなのくすり）

主要成分（鹽化アドレナリン、鹽酸コカイン、石炭酸、バルサムメンタ水（詳細說明書記載）） 定價一壜金四拾錢

適應 鼻腔乾燥、鼻汁過多、嗅覺減退、鼻粘膜腫脹、鼻粘膜潮紅、鼻充血、鼻加答兒、鼻出血、肥厚性鼻炎、臭鼻症等。

鼻腔がムヅ痒く或は痛く、乾いたり或は鼻汁が盛んに出たりして、鼻が塞り、呼吸が妨げられ、鼻聲になり、臭氣がわからず、鼻粘膜が紅く腫れ、惡臭のある膿の樣な鼻液が出たり、又時々鼻血の出ることなどがあつて、耳や咽喉の病を誘ひ出し、且神經衰弱の如き神經病を惹起しなどする諸種の鼻加答兒には、處方公開のミツワ鼻病液を用ふるに限る。本劑は疼痛や瘙痒を鎭め、出血を止め、炎症を抑へ、分泌を制し、腫脹を減じ、消毒防腐の作用を呈はし、臭氣を除き、清涼しい感覺を與へるもの故、種々の鼻病に卓效を奏し、耳や咽喉の病又神經病を防ぐことの出來る良劑である。

▼如斯人は◎ミツワ鼻病液を用ふべし▲
一、鼻液の出過ぎる人 一、鼻腔のムヅ痒い人 一、鼻腔の痛む人 一、鼻腔の乾く人
一、鼻腔の塞る人 一、鼻腔の爛れる人 一、鼻腔の充血する人 一、鼻腔の臭い人
一、閉塞鼻の人 一、鼻で呼吸の出來ぬ人 一、嗅覺のわからぬ人 一、臭い鼻液の出る人
一、鼻血の出る人 一、鼻加答兒の人 一、肥厚性鼻炎の人 一、臭鼻症の人

其の他應急常備のミツワ家庭藥四方

◎ミツワ齒痛液
主要成分（精製カンフル、クレオソート、メントール、丁子油、エーテル） 定價一壜金貳拾錢
適應 齲齒より起る疼痛、過熱過冷の飲食物又甘味酸味の飲食物の爲に起る齒痛、其の他一般の齒痛。
▼如斯人は◎ミツワ齒痛液を用ふべし▲
一、齲齒の痛む人 一、熱い物の爲に齒の痛む人
一、冷い物の爲に齒の痛む人 一、甘い物の爲に齒の痛む人
一、酸い物の爲に齒の痛む人 一、齒齦の腫れて痛む人

◎ミツワ點眼液
主要成分（硫酸亞鉛、鹽化アムモニウム、精製カンフル） 定價一壜金拾五錢（點眼器附）
適應 眼瞼腫脹、結膜發赤、結膜腫脹、結膜充血、淚液分泌亢進、羞明、眼疼痛、眼灼熱、眼疲勞、眼內異物感、急性結膜炎、トラホーム等。
▼如斯人は◎ミツワ點眼液を用ふべし▲
一、眼瞼の腫れる人 一、結膜の赤くなる人 一、結膜の腫れる人 一、結膜に充血する人
一、淚液の多く出る人 一、目脂の多く出る人 一、羞明しい人 一、眼の熱い人
一、眼の痒い人 一、眼の痛い人 一、眼中のゴロゴロする人
一、種々の結膜炎の人 一、流行眼の人 一、血眼の人 一、トラホームの人

◎ミツワ鎭痛液
主要成分（サリチル酸、精製カンフル、アルニカ丁幾、番椒丁幾、迷迭香油、チミアン油、丁香油、テレビン油） 定價一壜金五拾錢
適應 打撲傷、挫傷、頸腕レウマチス、筋肉レウマチス、諸種の神經痛、俗に謂ふ肩凝等の場合。
▼如斯人は◎ミツワ鎭痛液を用ふべし▲
一、身體の或場所を打つた人 一、手や足を挫いた人
一、腰筋レウマチスの人 一、筋肉レウマチスの人 一、疝氣で腰の痛む人
一、寸白で腰の痛む人 一、關節部の腫れて痛む人
一、肩の凝る人 一、筋肉の痛む人 一、種々の神經痛の人

◎ミツワ解毒錠
主要成分（メチーレンブラウ、ヌオソート、精製骨炭末、白陶土） 定價（三十錠入金貳拾錢 七十錠入金四拾錢）
適應 過飲過食の場合、不良の飲食物を攝りたる場合、感冒の場合、傳染病者に接したる場合等に、胃腸を防腐殺菌し胃腸病を豫防す。
▼如斯人は◎ミツワ解毒錠を用ふべし▲
一、飲過ぎた人 一、食過ぎた人
一、不良い飲食物を攝つた人 一、傳染病者に接した人
一、腸胃を防腐殺菌したい人 一、腸胃病を豫防したい人
（1-6）

◆以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◆
◎[illegible]錠 ◎消化錠 ◎[illegible]錠 ◎[illegible]錠 ◎[illegible]錠 ◎[illegible]錠
◎清涼錠 ◎解熱錠 ◎祛痰錠 ◎鎭咳錠 ◎結核錠 ◎人參錠
◎複方人參錠 ◎鎭靜錠 ◎婦人湯藥 ◎婦人坐藥 ◎治淋藥 ◎淋疾洗滌液
◎含嗽錠 ◎硼酸錠 ◎[illegible]液 ◎養毛液 ◎腋臭藥 ◎[illegible]布藥
◎[illegible]膏 ◎[illegible]膏 ◎[illegible]膏 ◎[illegible]膏 ◎凍瘡藥 ◎[illegible]藥

醫學博士編 家庭治療法（全一册）郵券にて金五拾錢を拂込あれば送呈す。
全國藥店藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す（郵券代用不苦）。取次販賣開始。副業として最も適當。發賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。
振替貯金口座東京七一〇 ミツワ石鹼發賣元 東京橘町 丸見屋商店

通俗太閤記

第二百五回

松林伯知講演　加藤由太郎速記

夫より中國へと思つたが、中國は騷亂最中とも殿頭であるに依つて再び攝州へ立戻り、室の津に暫らく滯在をして居りましたが、何にせい惡を逃れて諸國遍歷をいたすので、入費も自然と嵩み、假令どのやうな金を懐中にいたして居らうとも、限のあること、流石の十兵衛も今は非常に窮して奈何ともする能はず、室の津の下野屋といふ旅籠屋へ投宿をいたしたが、どうやら此の家の宿料も拂ひ兼ねる女『お前さん〳〵』亭『エゝ』女『どうだい彼の三番の御夫婦連れのお客樣は、大層品の好いお方……』亭『ウム大丈夫だ、拂を下さらない氣遣ひはない』女『そりやア下さらない譯はありますまいが、何うも私の思ふんぢやア怪しいやうだよ』亭『然うかな、お前が何日も客に目を付けると外れた事はないんだ、夫れぢやア一つ御催促申上げやうか』亭主は殊勝の衣紋を直し、十兵衛の座敷へ來て亭『御免下さいまし、嘸ぞ御退屈さまで……』妻『オヤ御主人でございますか』亭『ヘエ、何か足らないものでもございましたら、何うぞ仰せ聞けを頂きたう存じます』妻『イヤ何ういたしまして、モウ充分のお手厚で、旦那樣もお喜びでございますよ』亭『イエどうも恐れ入りました、處で御無心に斯樣申上げるのは如何でございますが、モウ今日で七日でございます、私共ではもう一週りお泊りになりますお客樣は、お宿料を頂戴する店の定めでございまして、甚だ失禮でございますが、お勘ひを願ひたう存じます』妻女は面を赤らめ』亭『イヤ左樣でございますか、イヤ彼のお拂ひを先にいたさねのは、此方が悪いので、どうかお書附……』書附を取上て見ると懐中にはモウ些少のお金しかない、迚も十日分逗留の宿料は拂へない』妻『彼の只今お帳場へ出ますから』亭『アア左樣でございますか、どうかお願ひ申ます』と亭主の出て行く跡を見送つて妻『良人〳〵……』後には丹波守役攝州に於て三十七萬石の大名にならうと云ふお方だが窮する時は致し方がない、流石に光秀程の人だが如何とも詮術がない』十『何ぢや』妻『只今主人公が宿料の催促でございます』十『ウム、實は其事に就て心配をいたし居るのぢや、手放すは此の小刀武士たるべきものが腰の物を手放すといふは此上もない恥辱、何とか手段をいたしたいものだが、左りとて當家へ迷惑を掛けるのも氣の毒、途方に暮れて居たが外に仕方がない、此の小刀を帳場へ持つて參つて質代なし、當家の拂ひ方、又其の他の先へ參るにも要る事ぢや、其の仕度もしなければならぬ』と云つて十兵衛が小刀を妻女へ渡す、夫の顔を見て居た妻女が妻『良人、是れは其方へお納め遊ばせ、之れより刃を立て家を起さうといふ大切なお身の上、武士の魂ともいふ此刀を手放すといふは上策でございません、私がお金の才覺をいたします』十『是はしたり、着のみ着の儘無一物の其方が金の工面の付きやう譯がない』妻『イエ夫のために妻が身を粉に碎くとも決して厭ひはいたしません、私がお金の才覺を乾度いたしますから……さて良人には濟みませんが、何うか此の黒髪を拂ひまして、當家の主人に話しをいたし賣却をいたします』と用意の懷劍を出して、已の黒髪を根元からプッツリ切つた、女の大切なものは何であるか、言はずと知れた黒髪である、其の黒髪を切ると云ふ

京城旭町一丁目
すつぽん御料理
電話本局二六四〇番

夏季の身體保全は胃腸の健康にあり
胃腸病の補藥には……
ケンシヨウコエキス
下痢一切腸の新節に特効あり
發賣元 京城南大門通五丁目 廣岡正隆堂 電話本局三九二七番 振替京城七九三番
全國到處藥店に在り

名菓 松の實
貫生堂製菓 明治屋 發賣元

將棋新手合 (一)

於東京市淺草區新福井町 福邑木將棋所

角落 ▲五段 飯塚勘一郎(東京) △二段 戸倉 五郎(山口)

圖は五五歩迄の局面 △持駒 戸倉氏ナシ

△8四歩 △七六歩 ▲八五歩 △七七角 ▲六二銀 △五八金右 ▲五三銀 △五四歩 ▲六六歩 △五五歩(イ) ▲五三銀 △四八銀 ▲五五歩(ロ) △六七金 ▲五四銀 △四六歩 ▲六二金 △四七銀 ▲五三金 以下次號

前呂木七段講評

(イ)六六歩は面白からず此處五六歩と詰ける方紛れなくして大によろし

(ロ)五五歩は氏此の場合少し無理なれど下手方の詰け方を紛れさす策戰なり

八月十二日 (舊暦七月二日)

◇九紫 ◇暗剣南方 ◇月破 ◇戊午 ◇友引 ◇開 ◇心

▲九紫▲ 迂濶に手を出して失敗し易い日慎み第一艮と西と巽が吉

▼一白▲ 身のほどを辨へて進まないと思はぬ失敗を招く東と坤が吉

▼二黒▲ 何事もすら〳〵とはかどる婚姻開店大取引有利巽と坤が吉

▼三碧▲ 隨分多くすべて好都合に運ぶ旅行見合せ乾と壬と癸が吉

▼四緑▲ 順調子づく日大きな計畫に着手して大吉乾と艮と西が吉

▼五黄▲ 進んでも退いても相當の利益を收め得る日西と巽と東が吉

▼六白▲ 物事の喰違ひ易い日新計畫は見合せて利西と巽と乾が吉

▼七赤▲ 勞多く利少き日躁くほど凶神詣で吉巽と坤が吉

▼八白▲ 元氣横溢大に敵を挫く日進んで吉但し萬事注意と東西が吉

平北赤痢發生數

平北道に於ける一月から六月迄の赤痢發生數は内地人十三名鮮人八名計廿一名で内死亡者は二名であつた(新義州)

X光線の治病効果

X光線は感觸も無く眼にも見ないが忽ち病巣へ適確に潜入せしむると忽ち其獨特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壊して治病上偉効を表して來ます然し若し其線の波長が病巣の深さに相當せぬ場合にはX線は病巣以外に吸收されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依つて始めて偉効が表はれるので有ます

◇最も良い適應症は 頸腺炎。肋膜炎。るいれき。わきが。瘰癧。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。痛風。肉腫。疣等ですから是等に罹つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勸め致し升

京城日報社 代理部内 電話光化門四〇〇 六二三

京城米穀取引狀況

京城穀物市場に於ける七月中の米穀取引狀況 [illegible]

既仁川米に先月末から好順氣に依つて何れも下押し不味を示し七月四日に至つて最高三十圓を出現した斬騰歩調に移り其結果當地正米は十後の照込み如何が第一の問題にして約六千七百九十二石餘を減少する卅儘天災氣分を以て作柄案じの如きに至つたのは内地市場の不況と産地に依る不引合が主なる原因であ [illegible]

一、市城支所＝先月末商勢惡化の端先期米新甫の氣先崩れし結と期米の一般高各地正米の強調に引地筋も機可持の折納買物灘に乘じ丸で手持筋は旱天續きに植付不能懸念正米の急騰的勢を告ぐるに至つた當不引合の折納買入見送り一向取り進歩せず内地は土用入後の照込み順調 [illegible]

最上醤油
朝鮮仁川港
高杉醤油釀造場

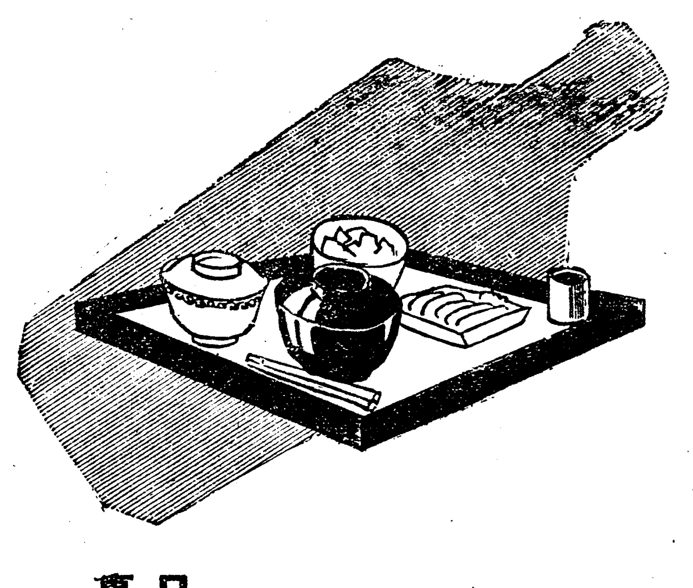
六藥學士七藥劑官研究合議完成品
登録願濟 男用自衛 サンガーコンドーム
一名ボーゴサック
科學療數の完成品たる本品は從來の如き不安は絶對に無く完全に防毒防護の目的を達せる品質保證の良品なり
大阪飛田遊廓大門前
合資會社 ボーゴ商會

★ 株式會社 百三十銀行京城支店
資本金 千萬圓
本店 大阪高麗橋
頭取 安田善五郎
副頭取 小川爲次郎
支店長 影山省二
電話 長本局五八番・一九四番 振替貯金京城一一一三番
爲替取引先内地各方面並に朝鮮滿洲等僻少の地に有之候
銀行一般の業務御便利に取扱申候

京城南大門外(御成湯ヲ左ヘ上ル)
内科 小兒科
久保田醫院
電話本局一五三七番

資本金 貳百萬圓 積立金 諸 六十二萬七千圓
京城府南門通一丁目十九番地
株式會社 朝鮮商業銀行
電話 光化門五一七番・長六八〇番・長六八一番 振替京城一六三四番
頭取 趙鎭泰
專務取締役 岩崎虎次郎
京城南大門支店・同本町支店・同東大門派出所・同東大門支店・仁川支店・平澤支店・群山支店・利川支店
内地・朝鮮・臺灣・青島・哈爾賓・上海・滿洲の各個要地なる地に爲替取引の便有之候
釜山支店電話 一九九〇番 一六〇六番

池田理學博士發明
日米英佛專賣特許



御手際拜見 奥樣の大手柄
不意の來客に間誤つくことなく鮮やかな手際を現はして即座に美味しいお料理を調進する奥樣の名參謀は之れ……
日英米佛 專賣特許
味の素
味の素本舗 鈴木商店
東京 大阪 名古屋 上海
6-B

優良な技師に依りて作られた優良歯磨
髪剃りの順序 カテイ石鹸 安全剃刀 クラブ洗粉 乾きタオル クラブゼリー クラブタルカン 眉目清秀
國を愛せ歯を愛せ
朝に夕に歯を磨け
白く清く美くしく
心を磨け歯を磨け
クラブ歯磨
クラブ歯磨を使へは
歯は強く美しくなり
口は爽やかに清なる
理想的のクラブねり歯磨(押出しチユーブ入)と
最近製造のクラブ粉歯磨

顔のアレぬ カテイ石鹸

氷が解けて春が來ました松花江も之からです
哈爾賓 北滿ホテル
大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催して居ます

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話本局 二一三三番 二一三二番 一三一番

釜山支店 佐濱町 電話四六一二番 四一四番
元山支店 海岸通 電話一二〇二番
仁川出張所 海岸町 電話三五〇二番
京城代理店 蓬萊町 電話日本通二七〇番

元山代理店 吉田運輸會社
- 釜山丸 八月廿一日 大阪行
- 京城丸 八月十三日 下關行
- 隠岐丸 毎月 日 元山長箭線
- 咸成丸 八月十四日 江原道行
- 有丸 八月十六日 敦賀行
- 下關丸 八月十三日 元山浦直通行
- 或丸 八月十五日 清津行
- 基丸 八月十五日 雄基行
- 浦津丸 八月十三日 浦鹽行

釜山代理店 大池廻漕部
- 櫻島丸 八月十七日 濱賀行
- 忠清丸 八月十六日 大阪行
- 京畿丸 八月十五日 下關行
- 新義州丸 八月十三日 新義州行
- 雄基丸 八月十三日 北鮮行
- 清津丸 八月廿一日 浦鹽行
- 全羅丸 八月十四日 鬱陵島行
- 鏡城丸 八月十五日 江原道行
- 昌平丸 八月十八日 濟州島行
- 昌原丸 八月十三日 木浦行

木浦代理店 商船合名會社
- 櫻島丸 八月十六日 濱濱行
- 忠清丸 八月十四日 大阪行
- 海州丸 八月十四日 釜山行
- 公州丸 八月十六日 濟州島行
- 咸興丸 八月十一日 多島海行
- 全州丸 八月十七日 仁川行
- 新義州丸 八月十四日 新義州行
- 江原丸 八月十四日 青島大連行

仁川取扱店 堀力回漕部
- 櫻島丸 八月十四日 濱濱行
- 忠清丸 八月十三日 大阪行
- 新義州丸 八月十七日 新義州行
- 全州丸 八月十二日 木浦行
- 濟州丸 毎偶數日 海州行
- 鏡城丸 八月十四日 鎭南浦行
- 江原丸 八月十七日 (青島芝罘大連行)
- 平安丸 八月廿三日 (安東大連青島行)

大阪商船出帆

仁川出帆
- ×大阪行(群山木浦經由) 大信丸 八月十六日午後三時
- ×天智丸 八月十七日午後三時
- △湖州丸 八月廿三日午後三時
- ●南浦安東縣行 東見丸 毎月 日午後三時出
- △第七原田丸 八月六日 日午後三時出

元山出帆
- ●浦潮雄基行 新高丸 八月十七日午後四時出帆
- ●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 交通丸 八月十二日午後五時出帆

大連出帆
- ●上海福州基隆高雄行(但し〇印は青島寄港) 盛京丸 八月十四日午前大時出

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月十三回 ●南米行一年十回 ●濠洲行毎月一回 ●北米行毎月一回 ●孟買行毎月二回 ●南洋行同一回 ×印一等客御斷 △印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電話一貳・一〇・五五

切符發賣取扱所 京城 內國通運會社支店 電話七〇番 仁川 京城通り臨旅館 電話二六番 事務仲次 仁川本町龍田組 電話二八四番 荷扱 仁川港町龍田組 電話四二一番

三菱商事 仁川出入

- 三瓶山丸(尾道大阪行) 八月四日入 月日出
- 長浦丸(鎭南浦行) 八月九日入 八月十日出
- 長浦丸 八月四日入 八月五日出

三菱商事株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話長五〇番 長一〇八番

▶メソヂスト教會(旭町二丁目)十日午前九時日曜學校午前十時 [illegible] 中村牧師午後八時 [illegible]